

◆ 品川区 ◆ 中小企業の景況

令和 6 年度第 3・四半期

(令和 6 年 10～12 月)

目 次



品川区ものづくり・IT 商談会
(令和6年11月22日)

都内中小企業の景況(令和 6 年 10～12 月期).....	1
品川区内中小企業の景況(令和 6 年 10～12 月期).....	2
品川区の今期の特徴点.....	3
製 造 業.....	4
卸 売 業.....	9
小 売 業.....	13
サービス業.....	18
建 設 業.....	22
情報通信業.....	26
日銀短観.....	30
東京都と品川区の企業倒産動向.....	30
特別調査「中小企業の GX 推進に関する調査」.....	31
中小企業景況調査 比較表・転記表.....	36

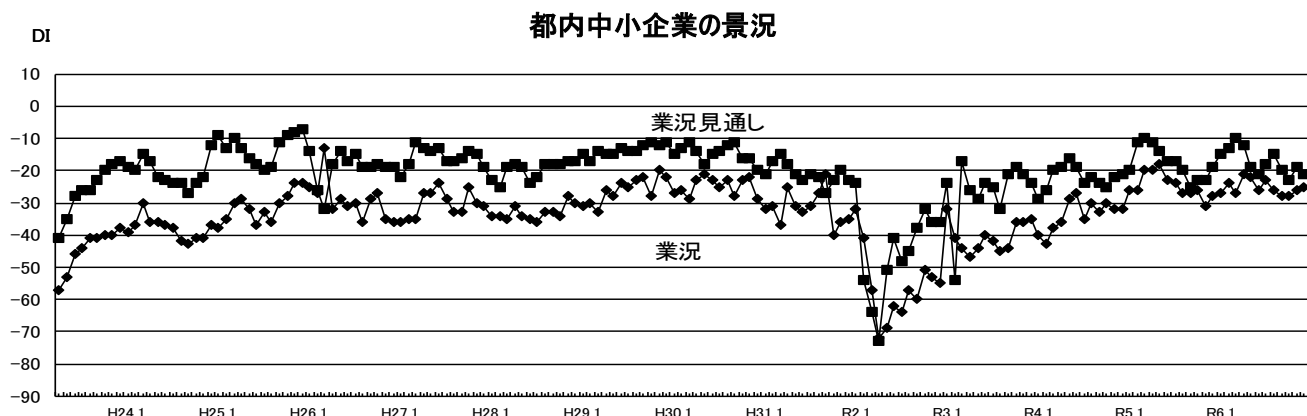
品川区 地域振興部 地域産業振興課

調査実施機関 株式会社東京商工リサーチ

都内中小企業の景況（令和6年10～12月期）

業況：全体はやや改善。卸売業で大幅に改善した。

見通し：小売業で大幅に改善、サービス業、卸売業、製造業はやや改善する見込み。



業況 DI（季節調整済み、「良い」企業割合-「悪い」企業割合）は▲25（前期は▲28）と、やや改善した。今後3ヶ月間の見通しでは、今期比4ポイント増の▲21と、やや改善する見通し。

	前期 (R6.9)	今期 (R6.12)	増減	今後3ヶ月間の 見通し
製造業	▲28	▲29	▲1	▲26
卸売業	▲30	▲21	9	▲18
小売業	▲36	▲35	1	▲28
サービス業	▲19	▲18	1	▲14
全体	▲28	▲25	3	▲21

令和6年12月の都内中小企業の業況 DI は、前期から3ポイント増の▲25と、やや改善した。今後3ヶ月間の業況見通し DI では、今期比4ポイント増の▲21と、やや改善する見通し。

都内中小企業の業況 DI を業種別にみると、卸売業（▲21）は9ポイント増と大幅に改善した。サービス業（▲18）、小売業（▲35）はともに1ポイント増、製造業（▲29）は1ポイント減といずれも前期並となった。

なお、仕入価格 DI（仕入単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、小売業（28）、卸売業（24）はともに8ポイント増と大幅に上昇した。製造業（21）は3ポイント減とやや下降した。

販売価格 DI（販売単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、小売業（16）は7ポイント増と大幅に上昇し、卸売業（14）、製造業（2）はともに3ポイント増とやや上昇した。サービス業（▲2）は4ポイント減と上昇から下降に転じた。

今後3ヶ月間の業況見通し DI を業種別にみると、小売業（▲28）は7ポイント増と大幅に改善し、サービス業（▲14）は4ポイント増、卸売業（▲18）、製造業（▲26）はともに3ポイント増といずれもやや改善する見込み。

【注】

○D. I ^{ディフュージョン インデックス} (Diffusion Indexの略)

D. I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○（季節調整済）D. I

季節調整済とは、各期で季節的な変動を繰り返すD. I を過去5年間まで遡り、季節的な変動を除去して加工したD. I 値です。修正値ともいいます。

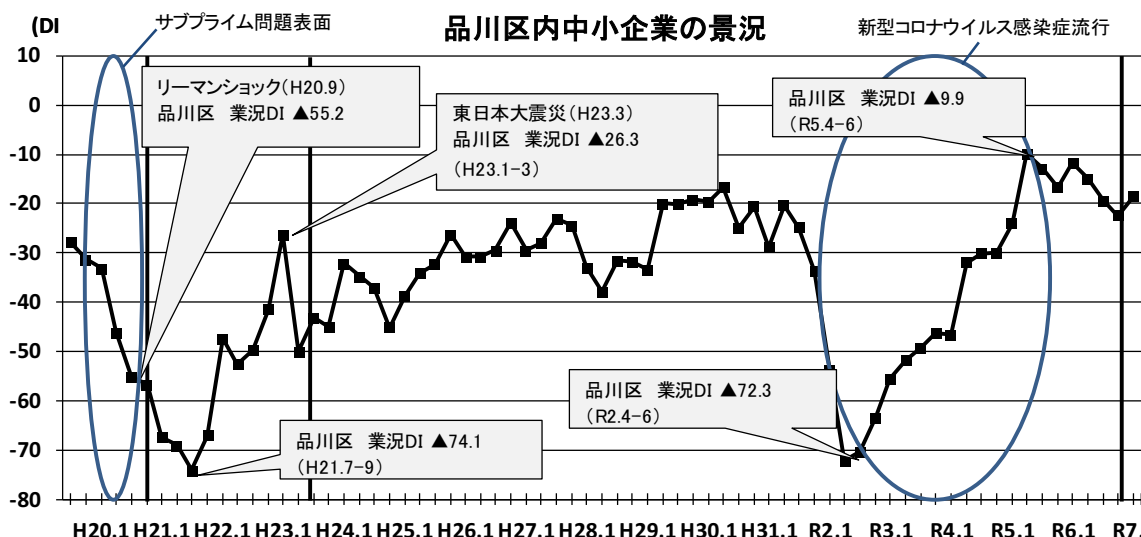
○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

品川区内中小企業の景況（令和6年10～12月期）

業況：全体の景況感はやや悪化。製造業、情報通信業でやや改善。

見通し：小売業、卸売業はかなり改善。製造業、情報通信業、建設業、サービス業は今期並。



平成14年2月に始まった戦後最長の好況の影響からか、品川区の業況DIは平成18年10月頃までは緩やかながらも回復基調にあった。その後、サブプライム問題が表面化した平成19年7月頃より業況DIは低下が続き、リーマンショック発生から約1年後にあたる平成21年7月～9月期の業況DIは▲74と、最も悪化した。以後、平成23年3月の東日本大震災発生直後には再び悪化したものの、回復の軌跡をたどっていたが、平成31年4月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて大きく悪化し、令和2年4月～6月期の業況DIは▲72となった。

今期（令和6年10～12月期）の業況DIは▲23とやや悪化し、今後3か月間の見通しはやや改善する見込みとなっている。

品川区内中小企業の業況DI

	前々期 (R6.4～6)	前期 (R6.7～9)	今期 (R6.10～12)	今後3ヶ月間 の見通し
製造業	▲37	▲34	▲30	▲29
卸売業	▲21	▲37	▲44	▲34
小売業	▲12	▲12	▲17	▲7
サービス業	11	▲7	▲20	▲20
建設業	▲13	▲19	▲18	▲19
情報通信業	▲17	▲4	▲1	▲1
全体	▲15	▲20	▲23	▲19

※小数点第1位を四捨五入した数値

《最近の景況動向》

今期の品川区内中小企業全体の業況は、やや悪化した。来期（今後3ヶ月間の見通し）においてはやや改善する見通しとなっている。業種別にみると、今期は製造業、情報通信業でやや改善した。建設業は前期並となり、小売業では低調感がやや強まり、卸売業、サービス業ではかなり悪化した。

来期は小売業、卸売業でかなり改善し、製造業、情報通信業、建設業、サービス業は今期並となる見込み。

経済産業省が取りまとめている鉱工業指数においては、12月は生産、出荷は上昇、在庫、在庫率は低下となった。製造工業生産予測調査では、1月は前月比1.0%の上昇、2月は同1.2%の上昇を予測している。なお、総務省統計局が取りまとめている12月の消費者物価指数（2020年=100）は110.7（中分類総合指数）となっており、前月比（季節調整値）で0.6%上昇した。

品川区の今期の特徴点

景 気 予 報						
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横 這 い	やや下降	下 降	大きく下降

全 体



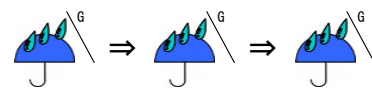
業況は低調感がやや強まった。売上額は減少幅がかなり拡大し、収益は減少幅がやや拡大した。販売価格、仕入価格はともに前期並となった。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

製 造 業



業況はやや改善した。売上額は減少幅がかなり拡大し、収益は減少幅がやや縮小した。販売価格は上昇傾向がやや強まり、原材料価格は上昇傾向がかなり弱まった。在庫は前期並となった。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

卸 売 業



業況は低調感がかなり強まった。売上額は減少幅がかなり拡大し、収益は減少幅がやや拡大した。販売価格は上昇傾向がやや弱まり、仕入価格は上昇傾向がかなり強まった。在庫は過剰感がかなり強まった。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

小 売 業



業況は低調感がやや強まった。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減少幅がかなり縮小した。販売価格は上昇傾向がかなり強まり、仕入価格は上昇傾向がやや強まった。在庫は過剰感がかなり改善した。資金繰りは厳しさがかなり増した。

サ ー ビ ス 業



業況は低調感がかなり強まった。売上額、収益はともに減少幅がかなり拡大した。料金価格は上昇傾向がかなり弱まり、材料価格は上昇傾向がやや弱まった。資金繰りは厳しさがやや増した。

建 設 業



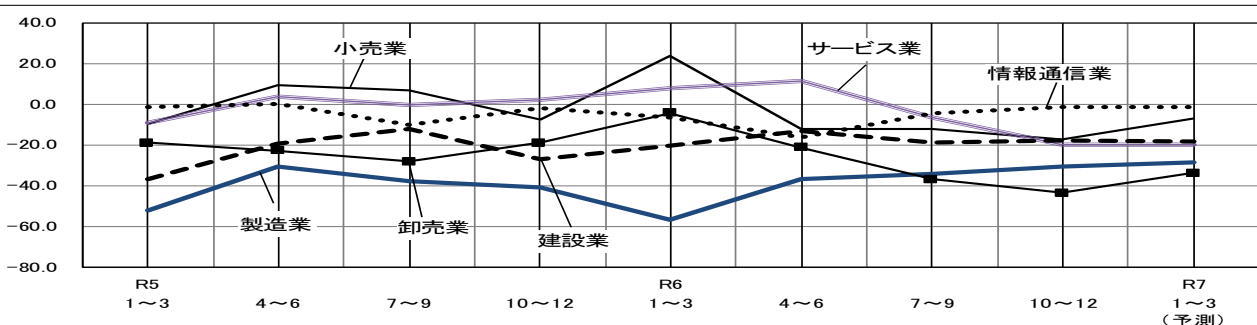
業況は前期並となった。売上額は減少幅がかなり拡大し、施工高は前期並となった。収益は減少幅がやや縮小した。請負価格は下降傾向がかなり弱まり、材料価格は前期並となった。在庫は前期並となった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

情 報 通 信 業



業況はやや改善した。売上額、収益はともに増加から減少に転じた。システム提供価格は前期並となり、人件費は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製造業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 34 \rightarrow \Delta 30$) はやや改善した。売上額 ($\Delta 15 \rightarrow \Delta 25$) は減少幅がかなり拡大し、収益 ($\Delta 33 \rightarrow \Delta 28$) は減少幅がやや縮小した。
 なお、全都と比較した当区の業況は 1 ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格 (3→7) は上昇傾向がやや強まり、原材料価格 (63→47) は上昇傾向がかなり弱まり、在庫 (11→11) は前期並となった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 23 \rightarrow \Delta 18$) は厳しさがやや和らいだ。借入難易度 ($\Delta 10 \rightarrow 2$) は好転した。今期借入れをした企業は 31% で前期の 31% から増減なしとなった。

経営上の問題点・重点経営施策

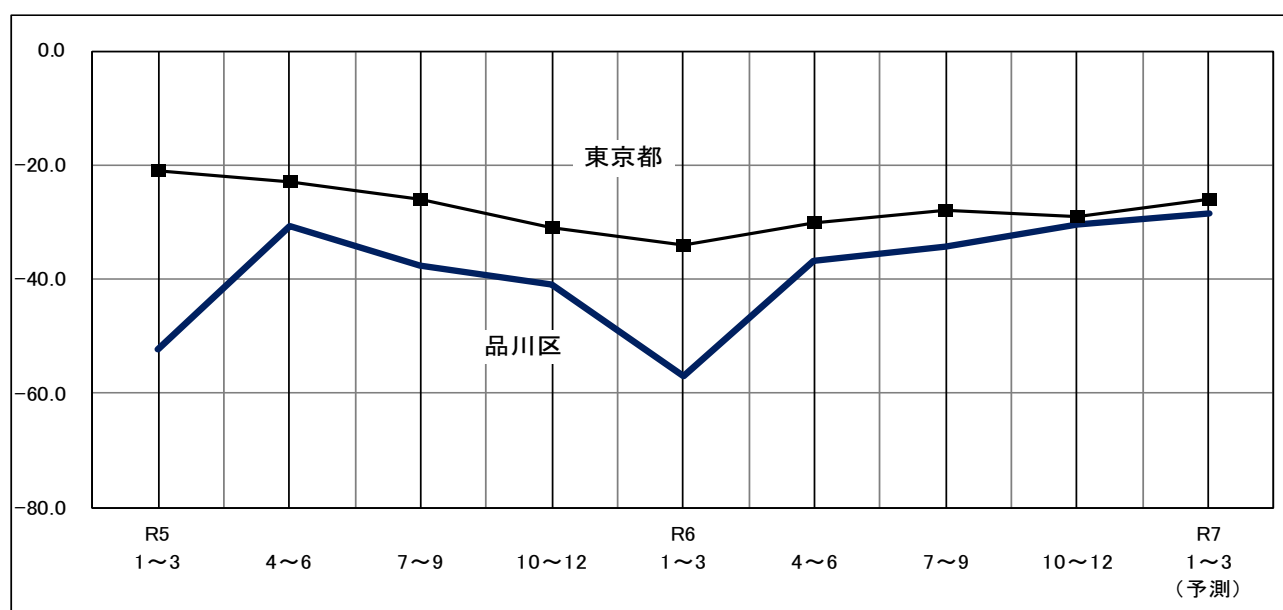
経営上の問題点は、1 位は「原材料高」が 55%、2 位は「売上の停滞・減少」が 53%、3 位は「人件費の増加」が 27% となった。前期 6 位だった「人件費の増加」は、今期 3 位と順位を上げた。

重点経営施策は、1 位は「販路を広げる」「経費を節減する」がともに 46%、2 位は「情報力を強化する」が 19%、3 位は「新製品・技術を開発する」が 17% となった。また「特になし」が 14.6% となっている。

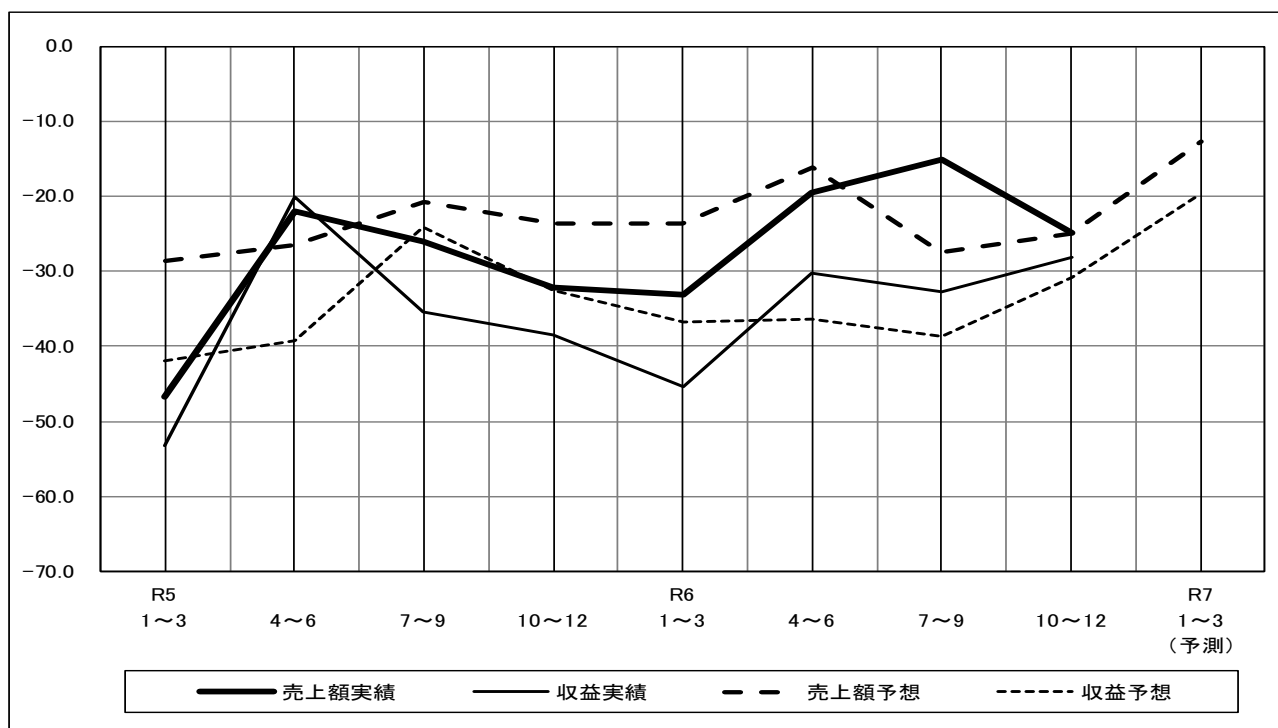
来期の見通し

業況 ($\Delta 30 \rightarrow \Delta 29$) は今期並となる見込み。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小すると予想されている。

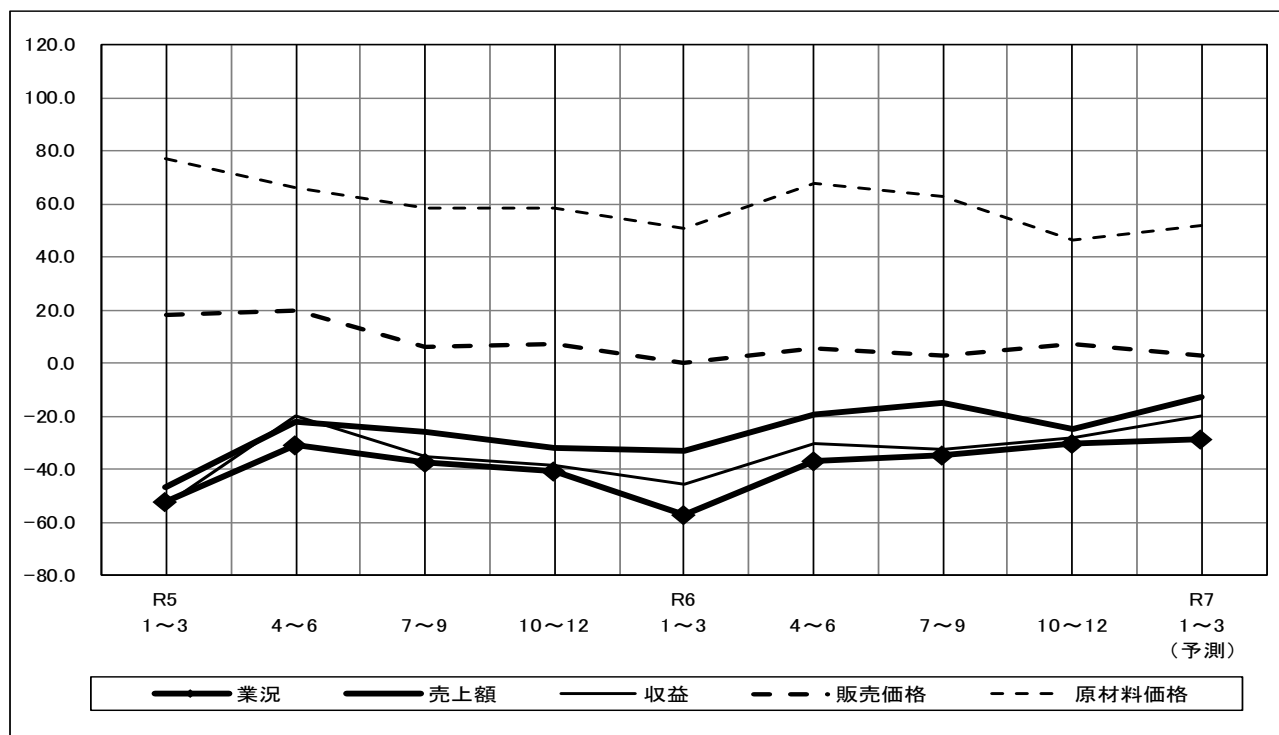
〈製造業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



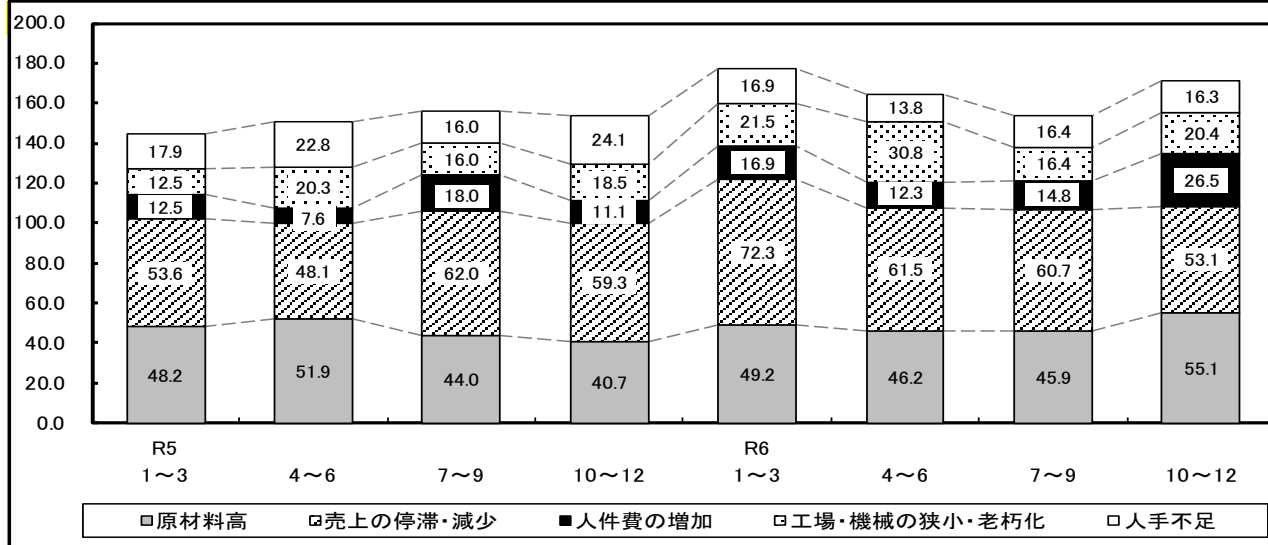
〈製造業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈製造業〉 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

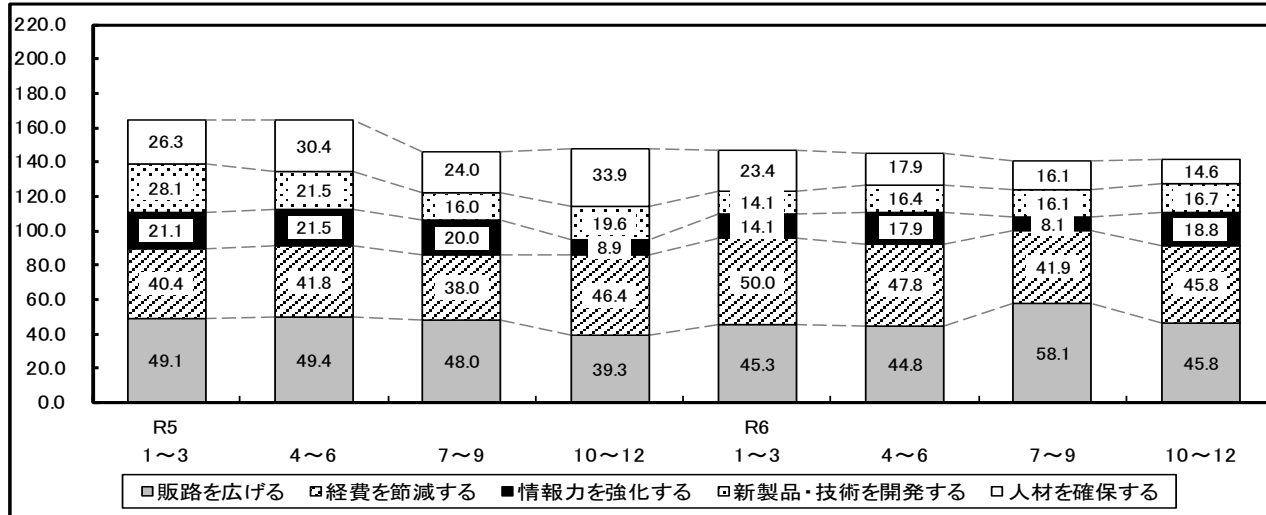


〈製造業〉 経営上の問題点（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	売上の停滞・減少	72.3 %	売上の停滞・減少	61.5 %	売上の停滞・減少	60.7 %	原材料高	55.1 %
第2位	原材料高	49.2 %	原材料高	46.2 %	原材料高	45.9 %	売上の停滞・減少	53.1 %
第3位	工場・機械の狭小・老朽化	21.5 %	工場・機械の狭小・老朽化	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	19.7 %	人件費の増加	26.5 %
第4位	利幅の縮小	16.9 %	利幅の縮小	18.5 %	利幅の縮小	18.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	20.4 %
	人件費の増加	16.9 %						
	人件費以外の経費増加	16.9 %						
	仕入先からの値上げ要請	12.3 %						
第5位	仕入先からの値上げ要請	12.3 %	人手不足	13.8 %	人手不足	16.4 %	人手不足	16.3 %
			仕入先からの値上げ要請	13.8 %	人件費以外の経費増加	16.4 %		
					工場・機械の狭小・老朽化	16.4 %		

〈製造業〉 重点経営施策（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	47.8 %	販路を広げる	58.1 %	販路を広げる	45.8 %
第2位	販路を広げる	45.3 %	販路を広げる	44.8 %	経費を節減する	41.9 %	情報力を強化する	18.8 %
第3位	人材を確保する	23.4 %	情報力を強化する	17.9 %	新製品・技術を開発する	16.1 %	新製品・技術を開発する	16.7 %
第4位	教育訓練を強化する	18.8 %	人材を確保する	17.9 %	人材を確保する	16.1 %	人材を確保する	14.6 %
			新製品・技術を開発する	16.4 %	教育訓練を強化する	14.5 %		
第5位	情報力を強化する	14.1 %	機械化を推進する	16.4 %	提携先を見つける	11.3 %	提携先を見つける	12.5 %
			不採算部門を整理・縮小する	11.9 %				
	新製品・技術を開発する	14.1 %	教育訓練を強化する	11.9 %				

(1) 電気機械器具

業況(△1→△2)は前期並となった。売上額(17→1)は増加幅がかなり縮小し、収益(△24→0)は減少幅が極端に縮小した。販売価格(5→13)は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格(61→53)は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△16→△6)は厳しさがかなり和らいだ。

来期の業況は今期並となると予想されている。

(2) 一般機械器具・金型

業況(△52→△28)は極端に改善した。売上額(△28→△34)は減少幅がかなり拡大し、収益(△43→△36)は減少幅がかなり縮小した。販売価格(14→6)、原材料価格(58→50)はともに上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(4→△18)は厳しい状況に転じた。

来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(3) 出版・印刷・同関連産業

業況(△22→△27)は低調感がやや強まった。売上額(△4→△26)は減少幅が極端に拡大し、収益(△30→△26)は減少幅がやや縮小した。販売価格(△8→15)は上昇に転じ、原材料価格(51→36)は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△32→△29)は厳しさがやや和らいだ。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

(4) 金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ

業況(△55→△62)は低調感がかなり強まった。売上額(△34→△40)は減少幅がかなり拡大し、収益(△43→△47)は減少幅がやや拡大した。販売価格(△2→7)は上昇に転じ、原材料価格(74→61)は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△51→△26)は厳しさが極端に和らいだ。

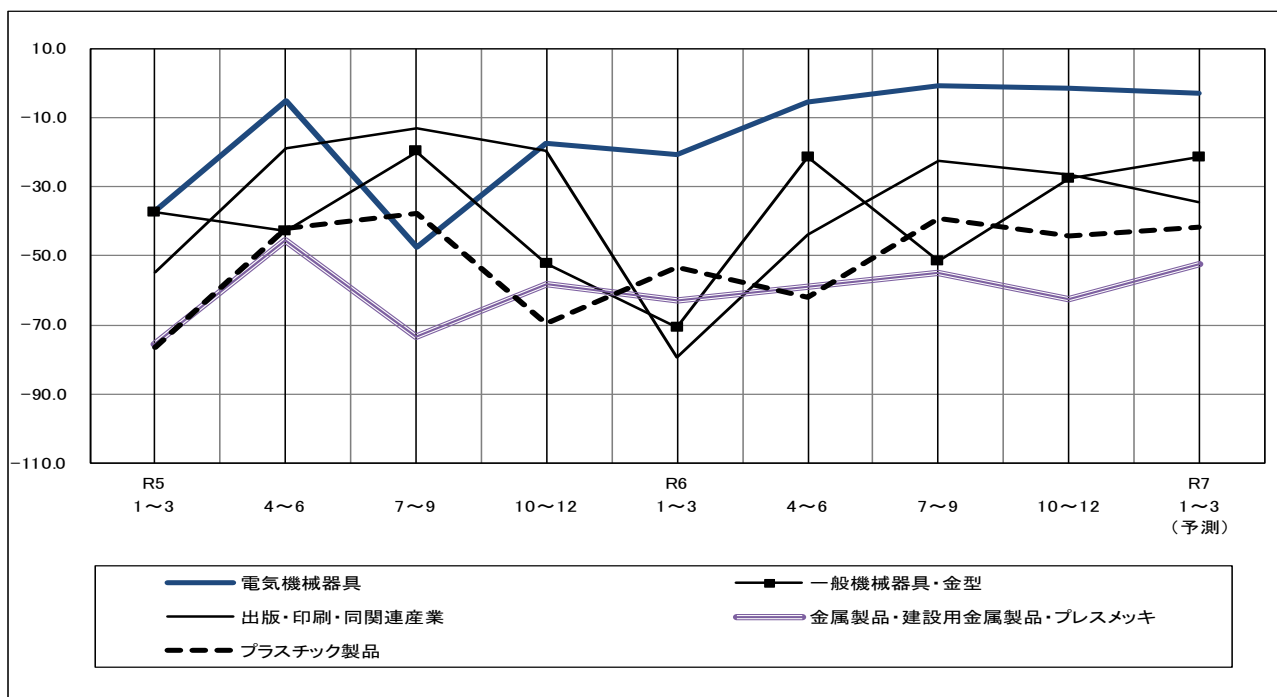
来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(5) プラスチック製品

業況(△39→△44)は低調感がやや強まった。売上額(△17→△37)、収益(△17→△41)はともに減少幅が極端に拡大した。販売価格(3→△6)は上昇から下降に転じ、原材料価格(73→34)は上昇傾向が極端に弱まった。資金繰り(△19→△17)は厳しさがやや和らいだ。

来期の業況はやや改善すると予想されている。

〈製造業〉業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



製造業 業種別コメント

＜電気機械器具＞

1. 人件費が増加している。
2. 売上は増加したが、人手不足のため人件費が増加している。
3. エネルギー高騰による製品の買い控えが生じている。
4. 取引先に値上げを認めてもらったため、多少は収益が改善されると思われる。
5. 人手不足により業務が継承できない。

＜一般機械器具・金型＞

1. 下請の廃業が相次いでおり、新たな外注先の価格が今までの数倍となり販売価格と合わなくなった。
2. 材料等高騰分を価格転嫁したいが、主要取引先から値下げ交渉をされており困っている。
3. 電子部品メーカーが主取引先であり、中期的な展望としては明るいものの、足元では設備投資の見合わせや先送りが多く、受注は低調である。
4. 年度末納期の案件の引き合いが増えているが、人手（設計、製造部門の）が足りず、引き合いの段階で辞退している状況である。
5. 公共事業の縮小による売上の減少が生じている。

＜出版・印刷・同関連産業＞

1. コロナ禍は過ぎたがそれ以前の仕事量にまだ至っていない。

＜金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ＞

1. 一社の需要が増え増収しているが、いつまで続くのか不明。
2. 受注が減少している。
3. 現状維持も大変。先が見えない。

＜プラスチック製品＞

1. 採用できずに人手不足になっている。

卸 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△37→△44)は低調感がかなり強まった。売上額(△21→△28)は減少幅がかなり拡大し、収益(△29→△33)は減少幅がやや拡大した。

なお、全都と比較した当区の業況は23ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格(29→26)は上昇傾向がやや弱まり、仕入価格(55→65)は上昇傾向がかなり強まった。在庫(11→19)は過剰感がかなり強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△16→△12)は厳しさがやや和らぎ、借入難易度(△1→△2)は前期並となった。今期借入れをした企業は25%で前期の24%から1ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

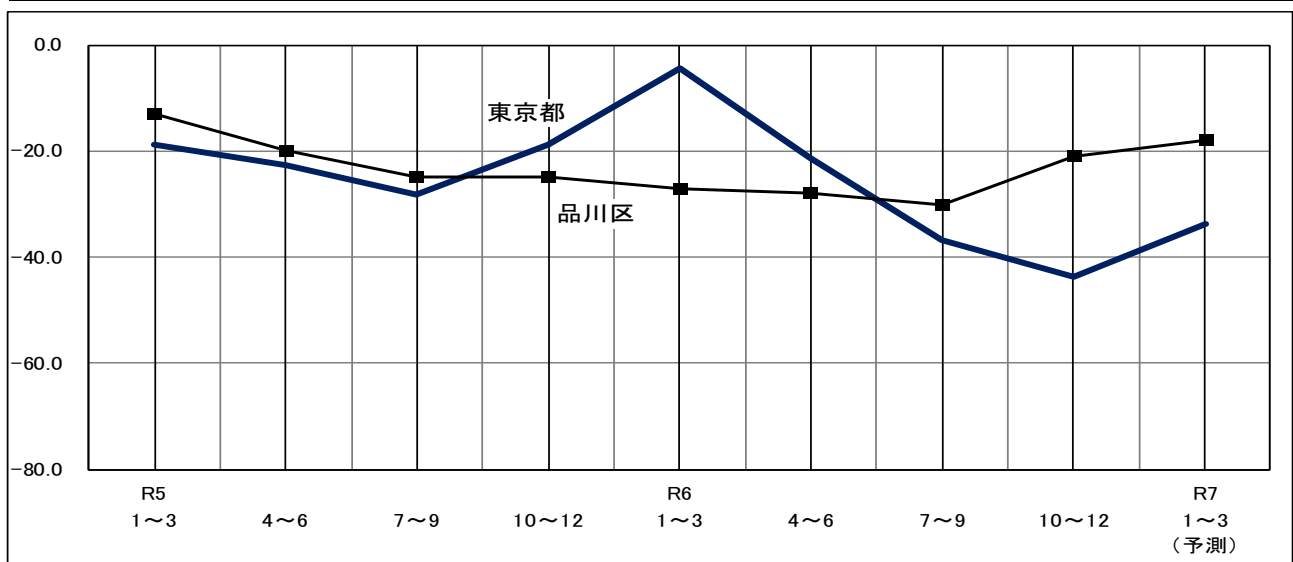
経営上の問題点は、1位は「売上の停滞・減少」が56%、2位は「利幅の縮小」が33%、3位は「仕入先からの値上げ要請」「為替レートの変動」がともに27%となった。前期3位だった「利幅の縮小」は、今期2位と順位を上げた。

重点経営施策は、1位は「販路を広げる」が65%、2位は「経費を節減する」が32%、3位は「情報力を強化する」「人材を確保する」がともに27%となった。前期4位だった「人材を確保する」は今期3位と順位を上げた。

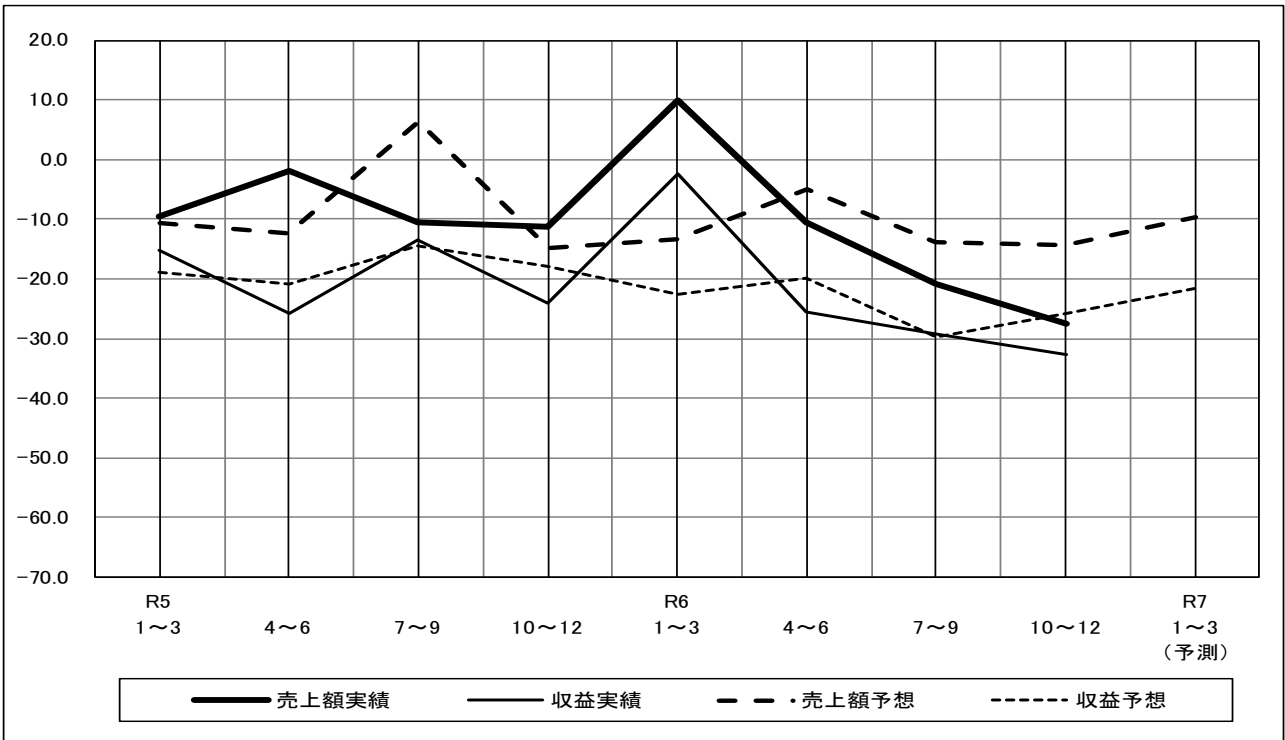
来期の見通し

業況(△44→△34)はかなり改善する見込み。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小すると予想されている。

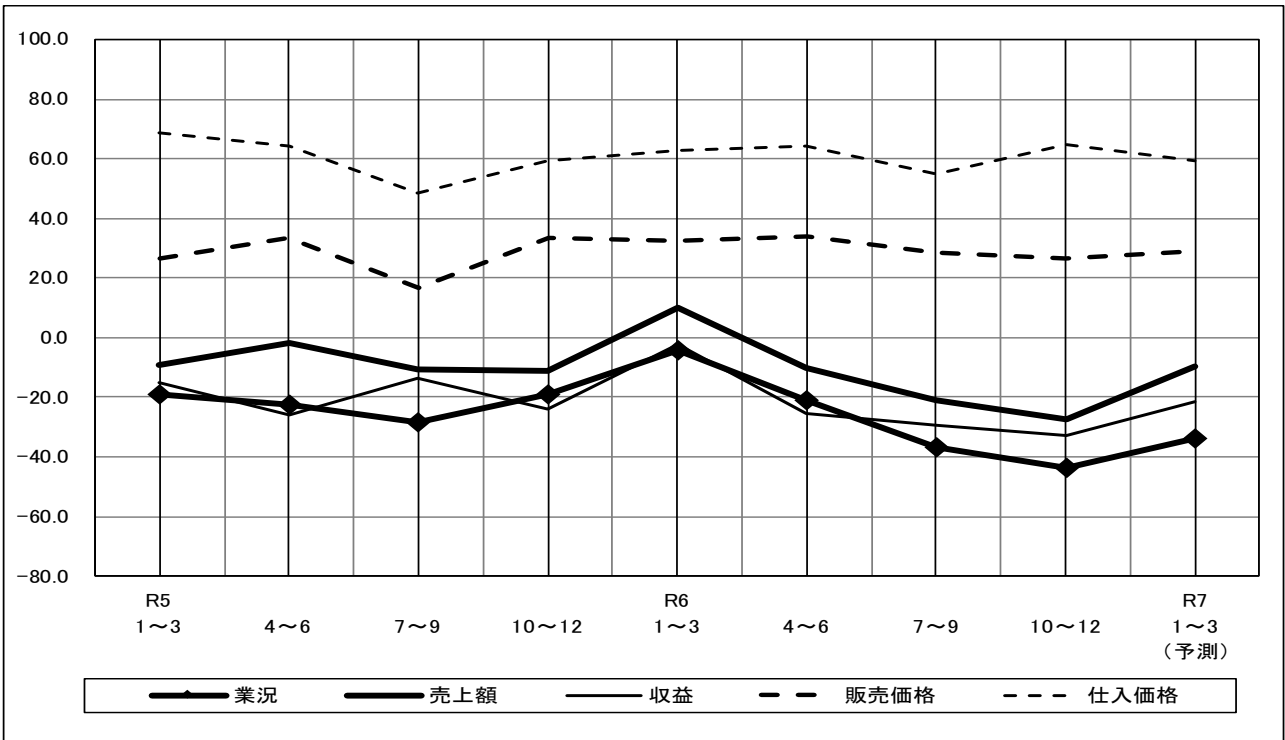
〈卸売業〉品川区と東京都の業況の動き(実績)と来期の予測



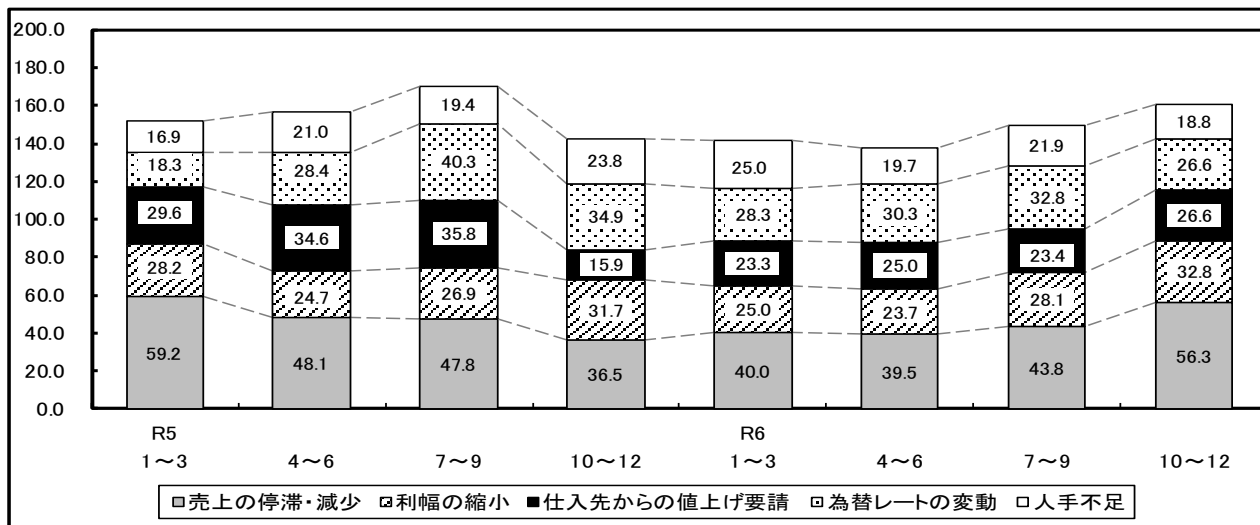
〈卸売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈卸売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

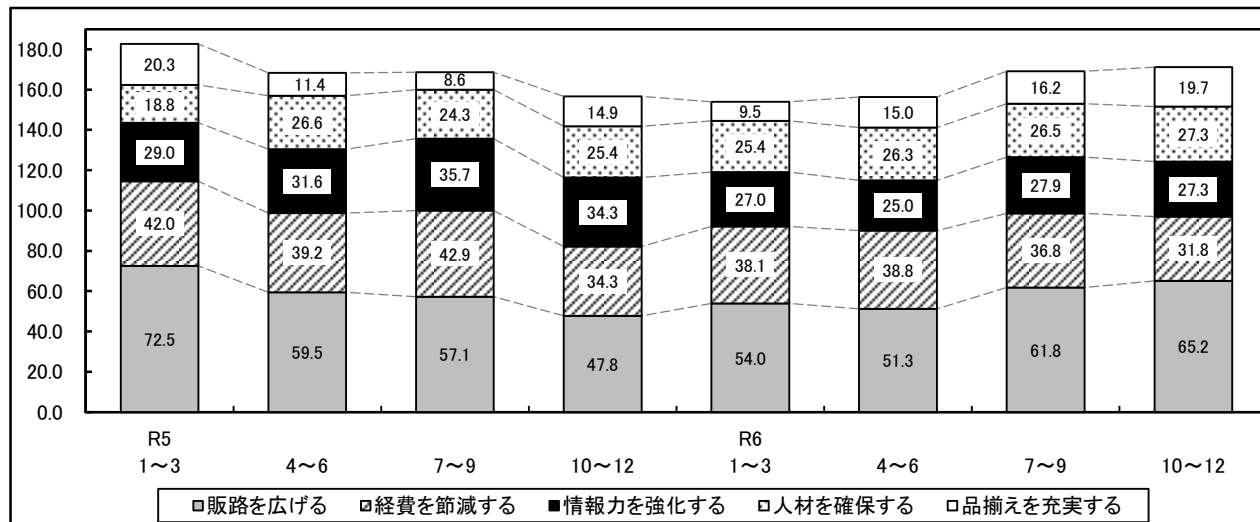


〈卸売業〉 経営上の問題点（％）



	R6.1~3月期		R6.4~6月期		R6.7~9月期		R6.10~12月期	
第1位	売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	39.5 %	売上の停滞・減少	43.8 %	売上の停滞・減少	56.3 %
第2位	為替レートの変動	28.3 %	為替レートの変動	30.3 %	為替レートの変動	32.8 %	利幅の縮小	32.8 %
第3位	同業者間の競争の激化	26.7 %	仕入先からの値上げ要請	25.0 %	利幅の縮小	28.1 %	仕入先からの値上げ要請	26.6 %
							為替レートの変動	26.6 %
第4位	人手不足	25.0 %	利幅の縮小	23.7 %	仕入先からの値上げ要請	23.4 %	人手不足	18.8 %
	利幅の縮小	25.0 %						
第5位	仕入先からの値上げ要請	23.3 %	人手不足	19.7 %	人手不足	21.9 %	人件費の増加	17.2 %

〈卸売業〉 重点経営施策（％）



	R6.1~3月期		R6.4~6月期		R6.7~9月期		R6.10~12月期	
第1位	販路を広げる	54.0 %	販路を広げる	51.3 %	販路を広げる	61.8 %	販路を広げる	65.2 %
第2位	経費を節減する	38.1 %	経費を節減する	38.8 %	経費を節減する	36.8 %	経費を節減する	31.8 %
第3位	情報力を強化する	27.0 %	人材を確保する	26.3 %	情報力を強化する	27.9 %	情報力を強化する	27.3 %
							人材を確保する	27.3 %
第4位	人材を確保する	25.4 %	情報力を強化する	25.0 %	人材を確保する	26.5 %	品揃えを充実する	19.7 %
第5位	新しい事業を始める	17.5 %	品揃えを充実する	15.0 %	品揃えを充実する	16.2 %	新しい事業を始める	13.6 %
	教育訓練を強化する	17.5 %	新しい事業を始める	15.0 %				

卸売業 業種別コメント

1. コロナ禍後の悪影響がまだ尾を引いている。特に受発注のアンバランスが引き起こした顧客サイドの過剰在庫がはけず、受注減少、売上減少が続いている。
2. 消費者の購入意欲がかなり減少しているように見受けられます。
3. 為替レートの変動と輸送コストの大幅増で経営は苦しい。
4. 不動産価格が高騰し、需要と供給のバランスがおかしくなっている。一般の方が買えない価格になっている。
5. 需要が増え、増収・増益が続いている。
6. 新商品開発に力を入れ、ブランディングをしていきたい。
7. 円安により輸入価格が上昇している。
8. 売上が減少しており、またスタッフが高齢化している。
9. 仕入値の高騰による利幅の縮小が生じている。
10. 主要取引先から安定して受注している。
11. 相変わらず輸入品の値上げが続いているが、売値にのせるのが難しい。年に何度も値上げがあり、コロナの時の融資の返済も始まり厳しい経営が続いている。
12. 取扱飲食店の減少と営業不足による売上高の減少が生じている。
13. 購買力が弱まっている。
14. 仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できず、売上高と粗利ともに減少しており、資金繰りが厳しい。
15. 新規取引先が増加している。
16. 海外の不景気の影響を受けている。特に、中国・香港の間接的な不況による影響が大きい。
17. 海外からの当社製品に関する受注増加により、売上は増加傾向にある。
18. 売上・利益ともに減少し、前年実績も割れています。重要な得意先がみな前年より落ち込んでいるため、当分この状況が続くと見えています。
19. 高齢化で町工場の廃業が増えている（後継者不足）。そのため売上、収益ともに減少傾向にある。
20. 需要が増え、増収・増益が続いている。令和7年までは建築関係が好調です。
21. 日々値上がりが止まらず価格上昇が激しい。早く値が落ちついてほしい。
22. 弊社は建物設備の機器販売（空調関係）を主業としています。建築環境並びに設備更新環境は順調に推移しており、弊社業績に繋がっていると判断しています。ただ、同業者間の価格競争は激しく、利益確保には苦労しています。
23. 主要取引先から安定して受注はしているが、一部の取引先からの受注が減っているため、今期は売上、収益が減少する予測。
24. 顧客の売上減少（中国への輸出など）により稼働が落ちていることが大きく影響している。
25. 売上は減少傾向。
26. グループ会社（親会社）の状況変化による影響が生じている。
27. 今期は特に変化なし。
28. 人手不足、管理職・中堅社員の教育の強化が必要。
29. 増収・増益が期待できる。
30. 仕入先の値上げを販売価格へ反映できない。
31. 取引先が経費の見直し、削減をしている。
32. 増収・増益が続いている。
33. 需要が増え、増収・増益が続いている。
34. SNS、WEBの広告を導入し、商品のPRを強化したことにより売上が増加した。
35. 新規事業の推進により収益の安定化、同時に既存事業の止血、そして営業方法の見直しにより事業転換を図り、再生を目指し健闘中です。財務面改善のスキームが見えてきたが、資金繰りが、かなり苦しい。

小 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△12→△17)は低調感がやや強まった。売上額(△6→△8)は減少幅がやや拡大し、収益(△28→△22)は減少幅がかなり縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は18ポイント上回っている。

価格・在庫動向

販売価格(25→33)は上昇傾向がかなり強まり、仕入価格(66→71)は上昇傾向がやや強まった。在庫(17→4)は過剰感がかなり改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△22→△28)は厳しさがかなり増し、借入難易度(△24→△31)はかなり悪化した。今期借入れをした企業は14%で前期の20%から6ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

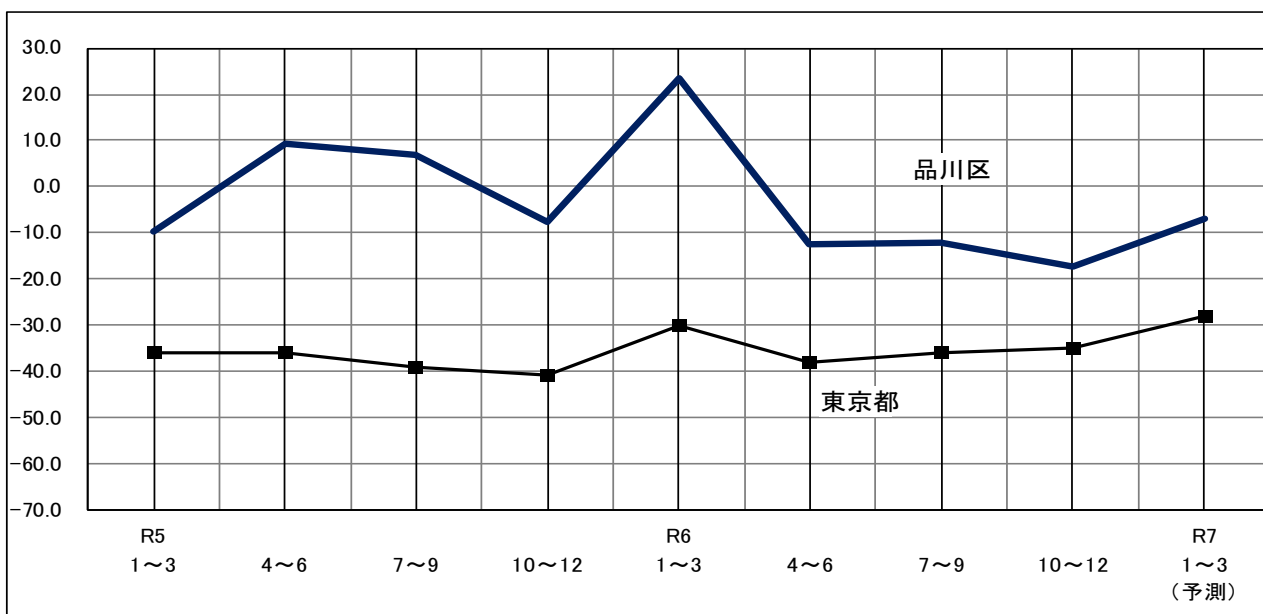
経営上の問題点は、1位は「人件費の増加」が60%、2位は「人手不足」が51%、3位は「売上の停滞・減少」が32%となった。前期4位だった「人手不足」は今期2位と順位を上げた。

重点経営施策は、1位は「経費を節減する」が46%、2位は「人材を確保する」が43%、3位は「品揃えを改善する」が26%となった。前期6位だった「品揃えを改善する」は今期3位と順位を上げた。

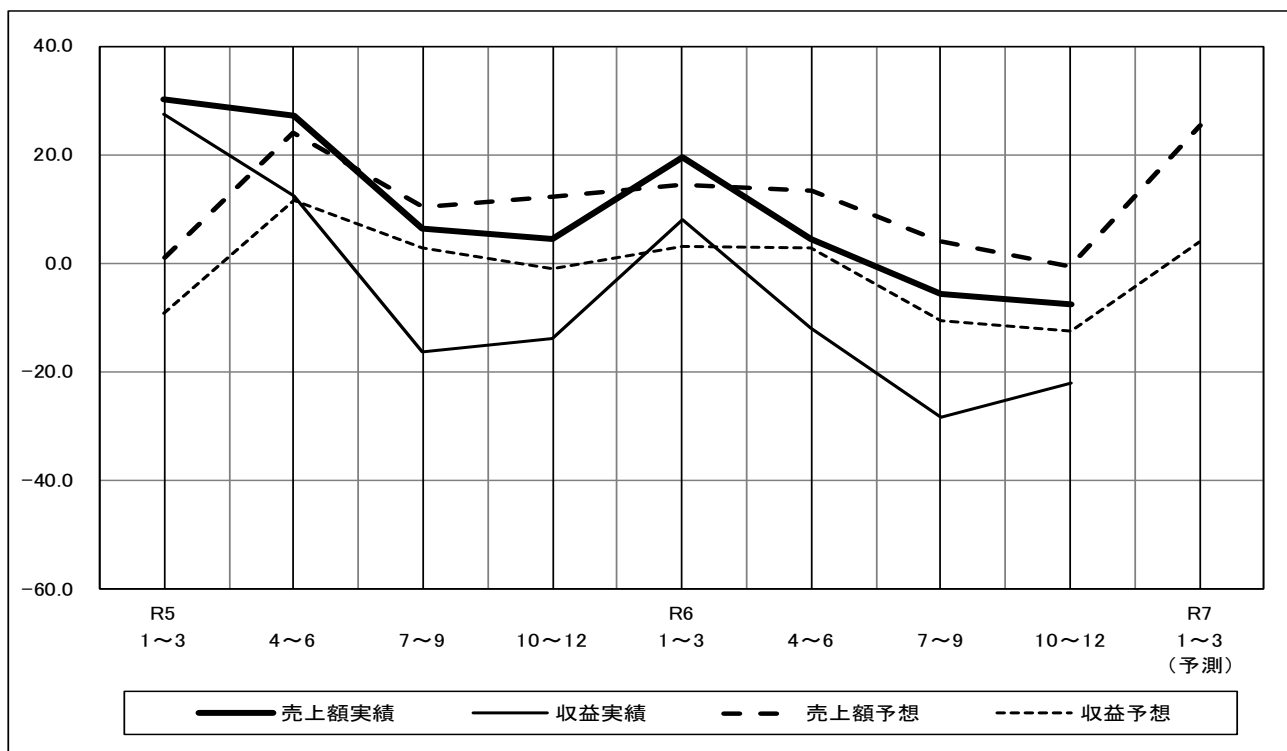
来期の見通し

業況(△17→△7)はかなり改善する見込み。売上額、収益はともに増加に転じると予想されている。

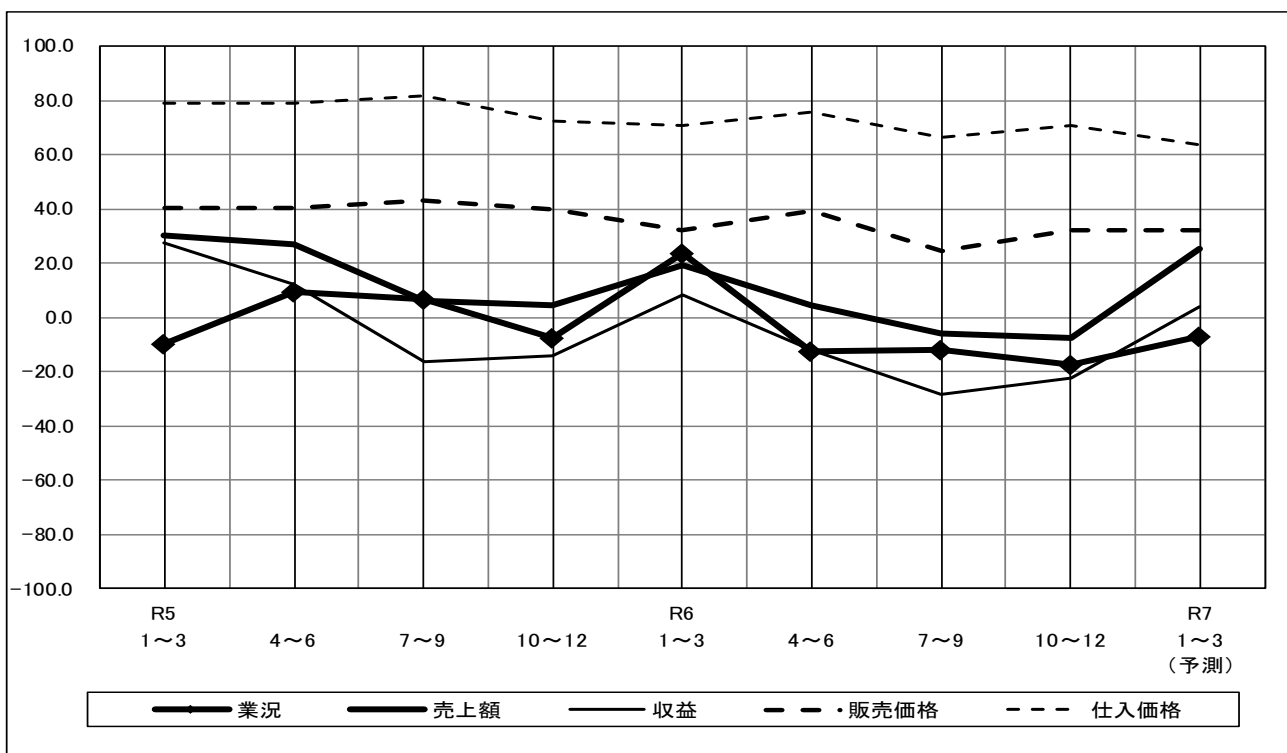
〈小売業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



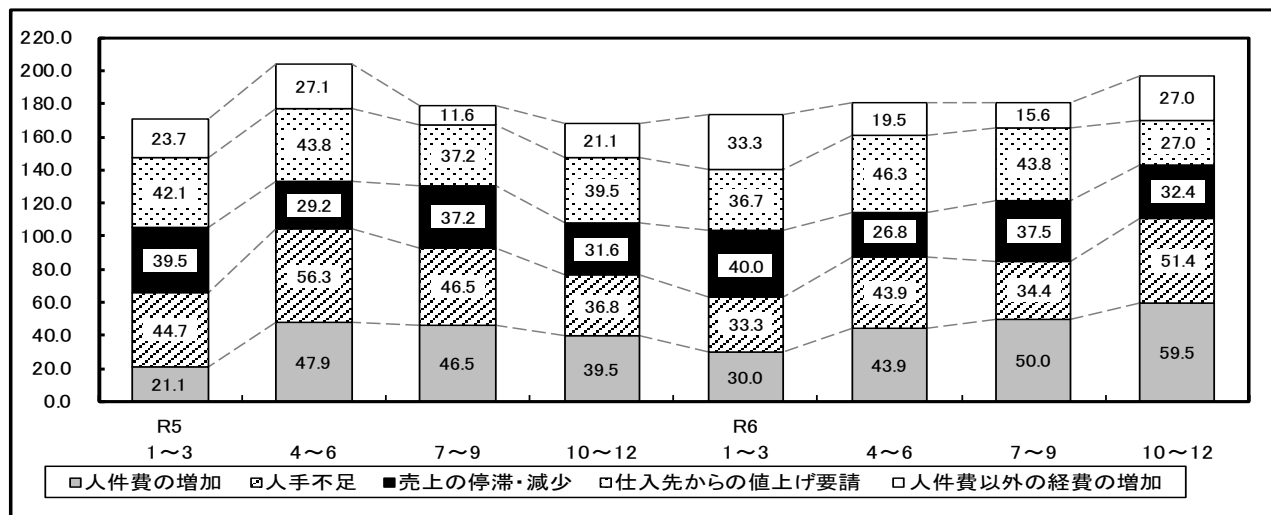
〈小売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈小売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

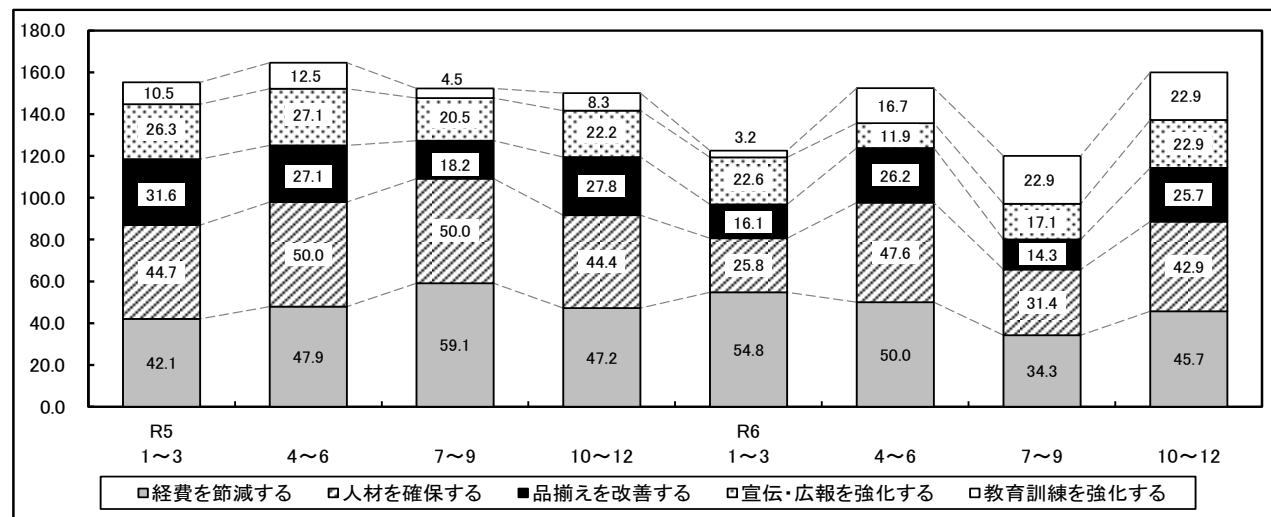


〈小売業〉 経営上の問題点（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	売上の停滞・減少	40.0 %	仕入先からの値上げ要請	46.3 %	人件費の増加	50.0 %	人件費の増加	59.5 %
第2位	仕入先からの値上げ要請	36.7 %	人手不足 人件費の増加	43.9 % 43.9 %	仕入先からの値上げ要請	43.8 %	人手不足	51.4 %
第3位	人手不足 人件費以外の経費の増加	33.3 % 33.3 %	利幅の縮小	29.3 %	売上の停滞・減少	37.5 %	売上の停滞・減少	32.4 %
第4位	人件費の増加	30.0 %	売上の停滞・減少	26.8 %	人手不足	34.4 %	仕入先からの値上げ要請 人件費以外の経費の増加	27.0 % 27.0 %
第5位	天候の不順	20.0 %	人件費以外の経費の増加	19.5 %	天候の不順	21.9 %	利幅の縮小	16.2 %

〈小売業〉 重点経営施策（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	経費を節減する	54.8 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	34.3 %	経費を節減する	45.7 %
第2位	人材を確保する	25.8 %	人材を確保する	47.6 %	人材を確保する	31.4 %	人材を確保する	42.9 %
第3位	宣伝・広報を強化する 仕入先を開拓・選別する	22.6 % 22.6 %	品揃えを改善する	26.2 %	教育訓練を強化する	22.9 %	品揃えを改善する	25.7 %
第4位	売れ筋商品を取扱う	19.4 %	売れ筋商品を取扱う	21.4 %	売れ筋商品を取扱う	20.0 %	宣伝・広報を強化する 教育訓練を強化する	22.9 % 22.9 %
第5位	品揃えを改善する 新しい事業を始める	16.1 % 16.1 %	教育訓練を強化する	16.7 %	宣伝・広報を強化する 新しい事業を始める 仕入先を開拓・選別する	17.1 % 17.1 % 17.1 %	仕入先を開拓・選別する 機械化を推進する	17.1 % 17.1 %

(1) 飲食料品

業況(△22→△12)はかなり改善した。売上額(3→△24)は増加から減少に転じ、収益(△13→△26)は減少幅がかなり拡大した。販売価格(26→27)は前期並となり、仕入価格(76→69)は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△13→△24)は厳しさがかなり増した。

来期の業況は好転すると予想されている。

(2) 飲食店

業況(0→△7)は低調感がかなり強まった。売上額(△7→7)は増加に転じ、収益(△31→△20)は減少幅がかなり縮小した。販売価格(25→47)は上昇傾向が極端に強まり、仕入価格(69→84)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(△29→△24)は厳しさがやや和らいだ。

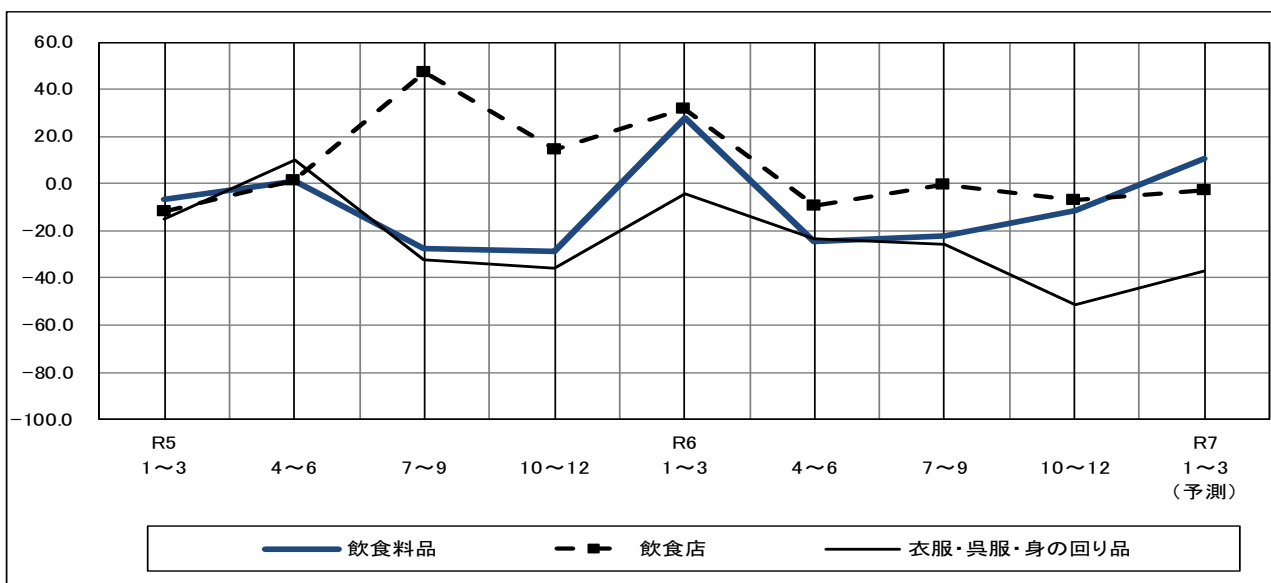
来期の業況はやや改善すると予想されている。

(3) 衣服・呉服・身の回り品

業況(△26→△51)は低調感が極端に強まった。売上額(△23→△20)は減少幅がやや縮小し、収益(△40→△22)は減少幅がかなり縮小した。販売価格(17→3)は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格(44→39)は上昇傾向がやや弱まった。資金繰り(△19→△41)は厳しさが極端に増した。

来期の業況はかなり改善すると予想されている。

〈小売業〉業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小売業 業種別コメント

＜飲食料品＞

1. 仕入価格は高いが、販売価格は上げられない。
2. 利幅が減少している。
3. メーカーの値上げに自店の価格転嫁が追いつかない。

＜飲食店＞

1. 仕入価格、賃金の高騰、値上げにより客数が減少している。
2. 人件費の増加と原材料の値上げが生じている。
3. 人件費の増加と人材確保が課題である。
4. コーヒーショップのFC店であり本年12月商品価格は上がったが、同様に仕入価格も増加、それが人件費（最低賃金）増加を補えていない。
5. コロナが落ち着き、集客が増加している。人件費、原価はどんどん高騰している。
6. 原材料費の値上げが止まらない。
7. 原価高が課題である。
8. 駅の乗降客数は昨年よりだいぶ回復してきたので弊社売上も昨年よりは回復したのですが、人件費、光熱費等の高騰により利益を大幅に圧迫している。
9. 当社はレストラン事業を営んでいるが、仕入価格の上昇に販売価格の値上げが追いついていない。また、お客様の消費意欲が減少し、来店頻度が減っている気がする。
10. 職人不足。売上は増加しているが縮小予定。
11. 物価高による経営への影響が懸念される。

＜衣服・呉服・身の回り品＞

1. 取引先の閉店が多い。
2. プライダル業界の市場がどんどん小さくなっている。少子化や結婚される方の減少のほか、結婚式や披露宴実施をされる方の減少によるものである。
3. インターネット購買が来店者に影響を与えている。
4. 気温が下がるのが例年より遅くなったため、商品が回転せず、在庫が増加している。

サービス業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△7→△20)は低調感がかなり強まった。売上額(△3→△14)、収益(△6→△17)はともに減少幅がかなり拡大した。

なお、全都と比較した当区の業況は2ポイント下回っている。

価格・在庫動向

料金価格(17→7)は上昇傾向がかなり弱まり、材料価格(54→50)は上昇傾向がやや弱まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△14→△18)は厳しさがやや増し、借入難易度(△4→△4)は前期並となった。今期借入れをした企業は19%で前期の19%から増減なしとなった。

経営上の問題点・重点経営施策

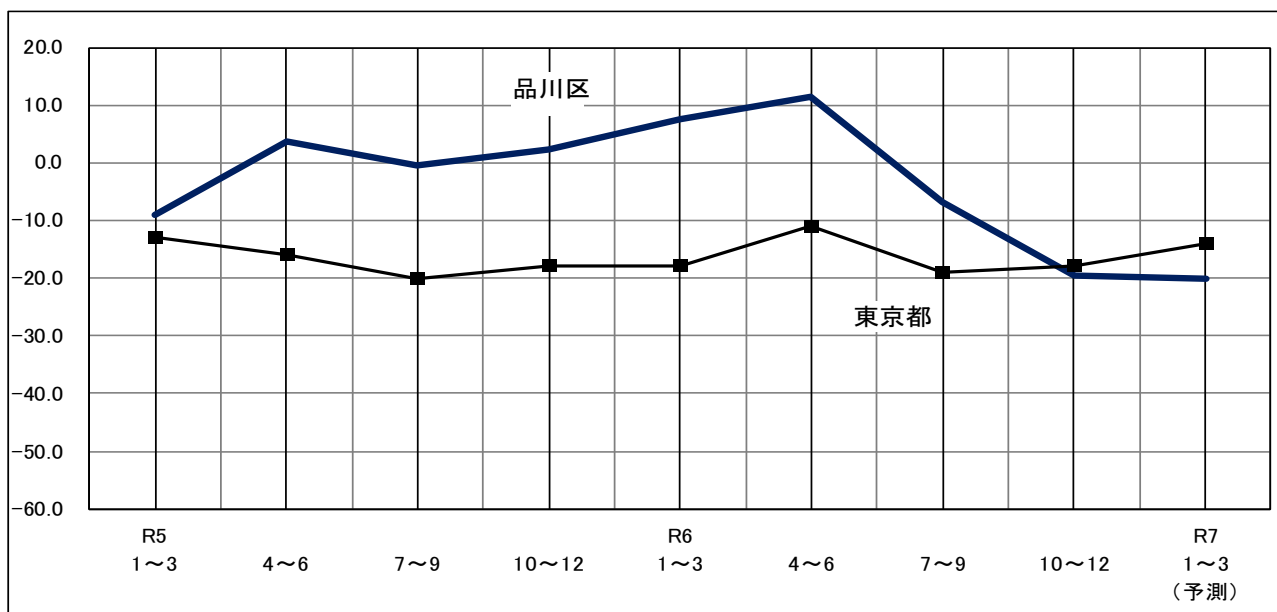
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が55%、2位は「材料価格の上昇」が40%、3位は「売上の停滞・減少」「人件費の増加」がともに38%となった。前期4位の「材料価格の上昇」は今期2位と順位を上げた。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が54%、2位は「経費を節減する」が43%、3位は「販路を広げる」が39%となった。「人材を確保する」は令和4年10～12月期から9期連続で1位となっている。

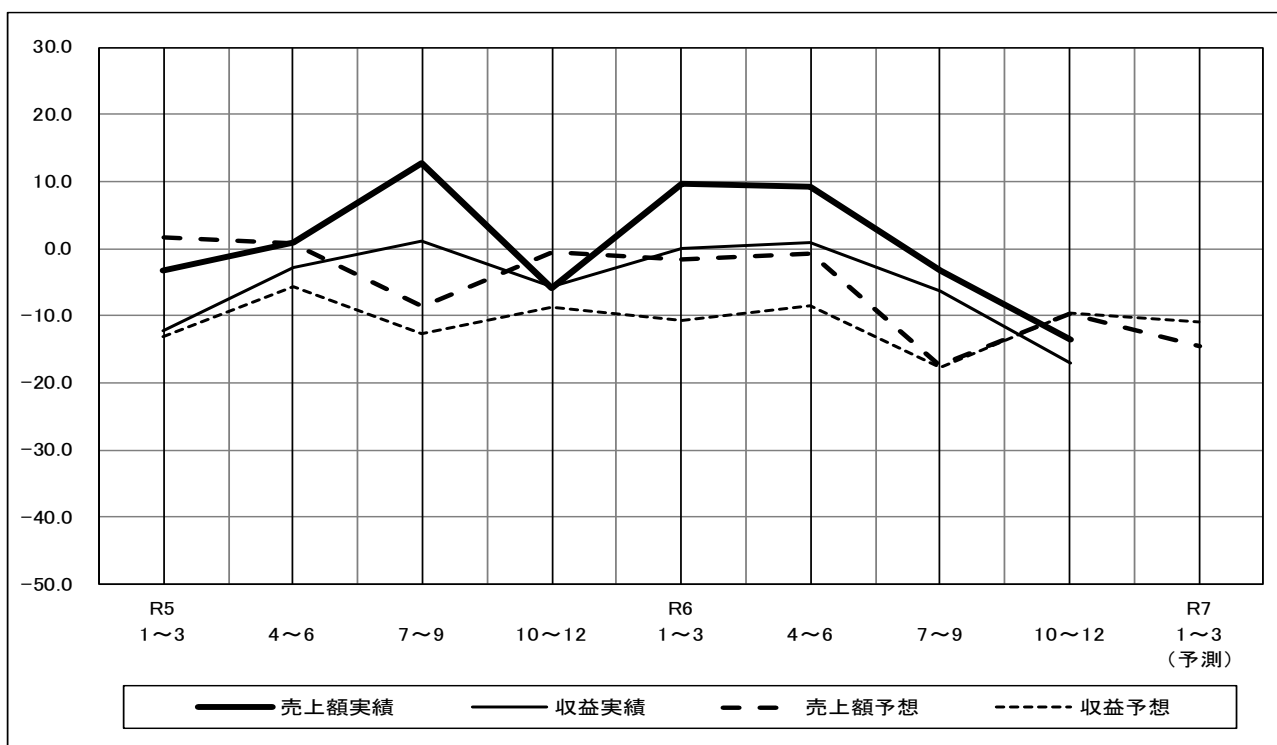
来期の見通し

業況(△20→△20)は今期並となる見込み。売上額は今期並となり、収益は減少幅がかなり縮小すると予想されている。

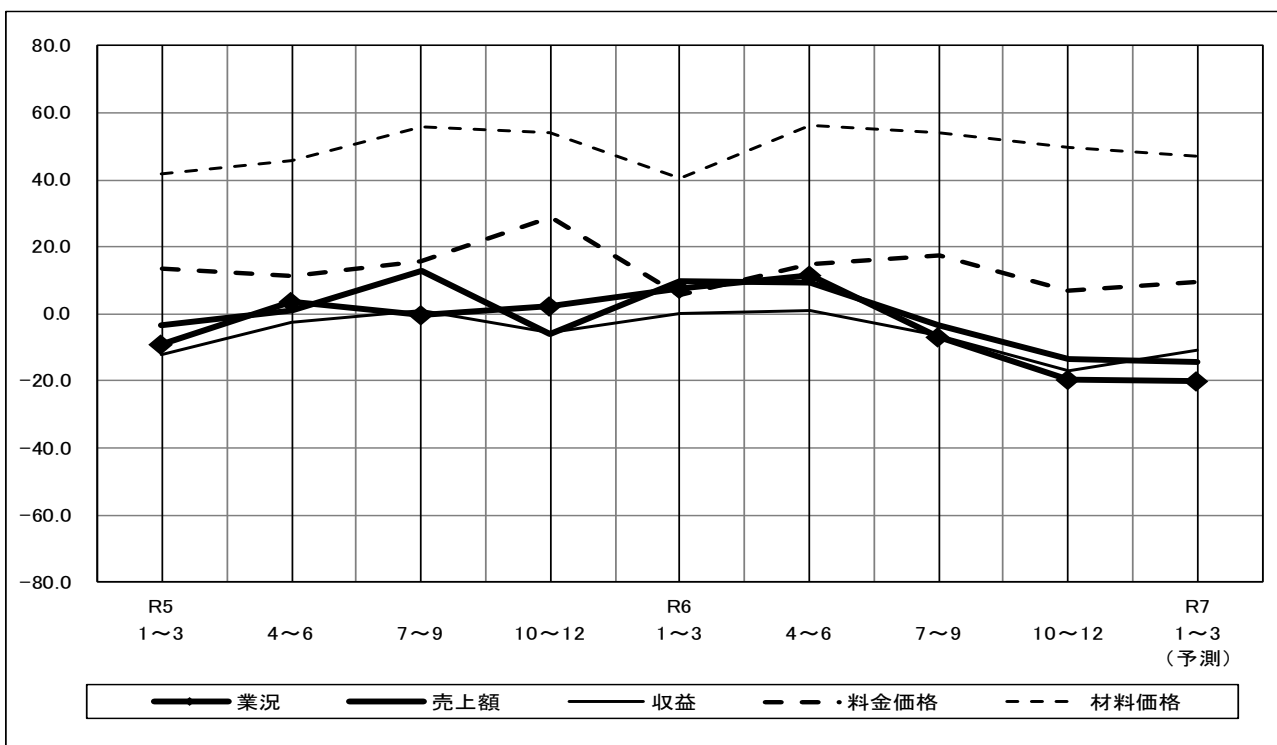
〈サービス業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



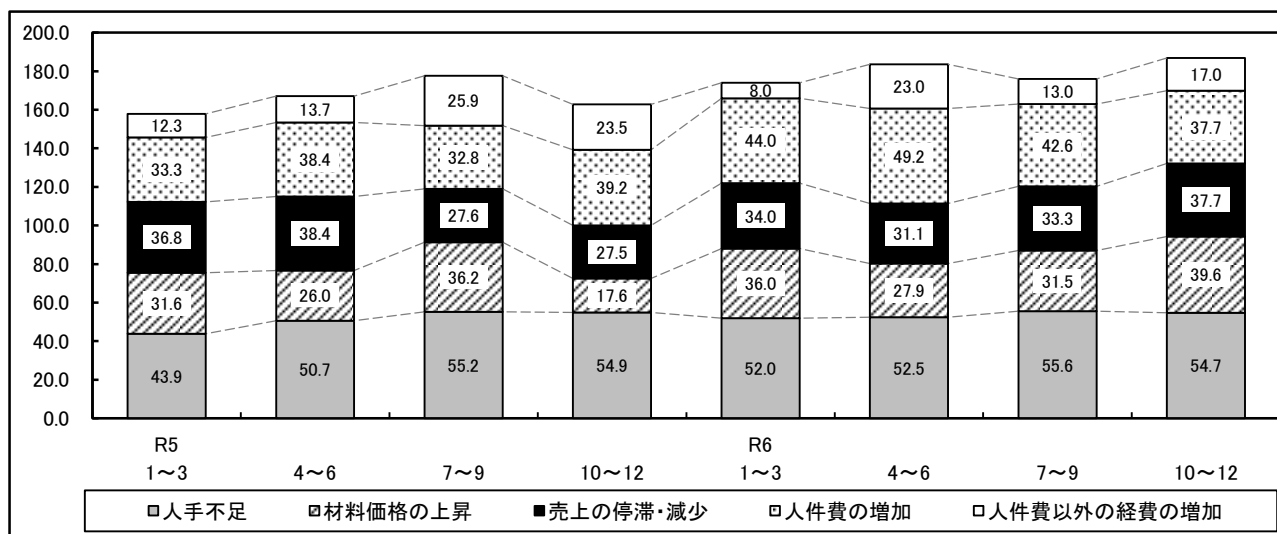
〈サービス業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈サービス業〉 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

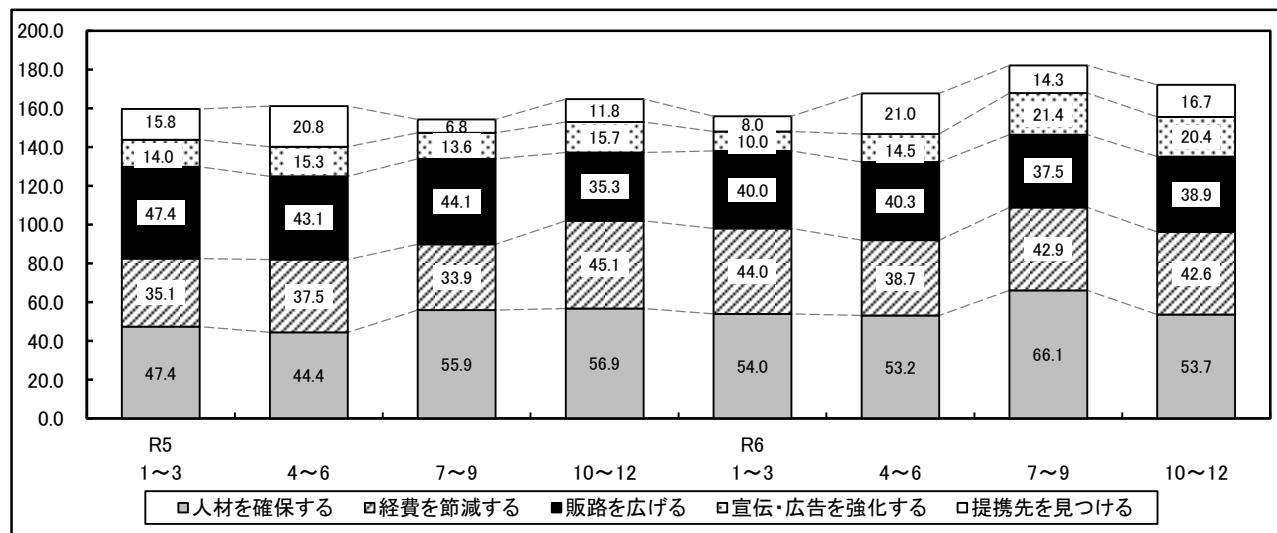


〈サービス業〉 経営上の問題点（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	人手不足	52.0 %	人手不足	52.5 %	人手不足	55.6 %	人手不足	54.7 %
第2位	人件費の増加	44.0 %	人件費の増加	49.2 %	人件費の増加	42.6 %	材料価格の上昇	39.6 %
第3位	材料価格の上昇	36.0 %	売上の停滞・減少	31.1 %	売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少	37.7 %
第4位	売上の停滞・減少	34.0 %	材料価格の上昇	27.9 %	材料価格の上昇	31.5 %	人件費の増加	37.7 %
第5位	同業者間の競争の激化	14.0 %	人件費以外の経費の増加	23.0 %	同業者間の競争の激化	18.5 %	人件費以外の経費の増加	17.0 %

〈サービス業〉 重点経営施策（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	人材を確保する	54.0 %	人材を確保する	53.2 %	人材を確保する	66.1 %	人材を確保する	53.7 %
第2位	経費を節減する	44.0 %	販路を広げる	40.3 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	42.6 %
第3位	販路を広げる	40.0 %	経費を節減する	38.7 %	販路を広げる	37.5 %	販路を広げる	38.9 %
第4位	教育訓練を強化する	24.0 %	提携先を見つける	21.0 %	宣伝・広告を強化する	21.4 %	宣伝・広告を強化する	20.4 %
第5位	労働条件を改善する	22.0 %	新しい事業を始める	17.7 %	労働条件を改善する	17.9 %	提携先を見つける	16.7 %

サービス業 業種別コメント

1. 猛暑の影響で売上が良くなく、材料価格の上昇が経営を苦しめている。
2. 受託量の増加に伴い積極的に採用活動をしているが、なかなか要件を満たす人材がいない。
3. 人件費が高騰している。
4. 円安により収益が上がらない。
5. 円安が大きな問題。
6. 生活に直結しない物販業界・観光客にも関係ない業界なので不景気感で下降すると対応が難しい。
7. 経費節減に努めているが、電気代が高騰している。
8. 人手不足に伴い、人件費が増えている。
9. 人員 1 名の確保が出来ない。アルバイトの手配でやりくりしている。
10. 人手が足りない。
11. 人件費、業務委託費の増加により取引先に値上げ交渉を実施し利益を確保した。
12. 材料価格の上昇と人件費の高騰が利益を圧迫している。最低賃金の上昇が最も響く。
13. 材料単価、工事価格の値上がりが続いている。
14. 増収ではありますが、管理者が不足しています。
15. 10～11 月の売上の落ち込みがあった。12 月上旬まで案件が少なかったが持ち直しつつある。
16. 人件費（最低賃金）引き上げ比率と単価上昇比率が伴わない。
17. 価格転嫁の交渉が進まない、かつ解約される状況。
18. 材料仕入価格（特に米の値上がりに苦慮）。販売価格に転嫁できない。
人件費の値上がりに対応し業務改善を図る。
19. 販路を広げるための企業協力がなかなか進まない。企画（教育システム）の内容は、外部マーケティングでも評価はあるが、販路に結び付ける時間を確保するための資金を捻出できず苦慮している状態です。
20. 世界的な景気停滞により売上が減少している。
21. 業務の多いサイクルの年のため、増収・増益となっている。

建設業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△19→△18)は前期並となった。売上額(△14→△22)は減少幅がかなり拡大し、施工高(△22→△21)は前期並となった。収益(△28→△25)は減少幅がやや縮小した。

価格・在庫動向

請負価格(△7→0)は下降傾向がかなり弱まり、材料価格(63→63)は前期並となった。在庫(△2→△1)は適正範囲で推移した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△16→△5)は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度(△4→0)はやや改善した。今期借入れをした企業は27%で前期の29%から2ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

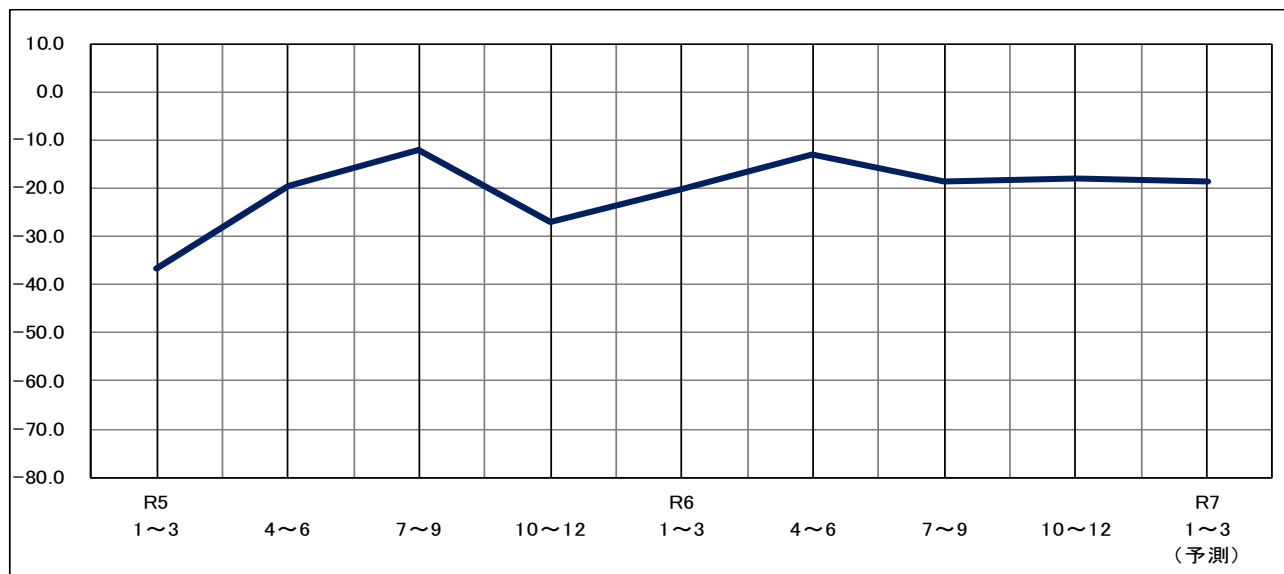
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が59%、2位は「材料価格の上昇」が46%、3位は「売上の停滞・減少」「人件費の増加」がともに31%となった。「人手不足」は令和5年4～6月期から7期連続で1位となっている。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が61%、2位は「販路を広げる」が30%、3位は「経費を節減する」「技術力を高める」がともに29%となった。「人材を確保する」は令和5年1～3月期から8期連続で1位となっている。

来期の見通し

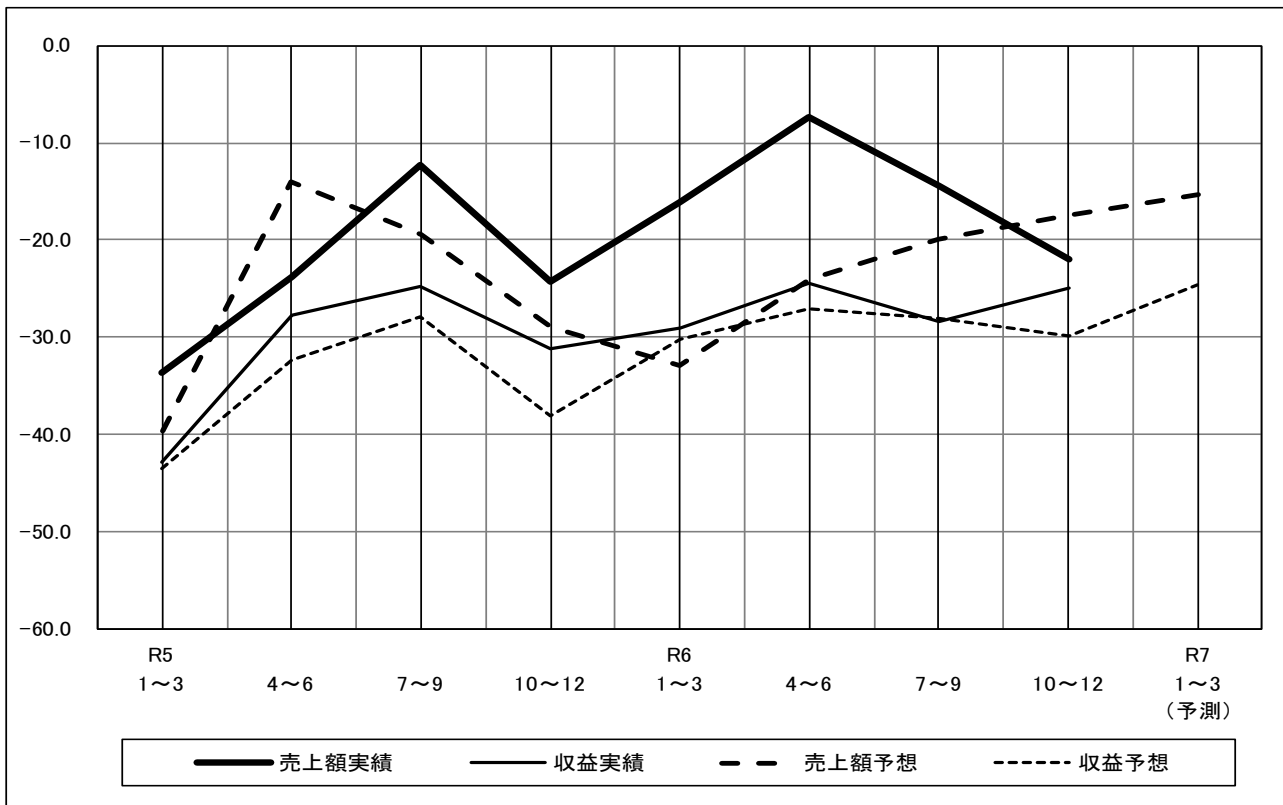
業況(△18→△19)は今期並となる見込み。売上額は減少幅がかなり縮小し、収益は今期並となると予想されている。

〈建設業〉品川区の業況の動き（実績）と来期の予測

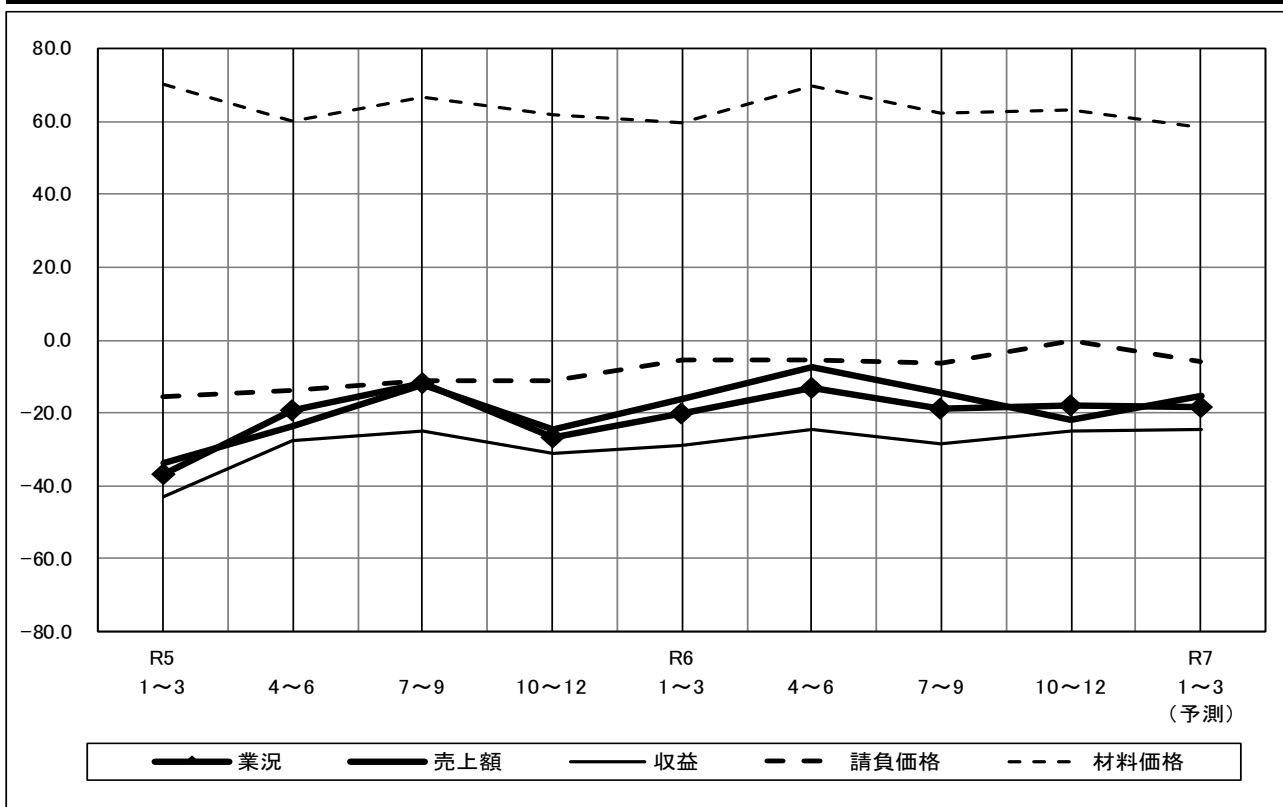


※ 東京都の景況調査では建設業の調査は実施されていないため、全都の建設業の業況は表示していない。

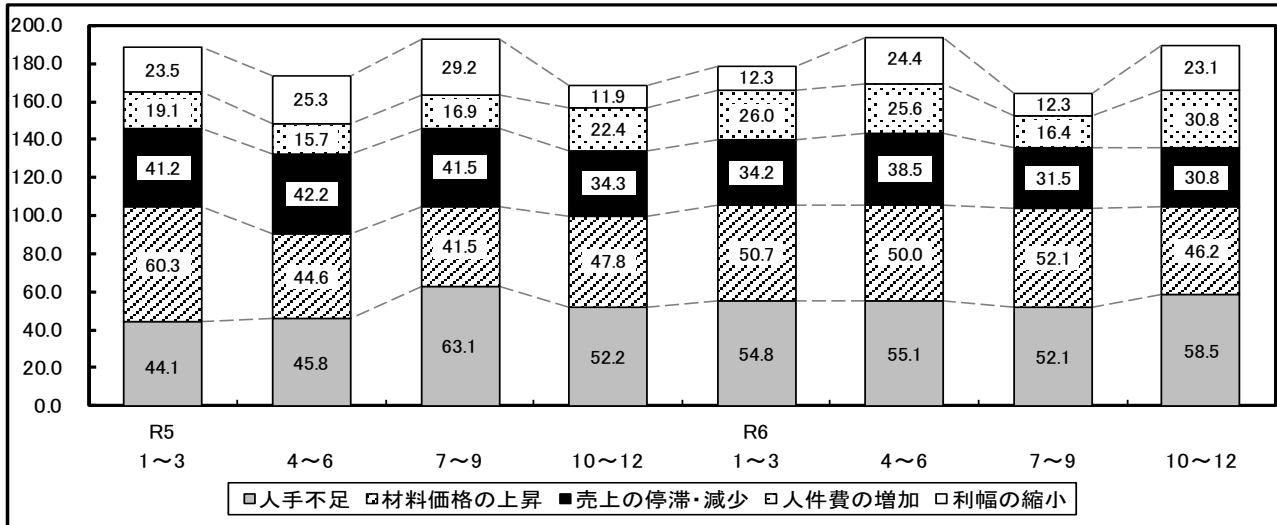
〈建設業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈建設業〉 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

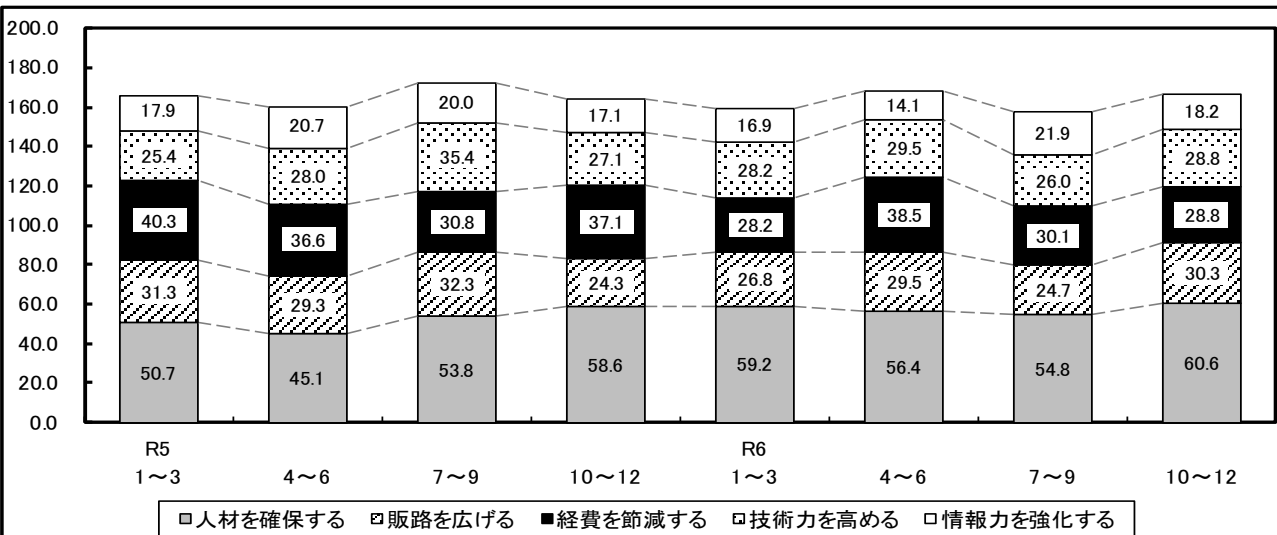


〈建設業〉 経営上の問題点（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	人手不足	54.8 %	人手不足	55.1 %	人手不足 材料価格の上昇	52.1 % 52.1 %	人手不足	58.5 %
第2位	材料価格の上昇	50.7 %	材料価格の上昇	50.0 %	売上の停滞・減少	31.5 %	材料価格の上昇	46.2 %
第3位	売上の停滞・減少	34.2 %	売上の停滞・減少	38.5 %	下請の確保難	23.3 %	売上の停滞・減少 人件費の増加	30.8 % 30.8 %
第4位	下請の確保難	27.4 %	人件費の増加	25.6 %	人件費の増加	16.4 %	利幅の縮小	23.1 %
第5位	人件費の増加	26.0 %	利幅の縮小	24.4 %	同業者間の競争の激化	15.1 %	下請の確保難	20.0 %

〈建設業〉 重点経営施策（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	人材を確保する	59.2 %	人材を確保する	56.4 %	人材を確保する	54.8 %	人材を確保する	60.6 %
第2位	経費を節減する 技術力を高める	28.2 % 28.2 %	経費を節減する	38.5 %	経費を節減する	30.1 %	販路を広げる	30.3 %
第3位	販路を広げる	26.8 %	販路を広げる 技術力を高める	29.5 % 29.5 %	技術力を高める	26.0 %	経費を節減する 技術力を高める	28.8 % 28.8 %
第4位	労働条件を改善する	22.5 %	労働条件を改善する	28.2 %	販路を広げる	24.7 %	情報力を強化する 労働条件を改善する	18.2 % 18.2 %
第5位	教育訓練を強化する	21.1 %	情報力を強化する	14.1 %	情報力を強化する	21.9 %	教育訓練を強化する	16.7 %

建設業 業種別コメント

1. 引き合いはあるが、ニーズの多様化や価格判断のための相見積りが増えているため、手間はかかるが売上に結びつかない業務が増えている。
2. 受注増だが人手不足により出来ない。
3. 人手不足だが増員が難しい。
4. 今期の売上は悪くない。来期も施工予定が決まっており、安定はする予定。
5. 建設業界の技術者が減少して、人手不足である。
6. 材料価格の上昇で見積りが難しい。
7. 人手不足により新規業者を数社確保した。今後も同じ状況が見込まれる。
8. 受注はあるが、下請の確保が難しい。
9. 大企業参入により競争の激化、叩きあいが発生し、売上、利益は減少していくと考えられる。
10. 今、受注している仕事をこなす人数としては足りているが、今後、受注した場合に備えて、人手を増やす必要がある。
11. 民間工事受注に伴い人員不足になっている。
12. 働き方改革に従う時間的制約、人材の不足が生じている。
13. 受注は有るけど利益が少ない。
14. 売上が減少傾向にある。
15. 人手不足や高齢化が生じている。
16. 若い人材が不足している。
17. 業種施工高が縮小している。
18. 受注はあるが人手が不足している。
19. 年末～年度末 3 月に向けて内装建材の価格改定のお知らせが多々あります。現行案件は過去単価にて契約時の交渉に不利が生じている。
働き方改革で土日の全休、夜間工事量の低下、労働単価、運搬費の値上げなど追従出来ていない。
20. 工事依頼増加中。ただこれは一時的なものと捉えています。
21. 新しい顧客が増えたため、増収・増益につながったと思います。
22. 需要が減り、減収・減益が続いている。
23. 価格転嫁のためには長期的な説明＝工事費やガソリン代や原価含めたコストについて業界動向や原油価格、はたまたドル円相場とも比較したマクロ的な分析資料を用意しなければならず、実質、相談できない状況。
24. 売上高が減少している。他社との競合が考えられる。
25. 今期、来期は今のところ受注も来ており、人数もそれなりなので順調かなと思っている。
26. 需要が減り、減収・減益が続いている。例年になく1～3月期の仕事が少ない。協力業者に仕事を出さず、社員にて対応し経費を節減している。都内の仕事が少ないので地方の仕事も受注している状況である。
27. 受注環境は悪くないが、人がいないので仕事が取れない。
28. 受注は増えたが人がいなく伸び悩んでいる。
29. 経費の増加に伴う利幅の確保を行う。
30. 採用難により若手技術者が不足している。

情報通信業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△4→△1)はやや改善した。売上額(17→△1)、収益(6→△6)はともに増加から減少に転じた。

価格動向

システム提供価格(12→12)は前期並となり、人件費(30→20)は上昇傾向がかなり弱まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△9→△1)は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度(△12→△10)はやや改善した。今期借入れをした企業は23%で前期の22%から1ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

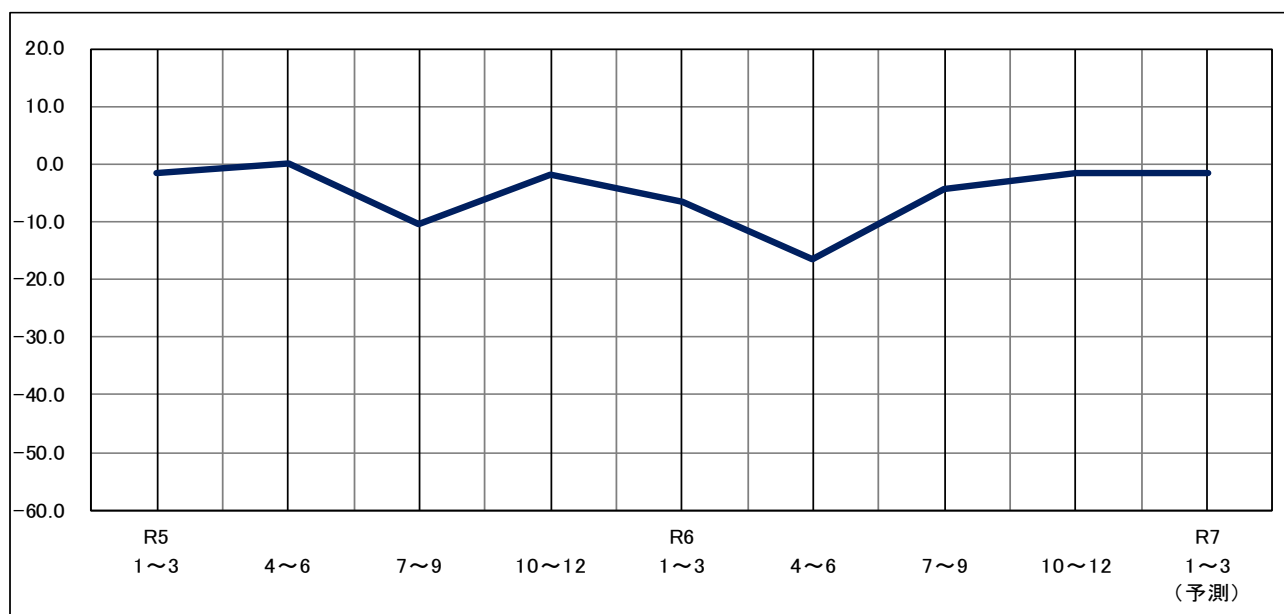
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が54%、2位は「人件費の増加」が52%、3位は「売上の停滞・減少」が48%となった。前期2位の「人手不足」が今期1位、前期3位の「人件費の増加」が今期2位とそれぞれ順位を上げた。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が56%、2位は「技術力を強化する」が40%、3位は「販路を広げる」が31%となった。「人材を確保する」は令和4年10～12月期から9期連続で1位となっている。

来期の見通し

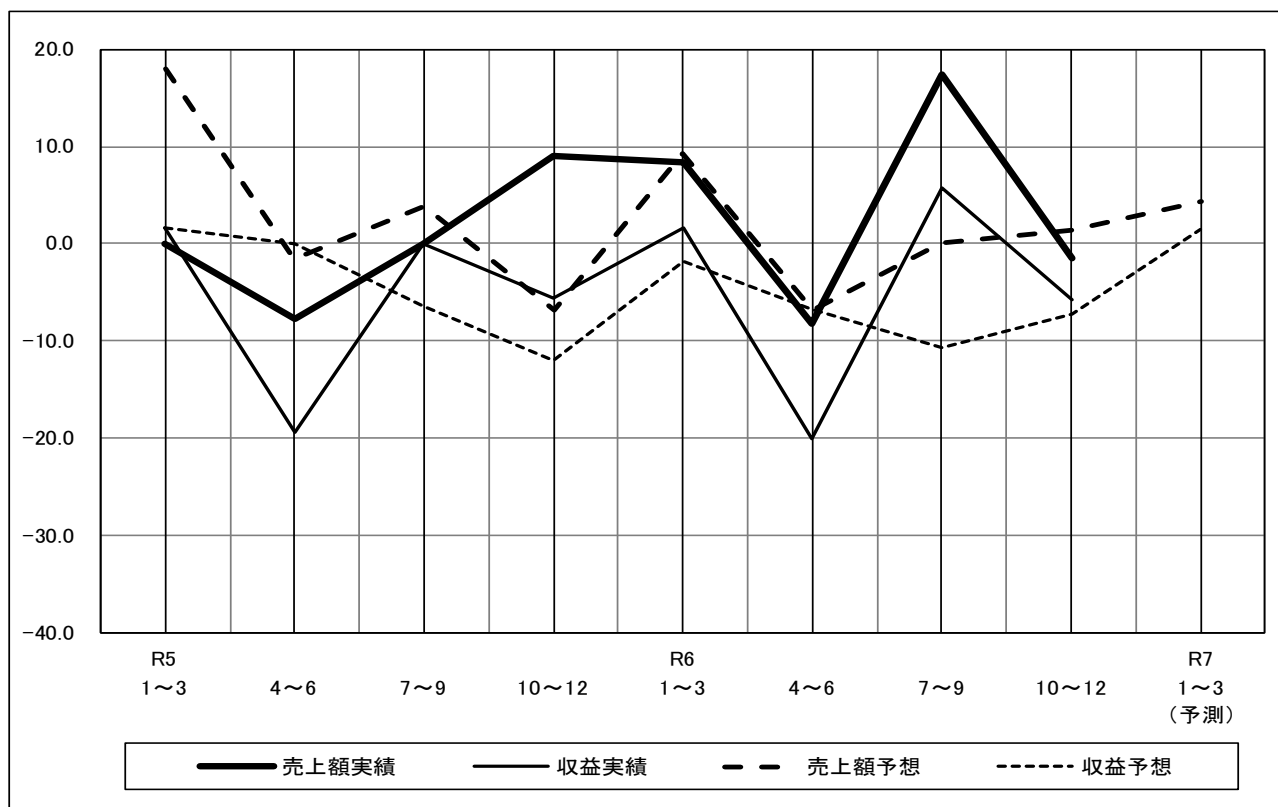
業況(△1→△1)は今期並となる見込み。売上額、収益はともに増加に転じると予想されている。

〈情報通信業〉 品川区の業況の動き(実績)と来期の予測

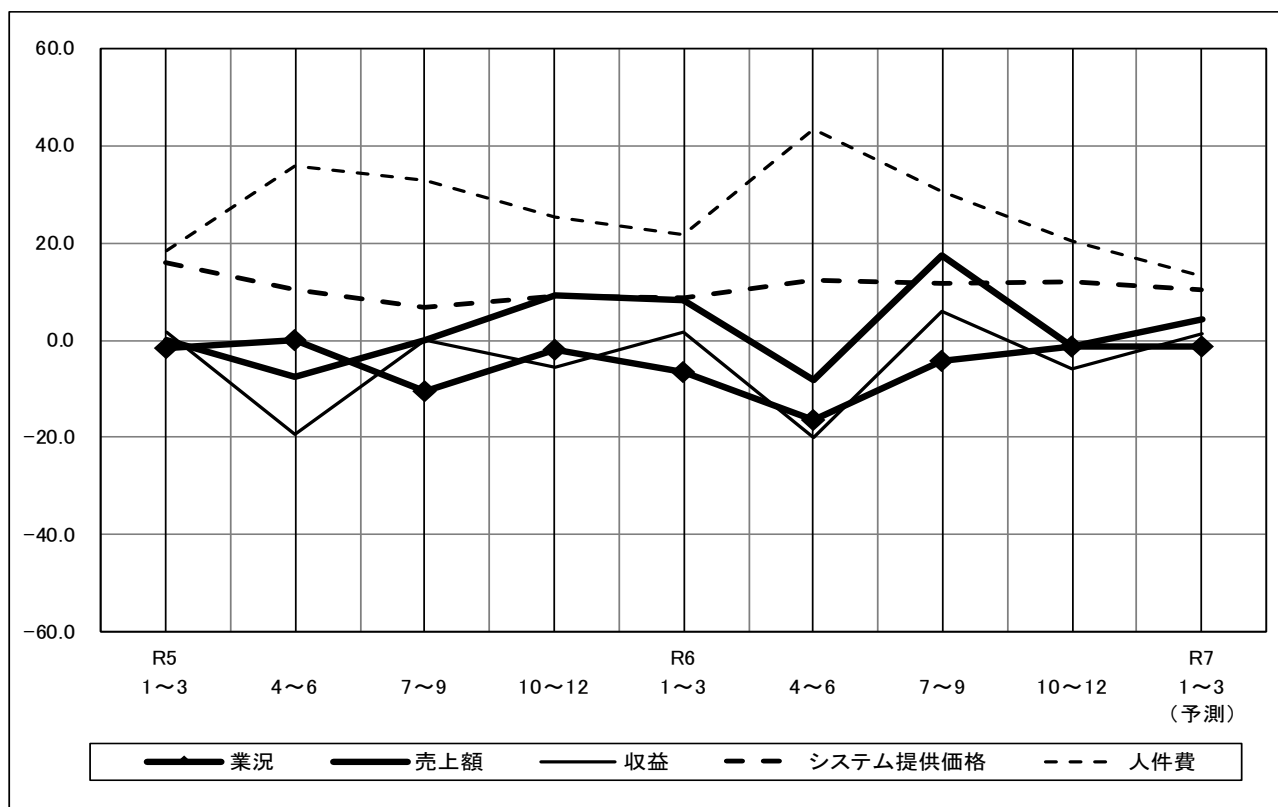


※ 東京都の景況調査では情報通信業の調査は実施されていないため、全都の情報通信業の業況は表示していない。

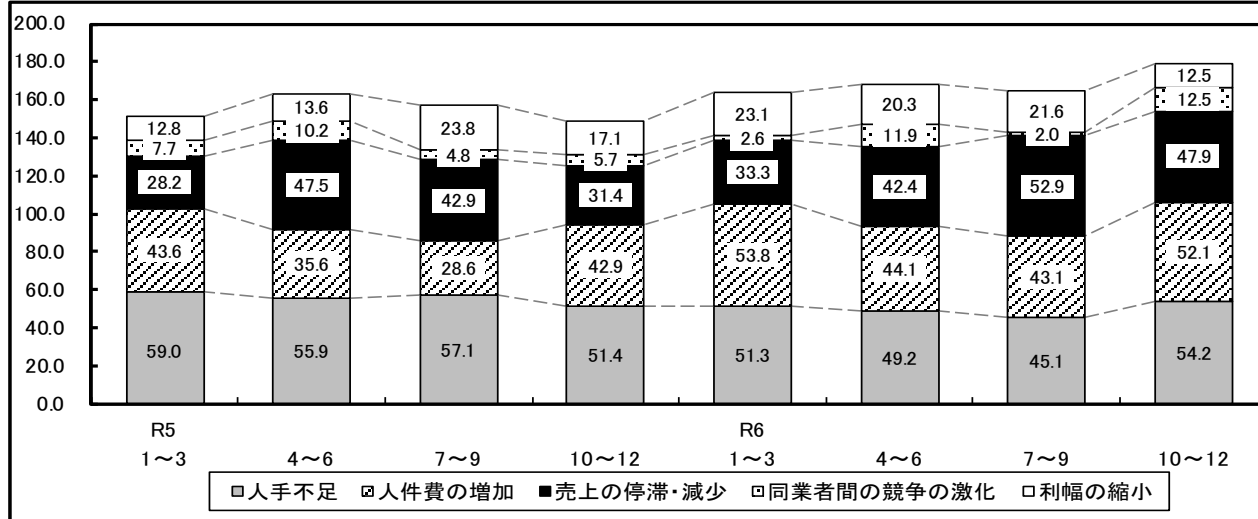
〈情報通信業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈情報通信業〉 業況と売上額、収益、システム提供価格、人件費の動き（実績）と来期の予測

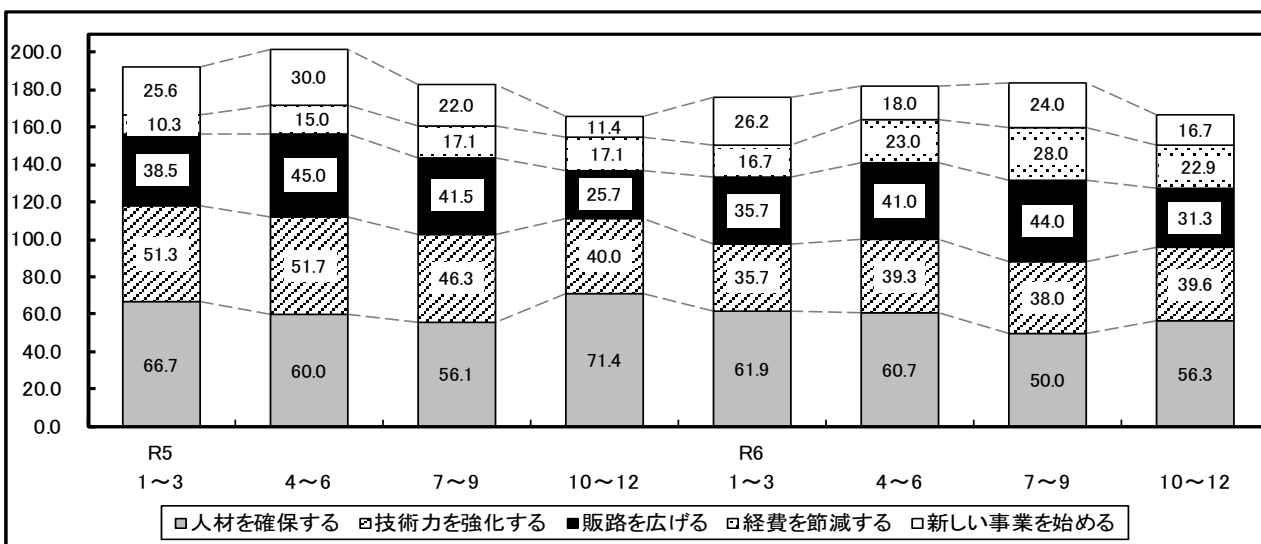


〈情報通信業〉 経営上の問題点（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	人件費の増加	53.8 %	人手不足	49.2 %	売上の停滞・減少	52.9 %	人手不足	54.2 %
第2位	人手不足	51.3 %	人件費の増加	44.1 %	人手不足	45.1 %	人件費の増加	52.1 %
第3位	売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少	42.4 %	人件費の増加	43.1 %	売上の停滞・減少	47.9 %
第4位	利幅の縮小	23.1 %	利幅の縮小	20.3 %	利幅の縮小	21.6 %	同業者間の競争の激化	12.5 %
							利幅の縮小	12.5 %
							技術力の不足	12.5 %
							取引先の減少	12.5 %
第5位	技術力の不足	17.9 %	人件費以外の経費の増加	16.9 %	技術力の不足	19.6 %	人件費以外の経費の増加	10.4 %
	人件費以外の経費の増加	17.9 %						

〈情報通信業〉 重点経営施策（％）



	R6.1～3月期		R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期	
第1位	人材を確保する	61.9 %	人材を確保する	60.7 %	人材を確保する	50.0 %	人材を確保する	56.3 %
第2位	販路を広げる	35.7 %	販路を広げる	41.0 %	販路を広げる	44.0 %	技術力を強化する	39.6 %
	技術力を強化する	35.7 %						
第3位	新しい事業を始める	26.2 %	技術力を強化する	39.3 %	技術力を強化する	38.0 %	販路を広げる	31.3 %
	教育訓練を強化する	26.2 %						
第4位	経費を節減する	16.7 %	経費を節減する	23.0 %	経費を節減する	28.0 %	経費を節減する	22.9 %
第5位	提携先を見つける	11.9 %	提携先を見つける	21.3 %	新しい事業を始める	24.0 %	新しい事業を始める	16.7 %

情報通信業 業種別コメント

1. 採用が長期的にできず、人手不足が続いている。
2. メイン顧客である海運業が好景気。
通信改革の時流にのっている。
3. 従来の開発ツールだと新しい web 環境についていけない。
4. 取引先の減少により、売上が減少している。
5. 慢性的な人手不足が主な要因で、仕事はあるが対応できる人手がないので、受注にまで結びつかない部分。
6. 採用が難しく、人手不足になっている。
7. 採用ができず、売上が停滞している。
8. 採用難が続いている。
9. 退職者に見合う補充ができない。
10. 人件費高騰による利益上げが必要。
11. 採用ができず売上目標に届かない。
12. 二十代の社員の採用が難しく、新規事業を考えているが核になる人材が不足している。
13. 中途採用、経験者が採用できず、人手不足になっている。
14. 経験者の採用ができず、人員増加ができていない。
15. 人材確保が急務です。
16. 書店にて取引先（入荷先）が減少もしくは電子化により収益が悪化のため、いろいろ検討中。
17. 採用人数が足りずに困っている。応募者が減るとともに内定辞退者も多い。
18. 需要が減退し、減収・減益が見込まれる。新たな事業投資などができておらず、進展の見込みに欠ける。

日 金 矢 豆 雀 見

[調査対象企業数]

調査対象企業数 (2024 年 12 月 調査)				
	製造業	非製造業	合計	回答率
全 国 企 業	3,746社	5,258社	9,004社	99.4%
うち大 企 業	916社	814社	1,730社	99.2%
中堅企業	1,049社	1,518社	2,567社	99.5%
中小企業	1,781社	2,926社	4,707社	99.3%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2023年度			2024年度		
		上期	下期		上期	下期	
円/ドル	2024年9月調査	—	—	—	145.15	146.00	144.31
円/ドル	2024年12月調査	—	—	—	146.88	147.61	146.15
円/ユーロ	2024年9月調査	—	—	—	157.07	157.79	156.35
円/ユーロ	2024年12月調査	—	—	—	159.03	160.17	157.90

[業況判断] (「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2024年9月調査		2024年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製 造 業	13	14	14	1	13	-1
非製造業	34	28	33	-1	28	-5
全 産 業	23	21	23	0	20	-3
中堅企業						
製 造 業	8	9	11	3	8	-3
非製造業	23	16	22	-1	15	-7
全 産 業	16	13	18	2	13	-5
中小企業						
製 造 業	0	0	1	1	0	-1
非製造業	14	11	16	2	8	-8
全 産 業	8	6	10	2	6	-4
全規模合計						
製 造 業	5	6	8	3	5	-3
非製造業	20	15	20	0	14	-6
全 産 業	14	11	15	1	10	-5

[売上高・収益計画]

		2023年度		2024年度	
		修正率		(計画)	修正率
大企業	製造業	3.4	—	2.7	0.0
	国内	3.7	—	2.0	-0.2
	輸出	2.9	—	4.0	0.3
	非製造業	1.0	—	3.2	0.5
中堅企業	全産業	2.0	—	3.0	0.3
	製造業	2.2	—	3.5	-0.2
	非製造業	4.4	—	3.0	0.5
	全産業	3.7	—	3.1	0.3
中小企業	製造業	2.6	—	2.5	0.8
	非製造業	4.4	—	1.8	0.8
	全産業	4.0	—	1.9	0.8
	全産業	3.0	—	2.8	0.1
全規模合計	製造業	3.0	—	2.7	0.6
	全産業	3.0	—	2.8	0.4

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[需給・在庫・価格判断] (%ポイント)

		2024年9月調査		2024年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
中小企業							
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-20	-20	-20	0	-19	1
	うち素材業種	-24	-24	-25	-1	-24	1
	加工業種	-17	-17	-16	1	-16	0
	非製造業	-8	-9	-8	0	-9	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-17	-16	-18	-1	-17	1
	うち素材業種	-23	-23	-26	-3	-25	1
	加工業種	-13	-11	-13	0	-12	1
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	18		17	-1		
	うち素材業種	20		17	-3		
	加工業種	17		15	-2		
	製造業	18		17	-1		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	うち素材業種	23		22	-1		
	加工業種	15		14	-1		
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	29	32	29	0	34	5
	うち素材業種	28	29	26	-2	31	5
	加工業種	29	35	31	2	36	5
	非製造業	26	29	27	1	31	4
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	57	56	58	1	58	0
	うち素材業種	49	48	50	1	51	1
	加工業種	62	61	63	1	63	0
	非製造業	53	55	53	0	56	3

東京都と品川区の企業倒産動向（令和6年12月）

1. 東京都の倒産概況

	(単位: 件・億円)				
	令和5年12月	令和6年11月	令和6年12月	前月比	前年同月比
件 数	140	140	146	6	6
金 額	234	546	1,130	584	896

2. 原因別倒産動向

(単位: 件・億円)									
放漫経営	過小資本	他社倒産の余波	既住のしわよせ	販売不振					
24	898.4	4	8.0	9	59.8	8	10.8	97	131.8
売掛金回収難	信用性低下	在庫状態悪化	設備投資過大	その他					
2	20.1	1	1.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1

3. 業種別倒産動向

	件数			金額		
	前年同月	前月	当月	前年同月	前月	当月
製造業	4	10	6	2	16	4
卸売業	22	25	22	12	121	41
小売業	11	13	20	12	34	840
サービス業	37	39	33	102	259	36
建設業	11	19	13	7	9	5
不動産業	6	7	5	8	59	2
情報通信業・運輸業	23	17	16	23	42	15
宿泊業・飲食サービス業	12	4	18	56	1	9
その他	14	6	13	13	7	179
合計	140	140	146	234	546	1,130

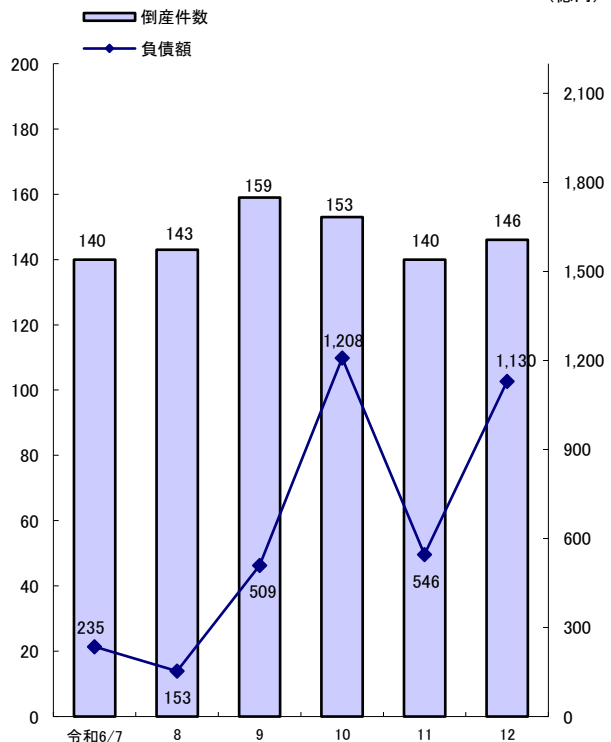
4. 品川区内の令和6年12月の倒産動向

業 種	件 数	負債総額
製造業	0 件	0百万円
卸売業	2 件	30百万円
小売業	1 件	34百万円
サービス業	0 件	0百万円
建設業	0 件	0百万円
不動産業	0 件	0百万円
情報通信業・運輸業	1 件	20百万円
宿泊業・飲食サービス業	0 件	0百万円
その他	0 件	0百万円
合計	4 件	84百万円

(件数)

東京都の倒産概況

(億円)



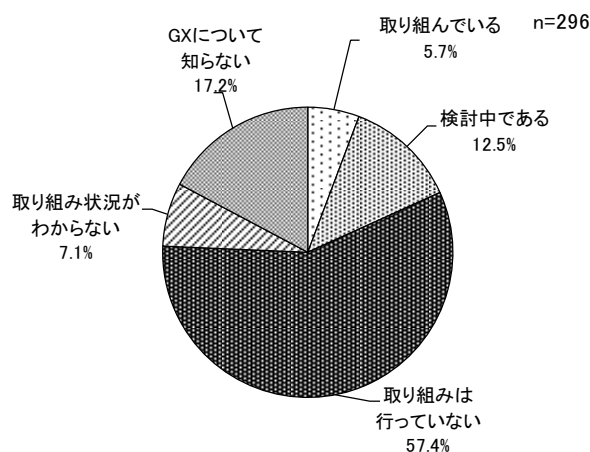
特別調査「中小企業のGX（グリーントランスフォーメーション※）推進に関する調査」

- ① GXに関する取り組み状況については、「取り組みは行っていない」が57.4%
- ② 具体的なGX推進のための取り組み内容については、「再生可能エネルギー設備の導入（太陽光、風力、小水力発電など）」「省エネルギー化・効率化（省エネ対策の実施、省エネ設備の導入など）」が35.3%
- ③ GXに向けた取り組み開始のきっかけ・理由については、「取引先からの脱炭素化への対応要請」が26.7%
- ④ 脱炭素化の取り組みに関する取引先からの対応要請については、「廃棄物削減やリサイクルの推進」が50.0%
- ⑤ GXを推進または取り組まない理由・課題については、「専門知識や人材の不足」が43.5%

問1. GXに関する取り組み状況

GXに関する取り組み状況については、全体では「取り組みは行っていない」が57.4%で最も高く、次いで「GXについて知らない」が17.2%、「検討中である」が12.5%となった。

業種別にみると、全ての業種で「取り組みは行っていない」が最も高く、サービス業で67.3%、建設業で62.1%と6割を超えて他の業種より割合が高くなった。



(単位: %)

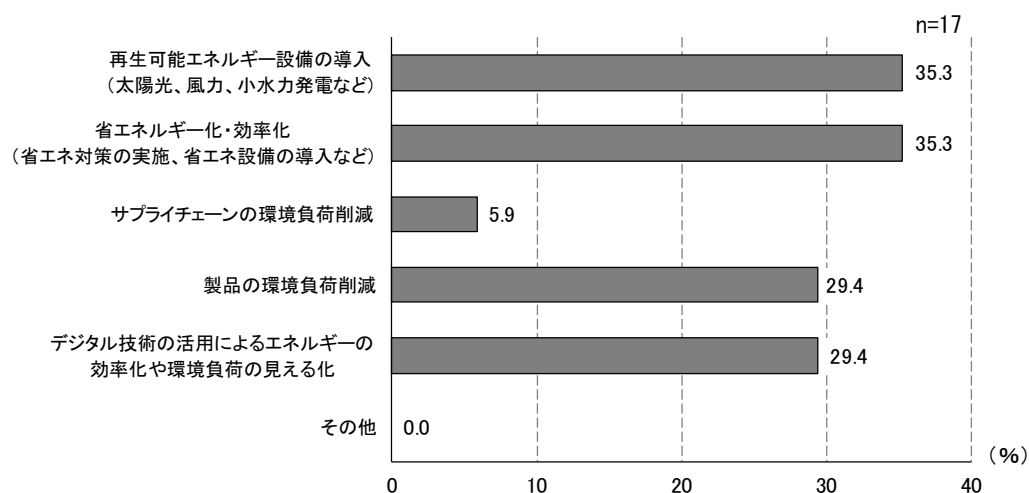
	取り組んでいる	検討中である	取り組みは行っていない	取り組み状況がわからない	GXについて知らない
全 体 (296) 件	5.7	12.5	57.4	7.1	17.2
製 造 業 (45) 件	15.6	2.2	57.8	4.4	20.0
卸 売 業 (66) 件	6.1	15.2	48.5	13.6	16.7
小 売 業 (28) 件	3.6	17.9	50.0	7.1	21.4
サービス業 (52) 件	1.9	5.8	67.3	5.8	19.2
建 設 業 (58) 件	5.2	15.5	62.1	5.2	12.1
情報通信業 (47) 件	2.1	19.1	57.4	4.3	17.0

※GX: Green Transformation (グリーントランスフォーメーション) の略称。カーボンニュートラルの実現に向け、化石燃料中心の現代社会をクリーンエネルギーによる社会へと変革していくこと、そのための取り組みを指します。

問2. 具体的な GX 推進のための取り組み内容

問1で「取り組んでいる」と回答した方の具体的なGX推進のための取り組み内容については、全体では「再生可能エネルギー設備の導入（太陽光、風力、小水力発電など）」「省エネルギー化・効率化（省エネ対策の実施、省エネ設備の導入など）」がともに35.3%と最も高く、次いで「製品の環境負荷削減」「デジタル技術の活用によるエネルギーの効率化や環境負荷の見える化」がともに29.4%、「サプライチェーンの環境負荷削減」が5.9%となった。

業種別にみると製造業、建設業では「再生可能エネルギー設備の導入（太陽光、風力、小水力発電など）」が最も高くなっており5割を超えた。



（単位：％）

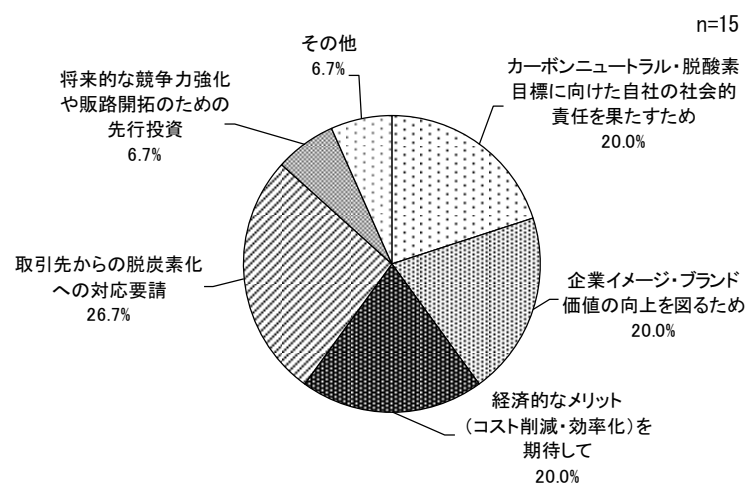
	再生可能エネルギー 設備の導入 (太陽光、風力、 小水力発電など)	省エネルギー化・ 効率化 (省エネ対策の実施、 省エネ設備の導入など)	サプライチェーンの 環境負荷削減	製品の環境負荷削減	デジタル技術の活用 によるエネルギーの 効率化や環境負荷の 見える化	その他
全 体 (17) 件	35.3	35.3	5.9	29.4	29.4	0.0
製 造 業 (7) 件	57.1	42.9	0.0	28.6	28.6	0.0
卸 売 業 (4) 件	0.0	25.0	0.0	50.0	50.0	0.0
小 売 業 (1) 件	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
サービス業 (1) 件	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
建 設 業 (3) 件	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
情報通信業 (1) 件	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※業種別は製造業を除く各業種の回答が5件未満のため、参考値としてご確認されたい。

問3. GXに向けた取り組み開始のきっかけ・理由

GX に向けた取り組み開始のきっかけ・理由については、全体では「取引先からの脱炭素化への対応要請」が 26.7%と最も高く、次いで「カーボンニュートラル・脱酸素目標に向けた自社の社会的責任を果たすため」「企業イメージ・ブランド価値の向上を図るため」「経済的なメリット（コスト削減・効率化）を期待して」がいずれも 20.0%、「将来的な競争力強化や販路開拓のための先行投資」が 6.7%となった。

業種別にみると、製造業では「経済的なメリット（コスト削減・効率化）を期待して」が、卸売業、サービス業では「取引先からの脱炭素化への対応要請」が、小売業、建設業では「企業イメージ・ブランド価値の向上を図るため」が、情報通信業では「カーボンニュートラル・脱酸素目標に向けた自社の社会的責任を果たすため」がそれぞれ最も高くなった。



(単位：%)

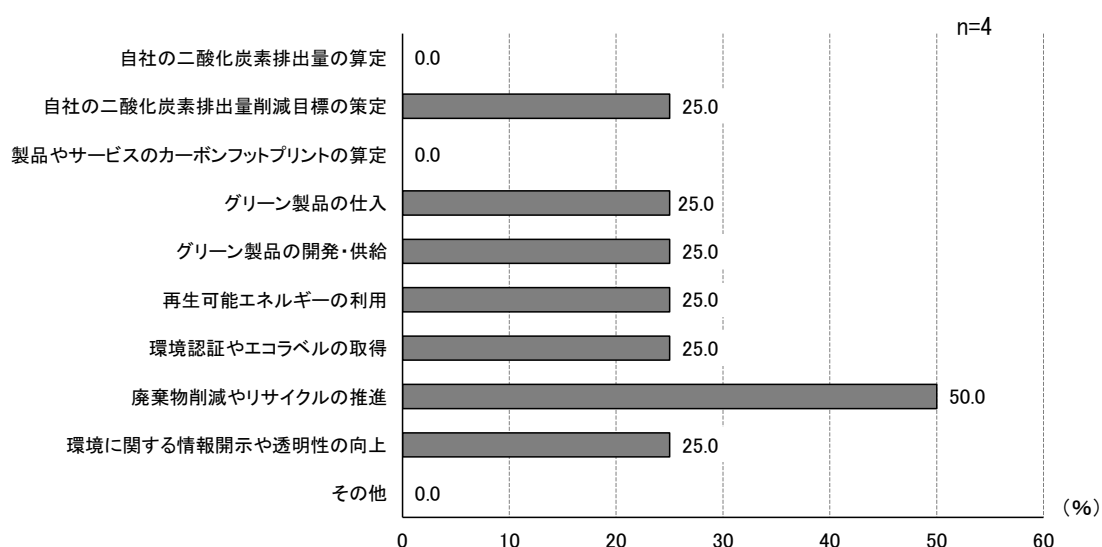
	カーボンニュートラル・脱酸素目標に向けた自社の社会的責任を果たすため	企業イメージ・ブランド価値の向上を図るため	経済的なメリット（コスト削減・効率化）を期待して	取引先からの脱炭素化への対応要請	将来的な競争力強化や販路開拓のための先行投資	その他
全 体 (15) 件	20.0	20.0	20.0	26.7	6.7	6.7
製 造 業 (7) 件	14.3	0.0	42.9	28.6	14.3	0.0
卸 売 業 (2) 件	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
小 売 業 (1) 件	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービ業 (1) 件	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
建 設 業 (3) 件	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
情報通信業 (1) 件	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※業種別は製造業を除く各業種の回答が 5 件未満のため、参考値としてご確認されたい。

問4. 脱炭素化の取り組みに関する取引先からの対応要請

問3で「取引先からの脱炭素化への対応要請」と回答した方の脱炭素化の取り組みに関する取引先からの対応要請については、全体では「廃棄物削減やリサイクルの推進」が50.0%と最も高く、次いで「自社の二酸化炭素排出量削減目標の策定」「グリーン製品の仕入」「グリーン製品の開発・供給」「再生可能エネルギーの利用」「環境認証やエコラベルの取得」「環境に関する情報開示や透明性の向上」がいずれも25.0%となった。

業種別にみると、製造業では「自社の二酸化炭素排出量削減目標の策定」「廃棄物削減やリサイクルの推進」が、卸売業では「グリーン製品の開発・供給」が、サービス業では「グリーン製品の仕入」「再生可能エネルギーの利用」「環境認証やエコラベルの取得」「廃棄物削減やリサイクルの推進」「環境に関する情報開示や透明性の向上」がそれぞれ回答にあがった。



(単位: %)

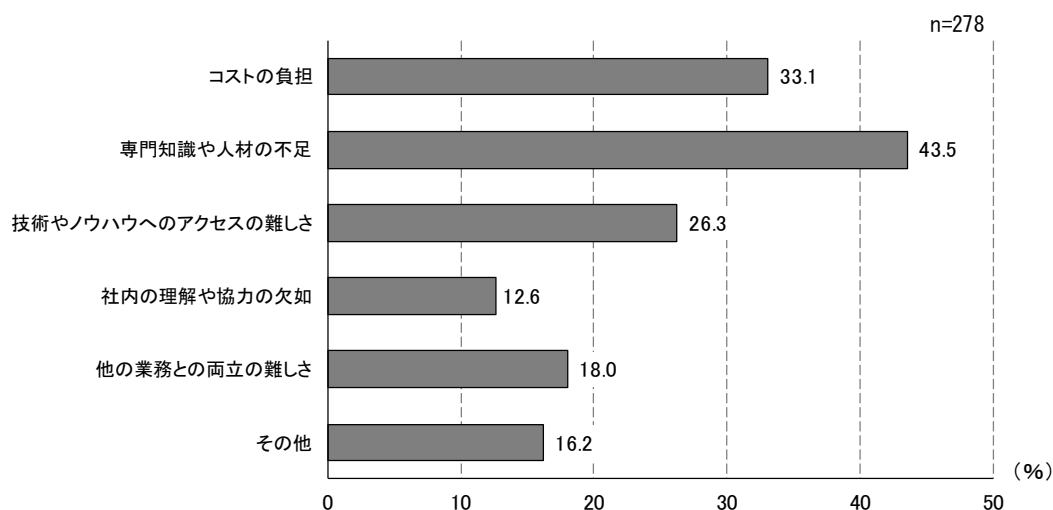
	自社の二酸化炭素排出量の算定	自社の二酸化炭素排出量削減目標の策定	製品やサービスのカーボンフットプリントの算定	グリーン製品の仕入	グリーン製品の開発・供給	再生可能エネルギーの利用	環境認証やエコラベルの取得	廃棄物削減やリサイクルの推進	環境に関する情報開示や透明性の向上	その他
全 体 (4) 件	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0
製 造 業 (2) 件	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
卸 売 業 (1) 件	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小 売 業 (0) 件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス業 (1) 件	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
建 設 業 (0) 件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
情報通信業 (0) 件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※回答が5件未満のため、参考値としてご確認されたい。

問5. GX を推進または取り組まない理由・課題

GX を推進または取り組まない理由・課題については、「専門知識や人材の不足」が 43.5%と最も高く、次いで「コストの負担」が 33.1%、「技術やノウハウへのアクセスの難しさ」が 26.3%と続いた。

業種別にみると、卸売業、サービス業、建設業、情報通信業では「専門知識や人材の不足」が最も高く、卸売業は 53.3%、サービス業は 51.0%と 5 割超となっている。製造業、小売業では「コストの負担」が最も高く、製造業は 51.3%で唯一 5 割を超えている。



(単位：%)

	コストの負担	専門知識や人材の不足	技術やノウハウへのアクセスの難しさ	社内の理解や協力の欠如	他の業務との両立の難しさ	その他
全 体 (278) 件	33.1	43.5	26.3	12.6	18.0	16.2
製 造 業 (39) 件	51.3	28.2	17.9	20.5	28.2	15.4
卸 売 業 (60) 件	33.3	53.3	26.7	13.3	21.7	18.3
小 売 業 (26) 件	46.2	38.5	34.6	7.7	7.7	7.7
サービ業 (51) 件	39.2	51.0	29.4	11.8	13.7	17.6
建 設 業 (56) 件	19.6	48.2	32.1	16.1	17.9	7.1
情報通信業 (46) 件	19.6	32.6	17.4	4.3	15.2	28.3

中小企業景況調査 比較表・転記表

製造業

品川区 中小企業景況調査 比較表

令和6年10月～12月期

[今期の景況]

	全体	電気機械器具	一般機械器具・金型	出版・印刷・同関連産業	金属製品・建設用金属製品	プラスチック製品
業況	-30	-2	-28	-27	-62	-44
売上額	-25	1	-34	-26	-40	-37
受注残	-26	6	-42	-25	-41	-34
収益	-28	0	-36	-26	-47	-41
販売価格	7	13	6	15	7	-6
原材料価格	47	53	50	36	61	34
原材料在庫	11	16	4	7	8	16
資金繰り	-18	-6	-18	-29	-26	-17
雇用						
残業時間	-2	0	15	-20	-40	9
人手	-16	-44	-23	0	-17	0
同期比						
売上額	-8	-11	-15	-20	0	8
収益	-12	0	-39	0	-17	0
経営上の問題点						
①原材料高	55	44	46	56	50	75
②売上の停滞・減少	53	56	46	56	33	67
③人件費の増加	27	44	38	11	33	8
④工場・機械の狭小・老朽化	20	11	23	11	67	8
⑤人手不足	16	33	23	11	0	8
重点経営施策						
①販路を広げる	46	56	42	40	33	55
②経費を節減する	46	44	42	40	50	55
③情報力を強化する	19	0	17	30	50	9
④新製品・技術を開発する	17	22	25	10	0	18
⑤人材を確保する	15	44	17	0	0	9
借入の難易度	2	11	15	-10	-33	9

[来期の景況見通し]

業況	-29	-3	-22	-34	-52	-42
売上額	-13	3	-11	-22	-29	-10
受注残	-17	1	-17	-20	-28	-25
収益	-20	-2	-22	-30	-30	-20
販売価格	3	18	5	-1	-8	1
原材料価格	52	51	60	30	55	65
原材料在庫	8	17	-4	1	14	15
資金繰り	-20	-13	-26	-31	-25	-9
雇用						
残業時間	-8	-11	-8	0	-33	0
人手	-14	-44	-15	0	-17	0

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

[今期の景況]

		全体	飲食料品	飲食店	衣服・呉服・身の回り品
業況		-17	-12	-7	-51
売上額		-8	-24	7	-20
収益		-22	-26	-20	-22
販売価格		33	27	47	3
仕入価格		71	69	84	39
在庫		4	10	-2	14
資金繰り		-28	-24	-24	-41
雇用	残業時間	3	0	5	0
	人手	-60	-50	-73	-33
同期比	売上額	24	-17	41	11
	収益	-5	-50	0	11
	販売価格	62	50	77	33
経営上の問題点	①人件費の増加	59	33	82	22
	②人手不足	51	50	64	22
	③売上の停滞・減少	32	33	27	44
	④仕入先からの値上げ要請	27	33	32	11
	⑤人件費以外の経費の増加	27	0	41	11
重点経営施策	①経費を節減する	46	60	41	50
	②人材を確保する	43	20	59	13
	③品揃えを改善する	26	0	14	75
	④宣伝・広報を強化する	23	40	18	25
	⑤教育訓練を強化する	23	0	36	0
借入の難易度		-31	0	-29	-56

[来期の景況見通し]

業況		-7	11	-3	-37
売上額		26	30	45	-7
収益		4	18	12	-14
販売価格		32	29	43	5
仕入価格		64	72	76	11
在庫		0	2	-5	11
資金繰り		-25	-12	-25	-40
雇用	残業時間	-3	-17	0	0
	人手	-57	-50	-68	-33

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期比	R7 1～3月期
項目																			
業況	良い	15.8	8.8	14.8	14.5	9.1	14.0	14.3	9.1	11.4	10.4	15.7	11.6	10.0	10.2	16.4	15.0		12.2
	普通	22.4	36.3	34.1	28.9	33.3	33.7	28.6	40.9	24.3	31.2	30.3	27.5	41.3	38.6	39.7	37.5		47.3
	悪い	61.8	55.0	51.1	56.6	57.6	52.3	57.1	50.0	64.3	58.4	53.9	60.9	48.8	51.1	43.8	47.5		40.5
	D・I	-46.1	-46.3	-36.4	-42.1	-48.5	-38.4	-42.9	-40.9	-52.9	-48.1	-38.2	-49.3	-38.8	-40.9	-27.4	-32.5		-28.4
	修正値	-52.3	-44.9	-30.8	-43.9	-37.6	-33.1	-40.9	-38.2	-56.9	-45.9	-36.7	-49.8	-34.4	-40.0	-30.4	-35.2	4.0	-28.5
	傾向値	-46.3		-45.0		-43.3		-43.6		-44.3		-45.4		-44.4		-41.2			
売上額	増加	13.2	18.8	17.0	13.2	14.9	21.8	26.0	22.4	21.7	23.4	21.3	23.5	20.3	18.4	26.0	21.5		23.0
	変らず	28.9	32.5	31.8	42.1	34.3	34.5	27.3	37.3	26.1	29.9	29.2	32.4	40.5	35.6	37.0	39.2		45.9
	減少	57.9	48.8	51.1	44.7	50.7	43.7	46.8	40.3	52.2	46.8	49.4	44.1	39.2	46.0	37.0	39.2		31.1
	D・I	-44.7	-30.0	-34.1	-31.6	-35.8	-21.8	-20.8	-17.9	-30.4	-23.4	-28.1	-20.6	-19.0	-27.6	-11.0	-17.7		-8.1
	修正値	-46.7	-28.5	-22.0	-26.5	-26.1	-20.7	-32.1	-23.5	-33.1	-23.6	-19.5	-16.1	-15.1	-27.4	-24.9	-24.9	-10.0	-12.6
	傾向値	-34.2		-34.9		-34.6		-34.7		-32.1		-29.5		-26.7		-23.3			
受注残	増加	14.5	9.1	13.8	17.1	7.5	11.5	20.8	11.9	20.0	20.8	14.8	18.8	13.9	11.4	21.9	15.2		18.9
	変らず	40.8	42.9	39.1	42.1	56.7	42.5	37.7	49.3	30.0	40.3	50.0	36.2	53.2	48.9	39.7	50.6		48.6
	減少	44.7	48.1	47.1	40.8	35.8	46.0	41.6	38.8	50.0	39.0	35.2	44.9	32.9	39.8	38.4	34.2		32.4
	D・I	-30.3	-39.0	-33.3	-23.7	-28.4	-34.5	-20.8	-26.9	-30.0	-18.2	-20.5	-26.1	-19.0	-28.4	-16.4	-19.0		-13.5
	修正値	-32.2	-34.4	-28.4	-23.9	-21.8	-31.5	-28.4	-30.0	-30.7	-17.0	-17.6	-26.1	-16.9	-24.9	-25.6	-25.5	-9.0	-17.1
	傾向値	-26.8		-26.3		-27.6		-28.4		-28.2		-26.5		-23.7		-22.0			
収益	増加	14.5	12.8	18.2	7.9	10.4	17.2	20.8	11.9	14.3	18.2	14.6	15.9	10.0	9.1	20.5	18.8		17.6
	変らず	21.1	34.6	34.1	40.8	32.8	37.9	28.6	46.3	27.1	28.6	38.2	26.1	41.3	42.0	45.2	37.5		54.1
	減少	64.5	52.6	47.7	51.3	56.7	44.8	50.6	41.8	58.6	53.2	47.2	58.0	48.8	48.9	34.2	43.8		28.4
	D・I	-50.0	-39.7	-29.5	-43.4	-46.3	-27.6	-29.9	-29.9	-44.3	-35.1	-32.6	-42.0	-38.8	-39.8	-13.7	-25.0		-10.8
	修正値	-53.2	-41.9	-20.1	-39.3	-35.4	-24.2	-38.4	-32.6	-45.3	-36.8	-30.2	-36.4	-32.7	-38.8	-28.2	-30.7	4.0	-19.7
	傾向値	-41.0		-40.8		-38.8		-39.0		-38.2		-37.9		-37.3		-34.4			
価格動向	販売価格	21.3	14.3	19.3	10.7	6.0	17.2	13.0	1.5	0.0	-5.2	5.6	0.0	2.5	-5.7	13.7	5.0		2.7
	修正値	18.1	11.7	19.7	6.0	6.4	15.2	7.4	3.8	0.4	-4.6	5.5	-2.7	2.9	-8.4	7.2	5.3	4.0	2.9
	傾向値	12.7		17.3		17.9		15.7		12.2		7.9		5.7		5.4			
	原材料価格	81.6	69.2	68.2	60.5	56.7	60.9	61.0	50.7	52.2	44.2	71.9	52.9	63.3	56.8	47.9	59.0		50.0
	修正値	77.4	73.1	66.3	59.1	58.6	58.8	58.5	48.7	50.7	47.8	67.7	49.9	62.8	53.6	46.7	55.5	-16.0	52.0
	傾向値	81.3		81.0		75.5		69.7		63.2		60.0		61.3		60.5			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	2.6	6.4	9.1	6.6	13.4	11.5	11.8	13.4	9.0	10.5	12.6	4.5	11.7	5.8	11.3	14.3		8.3
	修正値	3.9	6.3	8.5	6.1	11.2	11.6	12.5	11.6	10.0	10.8	13.1	5.1	11.0	7.6	10.8	12.9	0.0	8.3
	資金繰り	-40.8	-38.0	-20.5	-25.0	-31.3	-28.7	-18.2	-28.4	-25.7	-28.6	-21.6	-30.4	-23.8	-24.1	-13.7	-27.5		-17.6
	修正値	-42.2	-38.8	-18.3	-27.9	-28.7	-25.1	-19.6	-26.7	-25.9	-28.5	-20.2	-32.1	-22.6	-22.1	-17.5	-28.1	5.0	-19.6
	傾向値																		
前年同期比	売上額	-24.6		-4.9		-36.0		-14.3		-41.5		-31.0		-23.4		-8.0			
	収益	-45.9		-18.3		-39.2		-26.8		-45.3		-39.4		-36.5		-12.0			
雇用	残業時間	-16.4	-6.9	-19.5	-23.0	-17.6	-12.3	-14.5	-2.0	-21.5	-16.1	-23.9	-15.4	-7.8	-15.7	-2.1	-7.8		-8.0
	人手	0.0	3.4	-23.2	3.3	-9.6	-23.5	-17.9	-21.2	-20.0	-14.3	-19.7	-15.4	-26.6	-20.0	-16.0	-29.7		-14.0
借入金	借入難易度	-10.2		-3.7		-2.0		1.8		-7.8		-4.3		-9.5		2.0			
	借入をした(%)	30.4	15.4	20.7	26.3	19.2	18.5	28.6	13.7	29.2	24.1	27.1	21.9	30.6	14.9	30.6	20.0		14.9
	借入をしない(%)	69.6	84.6	79.3	73.7	80.8	81.5	71.4	86.3	70.8	75.9	72.9	78.1	69.4	85.1	69.4	80.0		85.1
有効回答事業所数		76		88		67		77		70		89		80		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期 比	R7 1～3月期
設備 投資 動向（％）	現在の設備	5.1	-5.1	-13.6	5.2	-3.9	-11.3	-20.0	-11.8	-15.4	-18.2	-14.1	-15.4	-7.8	-9.9	-10.4	-6.3		-4.3
	実施した	27.1	31.0	40.3	30.5	30.0	35.1	32.7	42.9	32.8	32.7	22.9	38.7	39.1	23.5	39.1	37.7		31.1
	事業用地・建物	3.4	6.9	3.9	5.1	0.0	7.8	3.6	4.1	7.8	5.8	1.4	8.1	1.6	5.9	2.2	3.3		4.4
	機械・設備の新・増設	10.2	6.9	11.7	16.9	10.0	10.4	9.1	12.2	10.9	17.3	7.1	8.1	9.4	10.3	13.0	11.5		2.2
	機械・設備の更改	11.9	13.8	16.9	8.5	16.0	14.3	10.9	16.3	12.5	9.6	12.9	16.1	17.2	8.8	17.4	11.5		17.8
	事務機器	11.9	10.3	19.5	8.5	12.0	7.8	14.5	12.2	14.1	9.6	8.6	14.5	12.5	8.8	15.2	14.8		8.9
	車両	3.4	6.9	11.7	8.5	4.0	9.1	9.1	14.3	10.9	5.8	4.3	12.9	7.8	7.4	4.3	11.5		11.1
	その他	1.7	3.4	0.0	1.7	2.0	0.0	5.5	0.0	1.6	3.8	2.9	3.2	1.6	2.9	0.0	1.6		0.0
	実施しない	72.9	69.0	59.7	69.5	70.0	64.9	67.3	57.1	67.2	67.3	77.1	61.3	60.9	76.5	60.9	62.3		68.9
経営 上の 問題 点（％）	売上の停滞・減少	53.6		48.1		62.0		59.3		72.3		61.5		60.7		53.1			
	人手不足	17.9		22.8		16.0		24.1		16.9		13.8		16.4		16.3			
	大手企業との競争の激化	0.0		1.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	同業者間の競争の激化	3.6		8.9		2.0		0.0		4.6		6.2		3.3		6.1			
	親企業による選別の強化	0.0		2.5		0.0		3.7		1.5		1.5		1.6		4.1			
	輸入製品との競争の激化	1.8		0.0		2.0		0.0		1.5		1.5		0.0		0.0			
	合理化の不足	0.0		6.3		6.0		1.9		4.6		4.6		9.8		0.0			
	利幅の縮小	14.3		16.5		14.0		20.4		16.9		18.5		18.0		6.1			
	原材料高	48.2		51.9		44.0		40.7		49.2		46.2		45.9		55.1			
	販売納入先からの値下げ要請	0.0		5.1		2.0		3.7		0.0		1.5		0.0		0.0			
	仕入先からの値上げ要請	37.5		24.1		20.0		20.4		12.3		13.8		19.7		14.3			
	人件費の増加	12.5		7.6		18.0		11.1		16.9		12.3		14.8		26.5			
	人件費以外の経費増加	10.7		12.7		10.0		18.5		16.9		12.3		16.4		12.2			
	工場・機械の狭小・老朽化	12.5		20.3		16.0		18.5		21.5		30.8		16.4		20.4			
	生産能力の不足	8.9		8.9		6.0		11.1		6.2		1.5		3.3		2.0			
	下請の確保難	1.8		7.6		6.0		5.6		3.1		10.8		4.9		8.2			
	代金回収の悪化	1.8		1.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	地価の高騰	1.8		1.3		2.0		0.0		1.5		0.0		1.6		0.0			
	天候の不順	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	地場産業の衰退	1.8		1.3		2.0		0.0		4.6		7.7		1.6		2.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.8		2.5		8.0		0.0		0.0		1.5		0.0		2.0			
	為替レートの変動	5.4		2.5		4.0		3.7		1.5		1.5		0.0		4.1			
	その他	0.0		5.1		2.0		0.0		0.0		1.5		0.0		2.0			
	問題なし	5.4		2.5		4.0		3.7		3.1		3.1		4.9		2.0			
重 点 経 営 策 （％）	販路を広げる	49.1		49.4		48.0		39.3		45.3		44.8		58.1		45.8			
	経費を節減する	40.4		41.8		38.0		46.4		50.0		47.8		41.9		45.8			
	情報力を強化する	21.1		21.5		20.0		8.9		14.1		17.9		8.1		18.8			
	新製品・技術を開発する	28.1		21.5		16.0		19.6		14.1		16.4		16.1		16.7			
	不採算部門を整理・縮小する	5.3		10.1		8.0		5.4		7.8		11.9		8.1		8.3			
	提携先を見つける	8.8		11.4		10.0		14.3		10.9		4.5		11.3		12.5			
	機械化を推進する	7.0		10.1		8.0		8.9		3.1		16.4		8.1		4.2			
	人材を確保する	26.3		30.4		24.0		33.9		23.4		17.9		16.1		14.6			
	パート化を図る	1.8		0.0		0.0		3.6		3.1		3.0		0.0		0.0			
	教育訓練を強化する	12.3		12.7		14.0		12.5		18.8		11.9		14.5		10.4			
	労働条件を改善する	3.5		5.1		10.0		7.1		7.8		4.5		8.1		6.3			
	工場・機械を増設・移転する	10.5		11.4		12.0		8.9		6.3		7.5		6.5		4.2			
	不動産の有効活用を図る	5.3		1.3		6.0		3.6		6.3		3.0		6.5		6.3			
	その他	1.8		1.3		2.0		0.0		0.0		1.5		1.6		0.0			
	特になし	8.8		7.6		8.0		5.4		9.4		9.0		6.5		14.6			
有効回答事業所数		76		88		67		77		70		89		80		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期比	R7 1～3月期
業 況	良い	18.8	16.4	23.9	16.5	21.3	21.8	29.6	17.7	31.1	23.6	25.0	24.7	19.2	23.9	18.1	16.7		13.9
	普通	33.8	31.5	29.5	38.0	31.3	43.7	31.0	39.2	31.1	41.7	27.2	37.0	23.1	31.5	25.0	37.2		41.7
	悪い	47.5	52.1	46.6	45.6	47.5	34.5	39.4	43.0	37.8	34.7	47.8	38.4	57.7	44.6	56.9	46.2		44.4
	D・I	-28.8	-35.6	-22.7	-29.1	-26.3	-12.6	-9.9	-25.3	-6.8	-11.1	-22.8	-13.7	-38.5	-20.7	-38.9	-29.5		-30.6
	修正値	-18.9	-38.5	-22.7	-21.9	-28.3	-14.1	-18.8	-26.1	-4.4	-19.2	-21.2	-11.5	-36.8	-24.1	-43.6	-30.0	-7.0	-33.8
	傾向値	-43.5		-35.2		-29.5		-24.7		-19.1		-16.4		-17.9		-23.1			
売 上 額	増加	26.3	24.7	35.2	22.5	28.8	41.4	39.7	24.4	38.4	31.9	31.5	28.8	26.9	31.5	28.8	26.9		24.7
	変らず	28.8	35.6	25.0	38.8	32.5	31.0	23.3	38.5	30.1	20.8	26.1	35.6	23.1	33.7	24.7	33.3		39.7
	減少	45.0	39.7	39.8	38.8	38.8	27.6	37.0	37.2	31.5	47.2	42.4	35.6	50.0	34.8	46.6	39.7		35.6
	D・I	-18.8	-15.1	-4.5	-16.3	-10.0	13.8	2.7	-12.8	6.8	-15.3	-10.9	-6.8	-23.1	-3.3	-17.8	-12.8		-11.0
	修正値	-9.4	-10.6	-1.8	-12.3	-10.6	6.4	-11.2	-14.7	9.9	-13.3	-10.4	-4.9	-21.0	-13.8	-27.5	-14.3	-7.0	-9.6
	傾向値	-18.8		-12.6		-9.4		-8.1		-4.4		-2.0		-4.5		-8.7			
収 益	増加	18.8	21.9	23.9	16.3	23.8	31.0	28.8	22.8	28.2	25.0	19.6	19.7	20.5	19.6	21.9	19.2		20.5
	変らず	36.3	34.2	25.0	42.5	37.5	26.4	31.5	38.0	38.0	27.8	32.6	38.0	26.9	35.9	34.2	38.5		38.4
	減少	45.0	43.8	51.1	41.3	38.8	42.5	39.7	39.2	33.8	47.2	47.8	42.3	52.6	44.6	43.8	42.3		41.1
	D・I	-26.3	-21.9	-27.3	-25.0	-15.0	-11.5	-11.0	-16.5	-5.6	-22.2	-28.3	-22.5	-32.1	-25.0	-21.9	-23.1		-20.5
	修正値	-15.3	-18.9	-25.9	-20.9	-13.4	-14.6	-24.0	-17.9	-2.3	-22.6	-25.4	-19.8	-29.3	-29.7	-32.8	-25.7	-3.0	-21.7
	傾向値	-28.7		-24.9		-22.4		-20.0		-17.3		-14.8		-17.1		-20.6			
価 格 動 向	販売価格	27.8	15.1	38.6	13.9	20.0	31.0	37.0	11.4	32.9	24.7	41.3	28.8	30.8	38.0	30.1	14.1		27.4
	〃 修正値	26.6	20.6	33.4	9.7	16.6	26.5	33.6	8.2	32.5	27.8	33.8	25.1	28.7	29.8	26.4	12.4	-2.0	28.9
	〃 傾向値	35.2		36.4		33.5		30.7		31.5		32.5		34.1		34.6			
	仕入価格	67.5	53.4	69.3	55.0	52.5	62.1	60.3	53.2	60.8	41.7	71.7	58.1	57.7	68.5	71.2	51.3		58.9
	〃 修正値	68.7	55.0	64.4	50.8	48.3	60.0	59.6	49.9	62.7	45.0	64.4	55.1	54.7	62.5	65.0	47.1	10.0	59.5
	〃 傾向値	72.6		72.6		68.1		63.5		61.6		61.0		62.0		64.0			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在庫数量	6.3	8.3	6.8	1.3	16.3	5.7	11.1	11.4	16.2	4.2	4.3	8.1	11.5	2.2	15.1	5.1		6.8
	〃 修正値	5.7	8.0	5.9	4.1	15.0	4.7	15.3	10.0	14.5	4.1	4.4	11.0	11.4	1.7	19.1	5.7	8.0	7.7
	資金繰り	-5.0	-10.8	-20.5	-15.0	-20.0	-20.7	-12.3	-12.7	1.4	-11.0	-12.0	-2.8	-17.9	-8.7	-9.6	-10.3		-11.0
	〃 修正値	-4.4	-17.0	-16.2	-14.5	-19.3	-15.6	-14.9	-9.9	-0.8	-16.2	-8.4	-4.6	-16.4	-5.0	-11.7	-7.8	5.0	-15.0
前 年 同 期 比	売上額	-16.9		4.8		0.0		9.1		11.3		-6.2		-26.1		-29.0			
	収益	-18.1		-20.5		-24.3		-9.1		-8.1		-14.8		-43.5		-33.3			
	販売価格	55.6		53.0		35.7		60.6		43.5		44.4		31.9		40.6			
雇 用	残業時間	-7.1	1.4	7.2	-14.3	1.4	3.7	3.0	-5.8	4.8	-6.1	-8.9	0.0	1.5	0.0	2.9	-7.5		-7.2
	人手	-26.4	-27.0	-20.5	-27.8	-31.0	-23.2	-22.4	-28.6	-30.2	-16.4	-28.8	-23.8	-20.6	-30.0	-18.8	-23.5		-17.4
借 入 金	借入難易度	-8.6		-8.5		-4.2		-6.0		-1.6		-2.5		-1.4		-1.5			
	借入をした(%)	27.5	24.7	31.7	17.9	21.7	24.7	32.3	17.4	31.7	21.2	29.1	14.3	23.5	18.8	24.6	13.4		12.1
	借入をしない(%)	72.5	75.3	68.3	82.1	78.3	75.3	67.7	82.6	68.3	78.8	70.9	85.7	76.5	81.3	75.4	86.6		87.9
有効回答事業所数		80		88		80		73		74		92		78		73			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期 比	R7 1～3月期
項目																			
設備 投資 動向（％）	現在の設備	-10.1	-14.9	-10.1	-13.0	-10.0	-10.1	-7.6	-11.6	-4.8	-6.1	-11.3	-9.8	-10.3	-11.3	-13.0	-10.3		-11.6
	実施した	38.0	37.5	33.3	35.8	38.6	35.1	35.4	37.9	32.3	33.3	22.8	37.7	27.3	28.9	29.0	31.7		25.0
	事業用地・建物	2.8	2.8	2.5	1.5	1.4	1.3	3.1	4.5	4.8	3.2	1.3	6.6	1.5	3.9	2.9	3.2		4.4
	機械・設備の新・増設	9.9	8.3	7.4	4.5	8.6	7.8	7.7	7.6	6.5	7.9	7.6	3.3	4.5	5.3	2.9	4.8		4.4
	機械・設備の更改	4.2	8.3	3.7	6.0	4.3	3.9	4.6	4.5	4.8	3.2	5.1	6.6	1.5	3.9	2.9	6.3		2.9
	事務機器	22.5	19.4	14.8	26.9	27.1	18.2	21.5	16.7	17.7	17.5	15.2	14.8	18.2	14.5	15.9	19.0		11.8
	車両	9.9	9.7	7.4	4.5	10.0	11.7	9.2	12.1	8.1	12.7	6.3	13.1	10.6	10.5	13.0	9.5		11.8
	その他	0.0	5.6	3.7	4.5	1.4	1.3	3.1	3.0	0.0	1.6	1.3	3.3	0.0	2.6	2.9	0.0		0.0
	実施しない	62.0	62.5	66.7	64.2	61.4	64.9	64.6	62.1	67.7	66.7	77.2	62.3	72.7	71.1	71.0	68.3		75.0
経営上 の問題 点（％）	売上の停滞・減少	59.2		48.1		47.8		36.5		40.0		39.5		43.8		56.3			
	人手不足	16.9		21.0		19.4		23.8		25.0		19.7		21.9		18.8			
	同業者間の競争の激化	11.3		13.6		14.9		11.1		26.7		17.1		14.1		10.9			
	輸入製品との競争の激化	4.2		3.7		1.5		1.6		0.0		6.6		1.6		4.7			
	流通経路の変化による競争の激化	1.4		0.0		3.0		3.2		1.7		3.9		4.7		3.1			
	合理化の不足	2.8		1.2		6.0		4.8		3.3		2.6		6.3		3.1			
	小口注文・多頻度配送の増加	8.5		9.9		6.0		7.9		6.7		1.3		9.4		6.3			
	利幅の縮小	28.2		24.7		26.9		31.7		25.0		23.7		28.1		32.8			
	取扱商品の陳腐化	7.0		8.6		6.0		7.9		6.7		6.6		6.3		7.8			
	販売商品の不足	7.0		8.6		4.5		4.8		6.7		9.2		4.7		9.4			
	販売納入先からの値下げ要請	2.8		1.2		0.0		0.0		6.7		2.6		1.6		1.6			
	仕入先からの値上げ要請	29.6		34.6		35.8		15.9		23.3		25.0		23.4		26.6			
	人件費の増加	12.7		14.8		9.0		14.3		15.0		14.5		18.8		17.2			
	人件費以外の経費の増加	9.9		11.1		10.4		12.7		15.0		13.2		6.3		7.8			
	取引先の減少	19.7		13.6		11.9		9.5		15.0		11.8		4.7		15.6			
	店舗の狭小・老朽化	1.4		2.5		4.5		4.8		0.0		6.6		4.7		3.1			
	代金回収の悪化	2.8		2.5		3.0		6.3		0.0		3.9		1.6		0.0			
	地価の高騰	1.4		2.5		3.0		3.2		3.3		1.3		1.6		1.6			
	駐車場の確保難	0.0		1.2		0.0		3.2		0.0		1.3		0.0		0.0			
	天候の不順	1.4		2.5		3.0		3.2		3.3		1.3		4.7		3.1			
	地場産業の衰退	1.4		0.0		0.0		3.2		0.0		2.6		1.6		3.1			
	為替レートの変動	18.3		28.4		40.3		34.9		28.3		30.3		32.8		26.6			
	大手企業・工場の縮小・撤退	2.8		2.5		4.5		4.8		1.7		0.0		0.0		0.0			
	その他	2.8		6.2		4.5		3.2		3.3		2.6		3.1		3.1			
	問題なし	1.4		0.0		1.5		3.2		1.7		2.6		1.6		0.0			
重点 経営 施策（％）	販路を広げる	72.5		59.5		57.1		47.8		54.0		51.3		61.8		65.2			
	経費を節減する	42.0		39.2		42.9		34.3		38.1		38.8		36.8		31.8			
	品揃えを充実する	20.3		11.4		8.6		14.9		9.5		15.0		16.2		19.7			
	情報力を強化する	29.0		31.6		35.7		34.3		27.0		25.0		27.9		27.3			
	新しい事業を始める	14.5		19.0		17.1		17.9		17.5		15.0		10.3		13.6			
	提携先を見つける	10.1		10.1		8.6		6.0		6.3		10.0		10.3		3.0			
	機械化を推進する	0.0		3.8		5.7		0.0		3.2		1.3		7.4		3.0			
	人材を確保する	18.8		26.6		24.3		25.4		25.4		26.3		26.5		27.3			
	パート化を図る	0.0		0.0		0.0		1.5		0.0		1.3		0.0		0.0			
	教育訓練を強化する	7.2		5.1		12.9		14.9		17.5		12.5		2.9		4.5			
	流通経路の見直しをする	4.3		3.8		7.1		4.5		4.8		2.5		5.9		12.1			
	取引先を支援する	1.4		5.1		2.9		6.0		3.2		5.0		1.5		3.0			
	輸入品の取扱いを増やす	2.9		1.3		1.4		10.4		3.2		3.8		4.4		3.0			
	労働条件を改善する	8.7		8.9		4.3		3.0		11.1		8.8		7.4		3.0			
	不動産の有効活用を図る	4.3		3.8		4.3		1.5		1.6		2.5		1.5		6.1			
	その他	2.9		0.0		0.0		0.0		4.8		2.5		2.9		4.5			
	特になし	4.3		6.3		4.3		6.0		6.3		5.0		8.8		7.6			
有効回答事業所数		80		88		80		73		74		92		78		73			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期比	R7 1～3月期
業 況	良い	29.2	27.3	46.4	34.7	32.5	31.3	47.7	40.3	41.7	34.4	28.6	35.0	20.9	28.6	36.6	36.4		31.0
	普通	22.2	24.7	28.6	29.2	35.1	45.8	24.6	39.0	28.3	34.4	35.1	40.0	35.8	39.0	36.6	36.4		33.8
	悪い	48.6	48.1	25.0	36.1	32.5	22.9	27.7	20.8	30.0	31.3	36.4	25.0	43.3	32.5	26.8	27.3		35.2
	D・I	-19.4	-20.8	21.4	-1.4	0.0	8.4	20.0	19.5	11.7	3.1	-7.8	10.0	-22.4	-3.9	9.9	9.1		-4.2
	修正値	-9.8	-23.0	9.3	0.5	7.0	2.5	-7.6	8.5	23.6	-0.4	-12.4	10.4	-12.0	-5.6	-17.2	-2.2	-5.0	-7.0
	傾向値	-37.6		-23.6		-8.8		2.2		9.4		9.6		3.2		-0.9			
売 上 額	増加	38.9	27.3	56.0	51.4	40.3	38.6	63.1	58.4	26.7	34.4	39.0	40.0	31.8	37.7	52.8	50.7		35.2
	変らず	18.1	28.6	27.4	20.8	24.7	36.1	13.8	26.0	31.7	23.4	35.1	36.7	31.8	32.5	19.4	26.9		29.6
	減少	43.1	44.2	16.7	27.8	35.1	25.3	23.1	15.6	41.7	42.2	26.0	23.3	36.4	29.9	27.8	22.4		35.2
	D・I	-4.2	-16.9	39.3	23.6	5.2	13.3	40.0	42.9	-15.0	-7.8	13.0	16.7	-4.5	7.8	25.0	28.4		0.0
	修正値	30.1	0.9	27.2	24.1	6.4	10.4	4.5	12.2	19.6	14.6	4.4	13.5	-5.8	4.2	-7.5	-0.5	-2.0	25.5
	傾向値	-3.5		7.8		15.0		19.3		18.7		14.1		9.6		6.5			
収 益	増加	27.8	23.4	45.2	40.3	27.3	34.9	46.9	46.8	18.3	27.0	29.9	31.7	16.4	28.6	40.3	40.9		23.6
	変らず	29.2	28.6	34.5	27.8	31.2	37.3	20.3	31.2	33.3	28.6	37.7	38.3	40.3	36.4	25.0	31.8		34.7
	減少	43.1	48.1	20.2	31.9	41.6	27.7	32.8	22.1	48.3	44.4	32.5	30.0	43.3	35.1	34.7	27.3		41.7
	D・I	-15.3	-24.7	25.0	8.3	-14.3	7.2	14.1	24.7	-30.0	-17.5	-2.6	1.7	-26.9	-6.5	5.6	13.6		-18.1
	修正値	27.5	-9.4	12.3	11.5	-16.4	2.8	-13.9	-1.1	8.1	3.1	-12.0	2.8	-28.3	-10.5	-22.2	-12.5	6.0	3.9
	傾向値	-10.6		-0.5		3.9		3.9		0.5		-4.8		-9.8		-12.4			
価 格 動 向	販売価格	36.1	28.6	45.2	40.3	48.1	24.1	53.8	37.7	25.0	33.8	44.2	18.3	25.8	24.7	47.2	37.3		33.3
	〃 修正値	40.2	30.5	40.2	35.3	43.0	24.9	39.6	27.1	32.3	35.6	39.2	17.6	24.7	24.1	32.5	27.9	8.0	32.0
	〃 傾向値	35.5		40.8		44.6		46.2		44.4		42.9		40.0		36.4			
	仕入価格	77.8	51.3	89.3	73.6	84.4	77.1	78.5	76.6	65.0	56.9	85.7	53.3	68.2	68.8	80.6	65.7		61.1
	〃 修正値	78.9	54.7	78.9	74.0	81.8	65.8	72.4	66.9	71.0	63.5	75.6	59.2	66.2	57.4	70.9	57.6	5.0	63.5
	〃 傾向値	77.7		80.2		82.4		83.1		80.9		78.8		76.4		74.6			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在庫数量	11.1	13.3	10.7	9.7	7.8	3.6	9.2	7.8	11.7	6.2	13.0	10.0	13.6	9.1	6.9	7.5		1.4
	〃 修正値	14.1	10.2	9.6	10.1	10.8	3.5	5.5	9.1	14.9	4.0	10.4	11.3	16.7	8.2	4.3	9.8	-12.0	0.2
	資金繰り	-11.1	-10.4	-11.9	-5.6	-14.3	-14.5	-13.8	-9.1	-13.3	-9.2	-20.8	-16.7	-18.2	-22.1	-26.4	-17.9		-25.0
	〃 修正値	-1.3	-10.3	-14.2	0.4	-18.4	-14.9	-16.2	-15.1	-5.3	-9.4	-22.8	-12.1	-22.4	-21.9	-28.2	-23.0	-6.0	-25.2
前 年 同 期 比	売上額	17.5		42.0		36.4		25.6		21.9		16.7		8.6		24.3			
	収益	10.0		18.0		2.3		2.6		-9.4		-16.7		-20.0		-5.4			
	販売価格	45.0		58.0		61.4		66.7		46.9		42.9		34.3		62.2			
雇 用	残業時間	2.5	0.0	8.2	5.0	-2.3	6.3	5.1	2.3	-3.2	2.6	2.4	-12.9	14.7	2.4	2.7	8.6		-2.7
	人手	-37.5	-36.6	-50.0	-37.5	-54.5	-46.9	-50.0	-54.5	-37.5	-43.6	-46.3	-40.6	-44.1	-48.8	-59.5	-34.3		-56.8
借 入 金	借入難易度	-7.7		-22.4		-17.5		-21.1		-13.3		-28.6		-23.5		-30.6			
	借入をした(%)	42.5	13.5	34.7	15.8	18.2	15.2	21.1	12.2	19.4	14.3	27.0	20.0	20.0	33.3	13.9	19.4		22.9
	借入をしない(%)	57.5	86.5	65.3	84.2	81.8	84.8	78.9	87.8	80.6	85.7	73.0	80.0	80.0	66.7	86.1	80.6		77.1
有効回答事業所数		72		84		77		65		60		77		67		72			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期 比	R7 1～3月期
項目																			
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-12.8	-9.5	-14.3	-10.3	-11.4	-16.7	-18.4	-11.4	-18.8	-21.1	-22.0	-25.0	-8.8	-19.5	-22.2	-8.6		-25.0
	実施した	43.6	30.8	41.7	36.8	39.5	40.4	51.3	30.8	25.8	42.9	40.0	30.0	57.6	42.1	37.8	40.0		41.7
	事業用地・建物	2.6	2.6	6.3	2.6	4.7	4.3	2.6	2.6	9.7	2.9	20.0	6.7	18.2	13.2	16.2	16.7		16.7
	機械・設備の新・増設	23.1	17.9	22.9	18.4	23.3	27.7	33.3	20.5	9.7	28.6	12.5	13.3	21.2	15.8	24.3	10.0		25.0
	機械・設備の更改	17.9	10.3	31.3	10.5	23.3	21.3	30.8	25.6	16.1	25.7	25.0	20.0	33.3	21.1	27.0	33.3		25.0
	事務機器	7.7	2.6	10.4	13.2	7.0	10.6	5.1	5.1	3.2	8.6	2.5	10.0	9.1	5.3	8.1	10.0		5.6
	車両	7.7	5.1	2.1	5.3	2.3	6.4	5.1	2.6	3.2	2.9	5.0	10.0	12.1	13.2	2.7	3.3		8.3
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	5.1	0.0	0.0	2.9	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	実施しない	56.4	69.2	58.3	63.2	60.5	59.6	48.7	69.2	74.2	57.1	60.0	70.0	42.4	57.9	62.2	60.0		58.3
経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	39.5		29.2		37.2		31.6		40.0		26.8		37.5		32.4			
	人手不足	44.7		56.3		46.5		36.8		33.3		43.9		34.4		51.4			
	同業者間の競争の激化	2.6		2.1		2.3		0.0		0.0		0.0		3.1		5.4			
	大型店との競争の激化	0.0		2.1		2.3		5.3		3.3		0.0		3.1		0.0			
	輸入製品との競争の激化	0.0		0.0		2.3		2.6		0.0		0.0		3.1		0.0			
	利幅の縮小	28.9		12.5		20.9		23.7		13.3		29.3		15.6		16.2			
	取扱商品の陳腐化	2.6		8.3		2.3		5.3		3.3		4.9		6.3		8.1			
	販売商品の不足	7.9		2.1		4.7		5.3		0.0		2.4		3.1		2.7			
	販売納入先からの値下げ要請	2.6		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	仕入先からの値上げ要請	42.1		43.8		37.2		39.5		36.7		46.3		43.8		27.0			
	人件費の増加	21.1		47.9		46.5		39.5		30.0		43.9		50.0		59.5			
	人件費以外の経費の増加	23.7		27.1		11.6		21.1		33.3		19.5		15.6		27.0			
	取引先の減少	13.2		4.2		11.6		7.9		10.0		2.4		6.3		5.4			
	商圏人口の減少	2.6		0.0		4.7		5.3		6.7		2.4		6.3		5.4			
	商店街の集客力の低下	13.2		6.3		7.0		7.9		13.3		7.3		6.3		5.4			
	店舗の狭小・老朽化	0.0		8.3		4.7		10.5		13.3		9.8		3.1		8.1			
	代金回収の悪化	2.6		2.1		0.0		5.3		3.3		0.0		0.0		0.0			
	地価の高騰	0.0		4.2		4.7		2.6		3.3		2.4		3.1		2.7			
	駐車場の確保難	0.0		0.0		0.0		0.0		3.3		0.0		0.0		0.0			
	天候の不順	10.5		12.5		27.9		13.2		20.0		17.1		21.9		13.5			
	地場産業の衰退	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	5.3		6.3		2.3		7.9		0.0		0.0		0.0		2.7			
	問題なし	0.0		0.0		2.3		0.0		0.0		7.3		3.1		2.7			
重 点 経 営 策 (%)	品揃えを改善する	31.6		27.1		18.2		27.8		16.1		26.2		14.3		25.7			
	経費を節減する	42.1		47.9		59.1		47.2		54.8		50.0		34.3		45.7			
	宣伝・広報を強化する	26.3		27.1		20.5		22.2		22.6		11.9		17.1		22.9			
	新しい事業を始める	13.2		20.8		9.1		16.7		16.1		14.3		17.1		14.3			
	店舗・設備を改装する	18.4		18.8		15.9		22.2		6.5		11.9		14.3		11.4			
	仕入先を開拓・選別する	21.1		16.7		15.9		19.4		22.6		4.8		17.1		17.1			
	営業時間を延長する	5.3		2.1		2.3		2.8		3.2		4.8		2.9		2.9			
	売れ筋商品を取扱う	10.5		4.2		15.9		13.9		19.4		21.4		20.0		11.4			
	商店街事業を活性化させる	10.5		4.2		4.5		2.8		9.7		4.8		5.7		2.9			
	機械化を推進する	5.3		2.1		15.9		16.7		12.9		9.5		11.4		17.1			
	人材を確保する	44.7		50.0		50.0		44.4		25.8		47.6		31.4		42.9			
	パート化を図る	2.6		8.3		4.5		5.6		3.2		7.1		2.9		5.7			
	教育訓練を強化する	10.5		12.5		4.5		8.3		3.2		16.7		22.9		22.9			
	輸入品の取扱いを増やす	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	不動産の有効活用を図る	5.3		0.0		6.8		5.6		3.2		7.1		8.6		0.0			
	その他	2.6		6.3		6.8		0.0		0.0		0.0		0.0		8.6			
	特になし	0.0		4.2		2.3		2.8		9.7		7.1		11.4		2.9			
有効回答事業所数		72		84		77		65		60		77		67		72			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期比	R7 1～3月期
業 況	良い	20.0	24.7	29.9	13.5	33.3	25.0	31.8	28.4	23.6	24.2	27.1	18.3	24.1	12.5	24.0	19.2		18.7
	普通	49.3	48.1	40.2	56.8	37.3	51.1	50.0	39.2	58.3	57.6	53.1	59.2	45.6	62.5	38.7	55.1		50.7
	悪い	30.7	27.3	29.9	29.7	29.3	23.9	18.2	32.4	18.1	18.2	19.8	22.5	30.4	25.0	37.3	25.6		30.7
	D・I	-10.7	-2.6	0.0	-16.2	4.0	1.1	13.6	-4.1	5.6	6.1	7.3	-4.2	-6.3	-12.5	-13.3	-6.4		-12.0
	修正値	-9.0	-11.4	3.7	-9.0	-0.5	-4.7	2.2	-2.8	7.7	-5.5	11.4	5.4	-6.7	-14.8	-19.6	-7.1	-13.0	-20.1
	傾向値	-19.2		-13.6		-6.9		-1.2		3.8		6.7		6.3		1.7			
売 上 額	増加	21.3	28.2	34.1	25.7	34.7	27.3	30.8	31.1	25.0	23.1	27.1	21.1	27.5	16.7	28.9	20.0		15.8
	変らず	45.3	42.3	30.7	44.6	45.3	47.7	46.2	41.9	51.4	47.7	52.1	49.3	48.8	56.3	38.2	56.3		51.3
	減少	33.3	29.5	35.2	29.7	20.0	25.0	23.1	27.0	23.6	29.2	20.8	29.6	23.8	27.1	32.9	23.8		32.9
	D・I	-12.0	-1.3	-1.1	-4.1	14.7	2.3	7.7	4.1	1.4	-6.2	6.2	-8.5	3.8	-10.4	-3.9	-3.8		-17.1
	修正値	-3.2	1.6	1.0	0.9	12.7	-8.6	-5.8	-0.5	9.7	-1.7	9.1	-0.8	-3.2	-17.4	-13.5	-9.7	-10.0	-14.5
	傾向値	-5.8		-4.1		-0.6		2.0		4.0		6.6		6.1		3.3			
収 益	増加	18.9	23.1	26.1	18.9	28.0	19.3	28.8	24.3	20.8	15.2	24.0	14.1	22.5	12.5	26.3	20.0		17.1
	変らず	45.9	41.0	39.8	52.7	46.7	55.7	50.0	45.9	54.2	57.6	46.9	57.7	53.8	61.5	39.5	56.3		53.9
	減少	35.1	35.9	34.1	28.4	25.3	25.0	21.2	29.7	25.0	27.3	29.2	28.2	23.8	26.0	34.2	23.8		28.9
	D・I	-16.2	-12.8	-8.0	-9.5	2.7	-5.7	7.6	-5.4	-4.2	-12.1	-5.2	-14.1	-1.3	-13.5	-7.9	-3.8		-11.8
	修正値	-12.1	-13.1	-2.7	-5.8	1.0	-12.6	-5.7	-8.8	-0.1	-10.8	1.0	-8.5	-6.4	-17.8	-17.1	-9.5	-11.0	-11.0
	傾向値	-11.8		-11.0		-8.6		-5.4		-2.0		-0.1		-0.3		-2.7			
価 格 動 向	料金価格	14.7	19.2	11.4	14.7	17.3	6.9	36.4	18.9	2.8	22.7	13.5	12.7	20.0	8.3	14.5	13.8		13.2
	〃 修正値	13.7	17.8	11.4	12.7	15.6	8.7	28.8	13.9	5.5	20.7	14.6	12.7	17.3	11.4	7.1	9.6	-10.0	9.6
	〃 傾向値	16.8		17.3		17.3		18.9		18.4		17.2		17.8		15.4			
	材料価格	46.7	44.9	51.2	45.3	52.1	44.2	56.1	55.6	43.1	47.0	63.9	39.4	50.7	61.1	53.9	46.5		48.7
	〃 修正値	41.6	44.4	45.6	40.3	55.6	41.9	54.1	54.9	40.3	48.2	56.2	37.7	54.1	55.6	49.8	46.0	-4.0	47.3
	〃 傾向値	46.0		46.3		48.6		51.3		51.0		52.2		53.6		53.2			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資金繰り	-6.7	-14.1	-2.3	-5.3	1.3	-9.1	3.0	0.0	-5.6	-1.5	-11.6	-7.0	-12.5	-20.8	-14.5	-16.3		-15.8
	〃 修正値	-4.5	-18.2	0.8	-3.4	-1.6	-8.3	-2.8	-2.1	-3.5	-6.2	-7.2	-4.6	-13.9	-17.7	-17.5	-17.8	-4.0	-18.2
前 年 同 期 比	売上額	-1.8		14.7		25.4		15.1		10.2		12.5		-7.1		-7.4			
	収益	-12.3		4.0		20.3		9.4		0.0		1.6		-18.2		-14.8			
雇 用	残業時間	-17.5	4.7	-13.3	-17.5	1.7	-8.0	5.7	6.9	0.0	-1.9	0.0	-12.0	8.9	6.3	13.0	3.6		-5.6
	人手	-45.6	-56.3	-45.3	-49.1	-52.5	-44.0	-46.2	-60.3	-60.0	-42.3	-53.1	-64.0	-58.9	-50.0	-47.2	-60.7		-47.2
借 入 金	借入難易度	1.8		2.7		12.3		13.2		14.3		-6.5		-3.8		-3.7			
	借入をした(%)	12.7	12.5	18.7	10.7	19.6	12.2	18.0	7.1	16.0	12.0	23.4	8.3	18.5	21.3	18.5	15.1		18.9
	借入をしない(%)	87.3	87.5	81.3	89.3	80.4	87.8	82.0	92.9	84.0	88.0	76.6	91.7	81.5	78.7	81.5	84.9		81.1
有効回答事業所数		75		88		75		66		72		96		80		76			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期 比	R7 1～3月期
項目																			
設備投資動向（％）	現在の設備	-3.5	-12.3	-5.3	-1.8	-11.9	-5.3	-15.1	-8.6	-16.0	-13.2	-15.6	-18.0	-14.3	-11.1	-3.7	-14.3		-5.6
	実施した	32.7	32.3	33.3	30.9	30.5	27.8	38.5	34.5	38.0	33.3	45.0	29.8	49.1	40.0	41.5	40.0		41.2
	事業用地・建物	7.3	3.1	5.3	5.5	3.4	5.6	5.8	0.0	8.0	5.9	5.0	6.4	5.5	6.7	7.5	5.5		5.9
	機械・設備の新・増設	10.9	9.2	9.3	9.1	5.1	8.3	13.5	1.8	10.0	9.8	8.3	4.3	12.7	1.7	7.5	9.1		7.8
	機械・設備の更改	10.9	7.7	9.3	7.3	6.8	11.1	11.5	12.7	16.0	11.8	10.0	12.8	14.5	11.7	18.9	7.3		17.6
	事務機器	14.5	10.8	17.3	12.7	16.9	6.9	15.4	20.0	20.0	9.8	21.7	21.3	20.0	16.7	28.3	18.2		21.6
	車両	14.5	15.4	17.3	20.0	16.9	13.9	21.2	16.4	12.0	21.6	21.7	14.9	23.6	21.7	15.1	23.6		21.6
	その他	3.6	3.1	2.7	3.6	6.8	2.8	5.8	9.1	2.0	2.0	5.0	0.0	7.3	6.7	1.9	5.5		2.0
	実施しない	67.3	67.7	66.7	69.1	69.5	72.2	61.5	65.5	62.0	66.7	55.0	70.2	50.9	60.0	58.5	60.0		58.8
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	36.8		38.4		27.6		27.5		34.0		31.1		33.3		37.7			
	人手不足	43.9		50.7		55.2		54.9		52.0		52.5		55.6		54.7			
	同業者間の競争の激化	21.1		19.2		17.2		17.6		14.0		9.8		18.5		9.4			
	大手企業との競争の激化	5.3		5.5		1.7		5.9		6.0		6.6		3.7		7.5			
	合理化の不足	7.0		4.1		5.2		0.0		2.0		8.2		9.3		3.8			
	利幅の縮小	22.8		17.8		10.3		9.8		12.0		13.1		14.8		15.1			
	取扱事務の陳腐化	1.8		2.7		0.0		0.0		2.0		1.6		0.0		0.0			
	材料価格の上昇	31.6		26.0		36.2		17.6		36.0		27.9		31.5		39.6			
	料金の値下げ要請	3.5		0.0		1.7		2.0		0.0		0.0		1.9		0.0			
	人件費の増加	33.3		38.4		32.8		39.2		44.0		49.2		42.6		37.7			
	人件費以外の経費の増加	12.3		13.7		25.9		23.5		8.0		23.0		13.0		17.0			
	技術力の不足	1.8		11.0		5.2		2.0		2.0		0.0		5.6		1.9			
	取引先の減少	10.5		6.8		8.6		2.0		6.0		4.9		0.0		11.3			
	商圏人口の減少	0.0		1.4		1.7		2.0		2.0		1.6		1.9		1.9			
	地価の高騰	0.0		0.0		1.7		2.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	駐車場の確保難	5.3		1.4		6.9		7.8		6.0		8.2		1.9		1.9			
	店舗・設備の狭小・老朽化	0.0		2.7		0.0		2.0		4.0		0.0		0.0		1.9			
	代金回収の悪化	0.0		1.4		0.0		0.0		2.0		3.3		7.4		1.9			
	天候の不順	0.0		2.7		1.7		5.9		8.0		3.3		3.7		3.8			
	地場産業の衰退	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		1.4		1.7		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	3.5		5.5		3.4		2.0		2.0		1.6		0.0		1.9			
	問題なし	3.5		2.7		5.2		5.9		8.0		4.9		3.7		1.9			
重点経営施策（％）	販路を広げる	47.4		43.1		44.1		35.3		40.0		40.3		37.5		38.9			
	経費を節減する	35.1		37.5		33.9		45.1		44.0		38.7		42.9		42.6			
	宣伝・広告を強化する	14.0		15.3		13.6		15.7		10.0		14.5		21.4		20.4			
	新しい事業を始める	12.3		16.7		10.2		17.6		12.0		17.7		7.1		13.0			
	店舗・設備を改装する	1.8		2.8		1.7		5.9		2.0		3.2		0.0		1.9			
	提携先を見つける	15.8		20.8		6.8		11.8		8.0		21.0		14.3		16.7			
	技術力を強化する	12.3		13.9		18.6		9.8		12.0		8.1		7.1		3.7			
	機械化を促進する	8.8		5.6		10.2		2.0		10.0		6.5		0.0		5.6			
	人材を確保する	47.4		44.4		55.9		56.9		54.0		53.2		66.1		53.7			
	パート化を図る	3.5		0.0		1.7		2.0		2.0		0.0		0.0		0.0			
	教育訓練を強化する	26.3		15.3		22.0		15.7		24.0		14.5		14.3		11.1			
	労働条件を改善する	14.0		20.8		22.0		7.8		22.0		11.3		17.9		16.7			
	不動産の有効活用を図る	0.0		0.0		1.7		0.0		0.0		1.6		0.0		0.0			
	その他	3.5		1.4		3.4		0.0		0.0		0.0		1.8		0.0			
	特になし	7.0		2.8		5.1		7.8		6.0		1.6		3.6		0.0			
有効回答事業所数		75		88		75		66		72		96		80		76			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R6		対	R7
項目		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		前期比	1～3月期
業況	良い	16.0	11.7	16.9	13.2	22.7	15.7	17.6	22.4	24.0	11.0	15.9	12.2	17.5	14.8	28.4	26.3		23.0
	普通	38.7	40.3	33.7	31.6	40.0	42.7	44.6	34.2	41.3	49.3	39.8	41.9	42.5	47.7	32.4	38.8		43.2
	悪い	45.3	48.1	49.4	55.3	37.3	41.6	37.8	43.4	34.7	39.7	44.3	45.9	40.0	37.5	39.2	35.0		33.8
	D・I	-29.3	-36.4	-32.6	-42.1	-14.7	-25.8	-20.3	-21.1	-10.7	-28.8	-28.4	-33.8	-22.5	-22.7	-10.8	-8.8		-10.8
	修正値	-36.7	-40.1	-19.5	-36.2	-11.9	-17.4	-26.9	-26.0	-20.2	-33.9	-13.1	-26.5	-18.7	-18.1	-18.0	-18.2	1.0	-18.5
	傾向値	-40.0		-37.8		-32.5		-26.7		-21.9		-19.0		-19.5		-19.3			
売上額	増加	18.4	9.0	19.1	21.1	25.3	23.6	27.0	17.3	30.7	12.2	19.3	13.3	21.3	18.2	28.4	25.0		24.3
	変らず	38.2	46.2	18.0	26.3	37.3	30.3	32.4	42.7	32.0	47.3	29.5	38.7	45.0	43.2	32.4	40.0		40.5
	減少	43.4	44.9	62.9	52.6	37.3	46.1	40.5	40.0	37.3	40.5	51.1	48.0	33.8	38.6	39.2	35.0		35.1
	D・I	-25.0	-35.9	-43.8	-31.6	-12.0	-22.5	-13.5	-22.7	-6.7	-28.4	-31.8	-34.7	-12.5	-20.5	-10.8	-10.0		-10.8
	修正値	-33.6	-39.6	-23.8	-13.9	-12.2	-19.4	-24.3	-29.0	-16.1	-32.9	-7.4	-24.0	-14.4	-19.9	-22.0	-17.4	-8.0	-15.3
	傾向値	-35.0		-33.7		-30.3		-25.7		-21.3		-17.5		-16.1		-15.8			
受注残	増加	7.9	10.3	15.9	15.8	20.0	20.5	16.2	25.3	20.0	16.2	10.2	14.7	17.7	15.9	21.6	19.0		21.6
	変らず	51.3	57.7	34.1	34.2	42.7	38.6	51.4	37.3	42.7	50.0	44.3	45.3	48.1	50.0	52.7	49.4		54.1
	減少	40.8	32.1	50.0	50.0	37.3	40.9	32.4	37.3	37.3	33.8	45.5	40.0	34.2	34.1	25.7	31.6		24.3
	D・I	-32.9	-21.8	-34.1	-34.2	-17.3	-20.5	-16.2	-12.0	-17.3	-17.6	-35.2	-25.3	-16.5	-18.2	-4.1	-12.7		-2.7
	修正値	-35.4	-24.9	-21.1	-21.4	-14.4	-17.6	-28.5	-21.0	-21.2	-22.0	-19.7	-14.2	-15.4	-15.5	-19.4	-21.4	-4.0	-11.6
	傾向値	-36.5		-35.7		-30.8		-26.1		-23.2		-21.4		-21.4		-19.8			
施工高	増加	19.7	10.4	15.7	17.1	24.0	25.8	21.6	24.0	32.0	18.9	20.5	14.7	19.0	18.2	28.4	16.5		21.6
	変らず	39.5	51.9	25.8	28.9	46.7	30.3	40.5	41.3	32.0	41.9	33.0	42.7	39.2	45.5	33.8	44.3		43.2
	減少	40.8	37.7	58.4	53.9	29.3	43.8	37.8	34.7	36.0	39.2	46.6	42.7	41.8	36.4	37.8	39.2		35.1
	D・I	-21.1	-27.3	-42.7	-36.8	-5.3	-18.0	-16.2	-10.7	-4.0	-20.3	-26.1	-28.0	-22.8	-18.2	-9.5	-22.8		-13.5
	修正値	-32.4	-29.8	-18.0	-17.9	-4.1	-19.7	-27.2	-20.7	-17.1	-24.0	3.6	-11.7	-22.4	-20.0	-21.3	-30.1	1.0	-18.2
	傾向値	-31.0		-28.9		-24.9		-21.7		-19.2		-15.0		-15.1		-16.4			
収益	増加	11.8	10.3	16.9	10.5	20.0	21.3	20.3	14.9	22.7	13.5	12.5	13.3	17.7	17.0	25.7	19.0		18.9
	変らず	39.5	37.2	21.3	32.9	34.7	28.1	37.8	39.2	33.3	45.9	31.8	33.3	36.7	39.8	33.8	39.2		41.9
	減少	48.7	52.6	61.8	56.6	45.3	50.6	41.9	45.9	44.0	40.5	55.7	53.3	45.6	43.2	40.5	41.8		39.2
	D・I	-36.8	-42.3	-44.9	-46.1	-25.3	-29.2	-21.6	-31.1	-21.3	-27.0	-43.2	-40.0	-27.8	-26.1	-14.9	-22.8		-20.3
	修正値	-42.8	-43.6	-27.8	-32.3	-24.8	-27.8	-31.1	-38.0	-29.1	-30.2	-24.4	-27.0	-28.3	-28.1	-24.9	-29.9	3.0	-24.7
	傾向値	-38.5		-39.5		-38.2		-34.7		-30.2		-28.1		-28.2		-27.7			
価格動向	請負価格	-10.5	-22.1	-20.2	-21.1	-13.3	-12.4	-6.8	-5.3	1.3	-5.4	-12.5	-5.3	-7.6	-4.5	8.1	-10.1		0.0
	〃 修正値	-15.3	-25.5	-13.8	-15.7	-11.3	-10.0	-11.1	-9.1	-5.6	-9.9	-5.5	-2.5	-6.5	-3.2	-0.3	-13.3	6.0	-5.9
	〃 傾向値	-21.8		-18.4		-15.4		-13.5		-11.2		-8.8		-7.1		-4.5			
	材料価格	71.1	67.5	61.4	68.4	69.9	58.6	66.2	60.3	58.9	64.9	71.3	68.5	64.1	63.2	67.6	57.7		59.5
	〃 修正値	70.0	65.0	60.0	65.2	66.5	56.5	61.9	57.9	59.8	64.3	69.9	65.4	62.5	61.7	63.1	58.3	1.0	58.5
	〃 傾向値	78.0		76.8		72.9		69.2		65.6		65.3		65.8		65.3			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	-8.0	1.3	-1.2	-5.3	-2.7	-4.8	-8.2	-2.7	-5.6	-6.9	5.7	-2.8	1.3	5.7	-1.4	0.0		-2.8
	〃 修正値	-4.0	-1.1	1.9	-2.9	-5.2	-1.2	-8.5	-3.6	-2.7	-8.6	5.7	-0.9	-2.4	6.1	-0.8	-2.1	2.0	-3.7
	資金繰り	-26.3	-25.3	-16.9	-26.3	-12.0	-15.7	-24.3	-20.0	-20.5	-27.0	-20.5	-26.0	-11.5	-23.0	-4.1	-10.3		-5.4
	〃 修正値	-25.7	-28.1	-15.9	-23.4	-16.2	-15.0	-21.9	-20.0	-19.0	-28.3	-18.1	-24.0	-16.0	-22.9	-4.8	-11.3	11.0	-9.8
前年同期比	売上額	-27.9		-31.7		-10.8		-8.3		-9.5		-20.8		-28.4		-9.1			
	収益	-36.8		-35.7		-26.2		-22.2		-20.3		-19.2		-35.1		-13.6			
雇用	残業時間	-11.8	-12.5	-20.2	-23.5	-10.9	-4.8	-6.9	-7.8	-16.2	-18.1	-17.9	-25.7	-9.5	-10.3	-7.6	-8.1		-6.1
	人手	-45.6	-48.6	-41.7	-51.5	-64.6	-46.4	-59.7	-64.6	-59.5	-54.2	-55.1	-59.5	-55.4	-52.6	-56.1	-62.2		-54.5
借入金	借入難易度	-6.1		-1.2		4.8		-2.9		2.8		-6.5		-4.1		0.0			
	借入をした(%)	31.7	17.2	28.9	18.0	30.6	17.5	29.6	24.2	35.1	22.9	29.9	23.6	29.2	24.0	27.3	19.1		14.1
	借入をしない(%)	68.3	82.8	71.1	82.0	69.4	82.5	70.4	75.8	64.9	77.1	70.1	76.4	70.8	76.0	72.7	80.9		85.9
有効回答事業所数		76		89		76		74		75		88		80		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期 比	R7 1～3月期
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-9.0	-8.7	-17.1	-10.4	-11.3	-17.1	-11.8	-11.3	-6.8	-13.2	-10.4	-6.8	-11.0	-11.7	-6.3	-13.9		-7.8
	実施した	30.9	26.1	33.3	24.6	33.8	30.9	35.3	27.0	36.6	33.8	34.2	33.3	33.8	29.7	35.5	31.9		33.9
	事業用地・建物	2.9	1.4	3.6	4.6	6.2	6.2	2.9	3.2	5.6	6.2	6.6	5.8	8.1	2.7	3.2	7.2		6.5
	機械・設備の新・増設	8.8	4.3	11.9	4.6	4.6	6.2	7.4	6.3	14.1	7.7	7.9	8.7	14.9	8.1	8.1	10.1		4.8
	機械・設備の更改	10.3	10.1	3.6	6.2	7.7	6.2	5.9	1.6	12.7	9.2	14.5	15.9	8.1	12.2	8.1	10.1		12.9
	事務機器	10.3	8.7	13.1	10.8	10.8	9.9	14.7	9.5	16.9	10.8	13.2	10.1	8.1	9.5	11.3	11.6		14.5
	車両	10.3	11.6	13.1	9.2	18.5	13.6	22.1	12.7	14.1	15.4	17.1	15.9	16.2	16.2	17.7	15.9		16.1
	その他	1.5	2.9	2.4	0.0	1.5	2.5	2.9	1.6	4.2	1.5	1.3	1.4	1.4	1.4	1.6	1.4		1.6
	実施しない	69.1	73.9	66.7	75.4	66.2	69.1	64.7	73.0	63.4	66.2	65.8	66.7	66.2	70.3	64.5	68.1		66.1
経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	41.2		42.2		41.5		34.3		34.2		38.5		31.5		30.8			
	人手不足	44.1		45.8		63.1		52.2		54.8		55.1		52.1		58.5			
	大手企業との競争の激化	1.5		1.2		0.0		0.0		1.4		0.0		0.0		4.6			
	同業者間の競争の激化	10.3		13.3		13.8		11.9		12.3		9.0		15.1		9.2			
	親企業による選別の強化	2.9		1.2		1.5		1.5		2.7		2.6		1.4		3.1			
	合理化の不足	4.4		3.6		4.6		1.5		4.1		2.6		2.7		0.0			
	利幅の縮小	23.5		25.3		29.2		11.9		12.3		24.4		12.3		23.1			
	材料価格の上昇	60.3		44.6		41.5		47.8		50.7		50.0		52.1		46.2			
	下請の確保難	22.1		26.5		23.1		32.8		27.4		23.1		23.3		20.0			
	駐車場・資材置場の確保難	2.9		4.8		3.1		6.0		6.8		3.8		8.2		7.7			
	人件費の増加	19.1		15.7		16.9		22.4		26.0		25.6		16.4		30.8			
	人件費以外の経費の増加	8.8		14.5		6.2		11.9		20.5		15.4		13.7		6.2			
	技術力の不足	2.9		4.8		10.8		6.0		5.5		7.7		11.0		10.8			
	代金回収の悪化	1.5		2.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	天候の不順	0.0		7.2		3.1		0.0		1.4		2.6		2.7		0.0			
	地場産業の衰退	1.5		1.2		0.0		0.0		0.0		1.3		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		1.2		1.5		0.0		2.7		1.3		1.4		0.0			
	その他	4.4		2.4		3.1		4.5		0.0		1.3		1.4		1.5			
	問題なし	1.5		2.4		1.5		1.5		1.4		1.3		2.7		1.5			
重 点 経 営 策 (%)	販路を広げる	31.3		29.3		32.3		24.3		26.8		29.5		24.7		30.3			
	経費を節減する	40.3		36.6		30.8		37.1		28.2		38.5		30.1		28.8			
	情報力を強化する	17.9		20.7		20.0		17.1		16.9		14.1		21.9		18.2			
	新しい工法を導入する	3.0		2.4		6.2		4.3		4.2		3.8		5.5		4.5			
	新しい事業を始める	4.5		11.0		10.8		7.1		7.0		9.0		9.6		7.6			
	技術力を高める	25.4		28.0		35.4		27.1		28.2		29.5		26.0		28.8			
	人材を確保する	50.7		45.1		53.8		58.6		59.2		56.4		54.8		60.6			
	パート化を図る	1.5		1.2		1.5		1.4		1.4		2.6		0.0		3.0			
	教育訓練を強化する	11.9		11.0		6.2		12.9		21.1		12.8		15.1		16.7			
	労働条件を改善する	11.9		20.7		20.0		20.0		22.5		28.2		17.8		18.2			
	不動産の有効活用を図る	6.0		4.9		1.5		1.4		5.6		3.8		2.7		1.5			
	その他	1.5		1.2		1.5		1.4		0.0		1.3		2.7		1.5			
	特になし	7.5		6.1		7.7		8.6		5.6		5.1		11.0		7.6			
有効回答事業所数		76		89		76		74		75		88		80		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期比	R7 1～3月期
項目																			
業 況	良い	21.9	24.6	23.1	23.4	12.1	22.1	16.4	10.3	15.0	9.1	17.6	20.3	14.5	19.0	20.3	17.6		20.3
	普通	54.7	57.4	53.8	62.5	65.5	53.2	65.5	63.8	63.3	72.7	48.2	52.5	66.7	46.4	58.0	57.4		58.0
	悪い	23.4	18.0	23.1	14.1	22.4	24.7	18.2	25.9	21.7	18.2	34.1	27.1	18.8	34.5	21.7	25.0		21.7
	D・I	-1.6	6.6	0.0	9.4	-10.3	-2.6	-1.8	-15.5	-6.7	-9.1	-16.5	-6.8	-4.3	-15.5	-1.4	-7.4		-1.4
	修正値	-1.6	6.6	0.0	9.4	-10.3	-2.6	-1.8	-15.5	-6.7	-9.1	-16.5	-6.8	-4.3	-15.5	-1.4	-7.4	3.0	-1.4
	傾向値																		
売 上 額	増加	21.5	31.1	23.1	18.8	19.0	28.6	27.3	13.8	28.3	25.9	25.9	22.0	33.3	23.8	24.6	24.6		23.2
	変らず	56.9	55.7	46.2	60.9	62.1	46.8	54.5	65.5	51.7	57.4	40.0	49.2	50.7	52.4	49.3	52.2		58.0
	減少	21.5	13.1	30.8	20.3	19.0	24.7	18.2	20.7	20.0	16.7	34.1	28.8	15.9	23.8	26.1	23.2		18.8
	D・I	0.0	18.0	-7.7	-1.6	0.0	3.9	9.1	-6.9	8.3	9.3	-8.2	-6.8	17.4	0.0	-1.4	1.4		4.3
	修正値	0.0	18.0	-7.7	-1.6	0.0	3.9	9.1	-6.9	8.3	9.3	-8.2	-6.8	17.4	0.0	-1.4	1.4	-19.0	4.3
	傾向値																		
収 益	増加	23.4	18.0	16.9	18.5	17.2	22.1	14.8	8.6	23.3	18.5	20.0	20.3	26.1	19.0	18.8	20.3		23.2
	変らず	54.7	65.6	46.8	63.1	65.5	49.4	64.8	70.7	55.0	61.1	40.0	52.5	53.6	51.2	56.5	52.2		55.1
	減少	21.9	16.4	36.4	18.5	17.2	28.6	20.4	20.7	21.7	20.4	40.0	27.1	20.3	29.8	24.6	27.5		21.7
	D・I	1.6	1.6	-19.5	0.0	0.0	-6.5	-5.6	-12.1	1.7	-1.9	-20.0	-6.8	5.8	-10.7	-5.8	-7.2		1.4
	修正値	1.6	1.6	-19.5	0.0	0.0	-6.5	-5.6	-12.1	1.7	-1.9	-20.0	-6.8	5.8	-10.7	-5.8	-7.2	-12.0	1.4
	傾向値																		
価 格 動 向	システム提供価格	15.9	13.8	10.4	19.0	6.9	9.2	9.1	0.0	8.6	9.1	12.2	19.6	11.6	12.3	11.9	10.1		10.4
	〃 修正値	15.9	13.8	10.4	19.0	6.9	9.2	9.1	0.0	8.6	9.1	12.2	19.6	11.6	12.3	11.9	10.1	0.0	10.4
	〃 傾向値																		
	人件費	18.5	27.9	35.9	33.8	32.8	29.9	25.5	32.8	21.7	25.5	43.5	36.7	30.4	36.9	20.3	30.4		13.0
	〃 修正値	18.5	27.9	35.9	33.8	32.8	29.9	25.5	32.8	21.7	25.5	43.5	36.7	30.4	36.9	20.3	30.4	-10.0	13.0
	〃 傾向値																		
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資金繰り	-1.5	-8.2	-6.4	0.0	-13.8	-6.5	-7.3	-17.2	-5.0	-10.9	-11.8	-10.0	-8.7	-15.5	-1.4	-7.2		-2.9
	〃 修正値	-1.5	-8.2	-6.4	0.0	-13.8	-6.5	-7.3	-17.2	-5.0	-10.9	-11.8	-10.0	-8.7	-15.5	-1.4	-7.2	7.0	-2.9
前 年 同 期 比	売上額	12.5		11.5		-2.4		8.6		4.8		-3.1		15.4		-6.3			
	収益	12.5		-5.0		-14.3		-11.8		-2.4		-13.8		-11.8		-8.3			
雇 用	残業時間	7.5	5.7	1.6	10.0	0.0	0.0	-5.7	-7.1	0.0	2.9	-7.7	-7.1	-11.5	-6.2	-8.3	-13.5		-4.2
	人手	-67.5	-62.9	-52.5	-57.5	-66.7	-54.1	-51.4	-69.0	-50.0	-48.6	-44.6	-50.0	-34.6	-41.5	-52.1	-44.2		-52.1
借 入 金	借入難易度	-2.6		3.3		-4.8		-2.9		-9.8		-8.2		-12.2		-10.4			
	借入をした(%)	22.5	12.1	32.8	15.0	27.5	18.6	17.1	12.5	16.7	14.7	23.8	17.1	22.4	18.0	23.4	20.0		10.6
	借入をしない(%)	77.5	87.9	67.2	85.0	72.5	81.4	82.9	87.5	83.3	85.3	76.2	82.9	77.6	82.0	76.6	80.0		89.4
有効回答事業所数		65		78		58		55		60		86		69		69			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		対 前期 比	R7 1～3月期
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-22.5	-20.0	-1.7	-22.5	-9.8	-5.0	-17.6	-7.3	-16.7	-17.6	-15.9	-16.7	-3.9	-12.9	-8.5	-3.9		-12.8
	実施した	50.0	31.4	33.3	52.5	29.3	38.3	26.5	25.6	26.8	12.1	35.9	27.5	27.5	35.9	31.3	26.5		35.4
	事業用地・建物	7.5	0.0	0.0	5.0	0.0	3.3	0.0	2.6	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0		2.1
	機械・設備の新・増設	12.5	14.3	6.7	12.5	4.9	6.7	11.8	2.6	9.8	6.1	7.8	5.0	5.9	7.8	6.3	4.1		6.3
	機械・設備の更改	7.5	17.1	3.3	17.5	9.8	5.0	11.8	12.8	4.9	6.1	10.9	10.0	11.8	9.4	8.3	10.2		8.3
	事務機器	35.0	8.6	28.3	40.0	22.0	28.3	8.8	15.4	19.5	6.1	23.4	25.0	15.7	26.6	20.8	16.3		20.8
	車両	10.0	0.0	1.7	0.0	2.4	1.7	2.9	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	5.9	4.7	2.1	4.1		4.2
	その他	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	3.3	2.9	0.0	2.4	0.0	6.3	2.5	2.0	6.3	0.0	2.0		0.0
	実施しない	50.0	68.6	66.7	47.5	70.7	61.7	73.5	74.4	73.2	87.9	64.1	72.5	72.5	64.1	68.8	73.5		64.6
経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	28.2		47.5		42.9		31.4		33.3		42.4		52.9		47.9			
	人手不足	59.0		55.9		57.1		51.4		51.3		49.2		45.1		54.2			
	同業者間の競争の激化	7.7		10.2		4.8		5.7		2.6		11.9		2.0		12.5			
	大手企業との競争の激化	7.7		3.4		2.4		5.7		5.1		1.7		5.9		2.1			
	利幅の縮小	12.8		13.6		23.8		17.1		23.1		20.3		21.6		12.5			
	取扱サービスの陳腐化	12.8		6.8		4.8		0.0		10.3		5.1		5.9		6.3			
	合理化の不足	5.1		1.7		4.8		11.4		5.1		1.7		3.9		2.1			
	料金の値下げ要請	2.6		3.4		0.0		0.0		7.7		1.7		2.0		0.0			
	人件費の増加	43.6		35.6		28.6		42.9		53.8		44.1		43.1		52.1			
	通信価格の上昇	2.6		1.7		7.1		8.6		0.0		5.1		0.0		6.3			
	技術力の不足	15.4		13.6		14.3		11.4		17.9		11.9		19.6		12.5			
	取引先の減少	12.8		10.2		16.7		11.4		7.7		15.3		11.8		12.5			
	人件費以外の経費の増加	20.5		18.6		26.2		17.1		17.9		16.9		15.7		10.4			
	地価の高騰	0.0		0.0		0.0		2.9		0.0		0.0		2.0		0.0			
	駐車場の確保難	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.7		0.0		0.0			
	代金回収の悪化	0.0		1.7		0.0		0.0		0.0		1.7		0.0		0.0			
	設備の狭小・老朽化	2.6		3.4		4.8		0.0		0.0		3.4		2.0		0.0			
	大手企業の縮小・撤退	2.6		6.8		2.4		0.0		2.6		1.7		2.0		0.0			
	為替レートの変動	5.1		5.1		9.5		11.4		0.0		1.7		0.0		4.2			
重点 経営 施策 (%)																			
	その他	0.0		6.8		9.5		2.9		2.6		1.7		2.0		2.1			
	問題なし	0.0		0.0		2.4		0.0		5.1		3.4		3.9		4.2			
	販路を広げる	38.5		45.0		41.5		25.7		35.7		41.0		44.0		31.3			
	経費を節減する	10.3		15.0		17.1		17.1		16.7		23.0		28.0		22.9			
	宣伝・広告を強化する	5.1		8.3		7.3		2.9		4.8		8.2		6.0		4.2			
	新しい事業を始める	25.6		30.0		22.0		11.4		26.2		18.0		24.0		16.7			
	設備を改装する	7.7		1.7		0.0		0.0		2.4		0.0		6.0		4.2			
	提携先を見つける	17.9		16.7		12.2		20.0		11.9		21.3		8.0		6.3			
	技術力を強化する	51.3		51.7		46.3		40.0		35.7		39.3		38.0		39.6			
	人材を確保する	66.7		60.0		56.1		71.4		61.9		60.7		50.0		56.3			
	パート化を図る	0.0		0.0		0.0		0.0		2.4		0.0		0.0		4.2			
	教育訓練を強化する	15.4		20.0		14.6		20.0		26.2		13.1		16.0		14.6			
	労働条件を改善する	7.7		8.3		12.2		2.9		7.1		8.2		0.0		6.3			
	不動産の有効活用を図る	0.0		1.7		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	0.0		0.0		0.0		0.0		2.4		1.6		0.0		2.1			
	特になし	2.6		1.7		4.9		5.7		2.4		3.3		8.0		8.3			
有効回答事業所数		65		78		58		55		60		86		69		69			

調査の概要

- 1. 調査時期 令和6年10～12月期
- 2. 調査方法 郵送アンケート調査
- 3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	102	74
卸売業	102	73
小売業	102	72
サービス業	102	76
建設業	102	74
情報通信業	102	69
合計	612	438